



操作マニュアル

セットアップ編

■ セットアップ編 目次

■ 「間取りプレミアム」をインストールしましょう	3
● インストール	3
● 「Microsoft .NET Framework 1.1」のインストール	5
■ 「間取りプレミアム」を起動しましょう	6
■ ライセンス認証を行ってください	7

「間取りプレミアム」をインストールしましょう

インストール

● インストール

1. パソコンにCD-ROMをセットすると、自動的にインストール画面が表示されますので、『間取りプレミアム』の[インストール]をクリックしてください。

HINT

体験版などをダウンロードした場合には、「mdpre_setup.exe」をダブルクリックしてください。



2. 『間取りプレミアム』のインストール画面が表示されます。

3. ようこそ

[次へ(N)>]をクリックしてください。

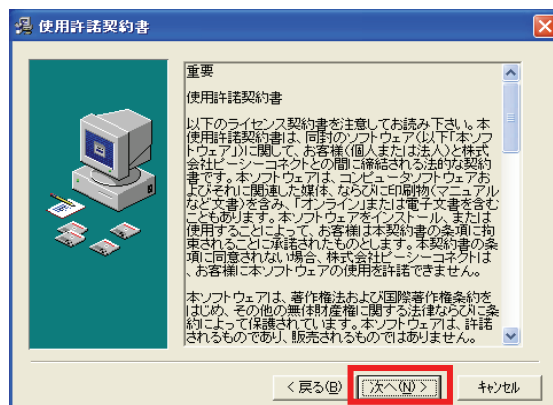
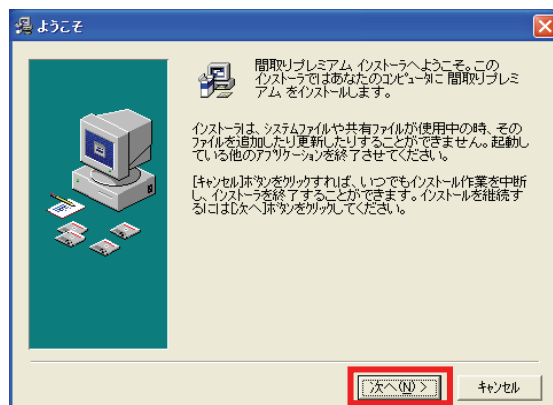
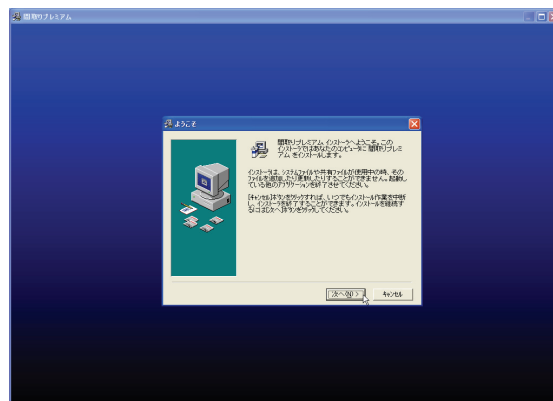
4. 使用許諾契約書

「使用許諾契約書」の内容を確認し、[次へ(N)>]をクリックしてください。

5. インストール先フォルダの選択

インストール先フォルダを選択し[次へ(N)>]をクリックしてください。

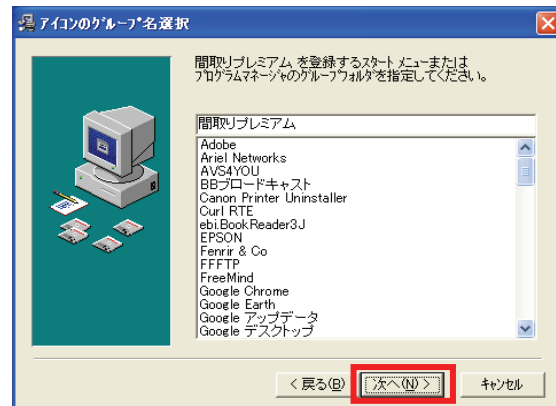
※ 特別な理由がなければインストール先フォルダは変更しないでください。



6. アイコンのグループ名選択

[次へ(N)>]をクリックしてください。

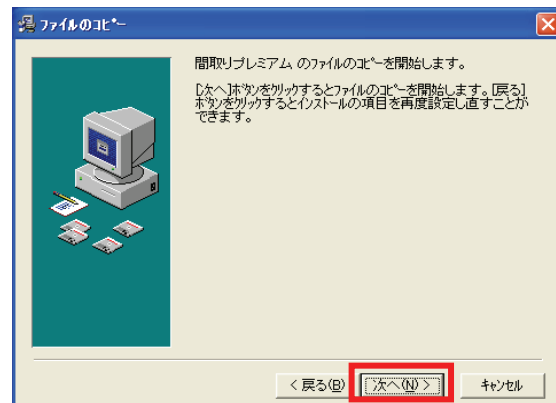
※ 変更する必要はありません。



7. ファイルのコピー

[次へ(N)>]をクリックしてください。

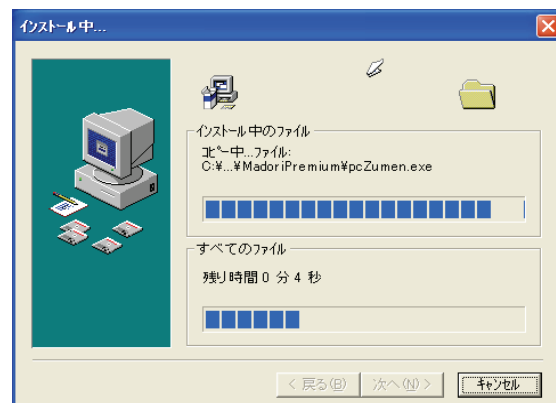
インストールが開始されます。



8. インストール中

『間取りプレミアム』をインストールしています。

完了するまでお待ちください。



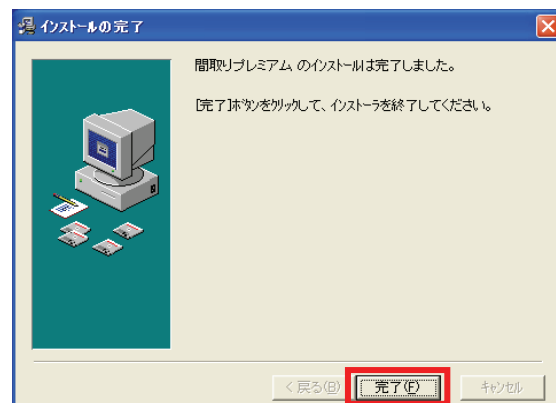
9. インストールの完了

インストールが完了しました。

[完了(E)]をクリックしてください。

※ 「間取りプレミアム」を使用するには、「Microsoft .NET Framework 1.1 」が必要です。多くのパソコンでは、初めからインストールしてありますので、改めてインストールする必要はありません。

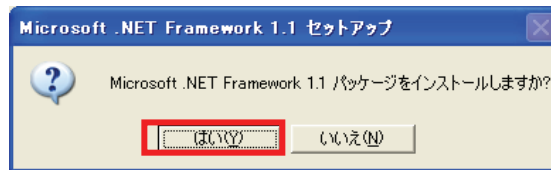
「Microsoft .NET Framework 1.1 」がインストールされていない場合には、自動的に「Microsoft .NET Framework 1.1 」のインストールが始まります。



● 「Microsoft .NET Framework 1.1」のインストール

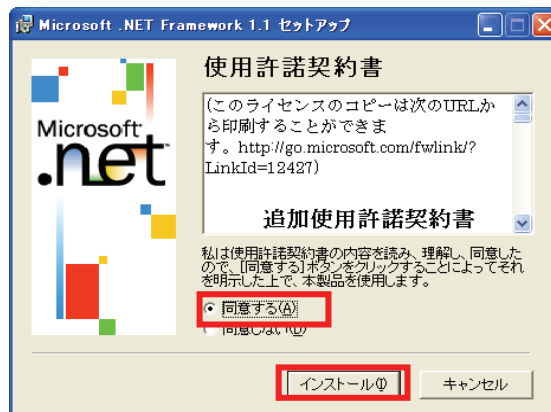
10. 「Microsoft .NET Framework 1.1」がインストールされていない場合、「Microsoft .NET Framework 1.1 セットアップ」が表示されます。

「Microsoft .NET Framework 1.1 パッケージ」のインストールを行いますので、[はい(Y)]をクリックしてください。



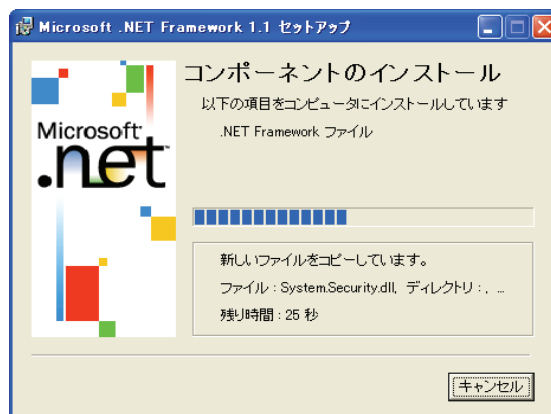
11. 使用許諾契約書

使用許諾契約書が表示されますので、[同意する(A)]にチェックし、[インストール(I)]をクリックしてください。



12. コンポーネントのインストール

インストールが開始されますので、完了するまでお待ちください。



13. インストールが完了します。
[OK]をクリックしてください。



「間取りプレミアム」を起動しましょう

起動

1. デスクトップにある「間取りプレミアム」のアイコンをダブルクリックしてください。



HINT

スタートメニューの[すべてのプログラム]→[間取りプレミアム]→[間取りプレミアム]からでも起動できます。

2. 「間取りプレミアム」が起動し、メニュー画面が表示されます。

HINT

認証を行っていない場合には、体験版として起動します。



ライセンス認証を行ってください

ライセンス認証

● ライセンス認証（サーバ認証）

2. 認証画面が表示されましたら、弊社よりお送りしている「サーバ認証パスワード」を入力し[サーバ認証する]をクリックしてください。

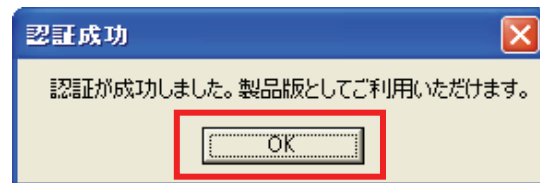
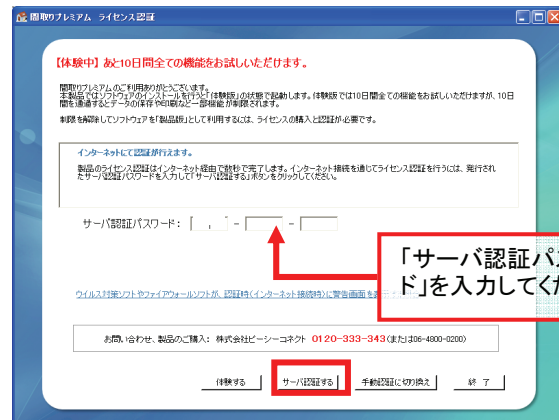
HINT

体験版を利用する

体験版をご利用になる場合には[体験する]をクリックしてください。

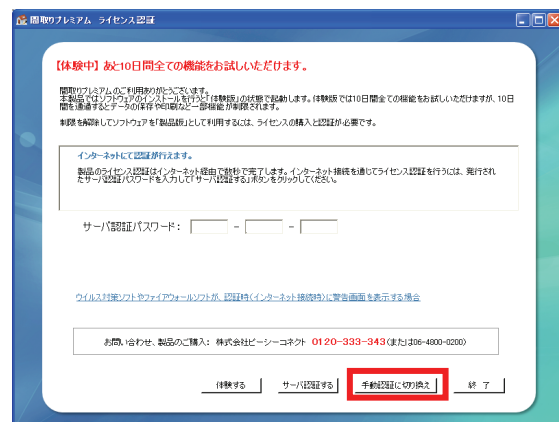
体験する

3. ライセンス認証が完了しました。
[OK]をクリックしてください。

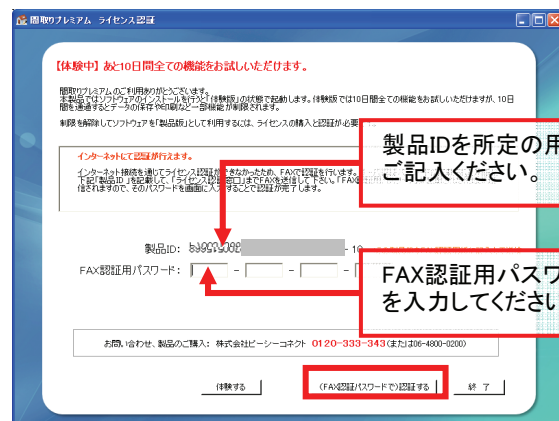


● インターネットに接続していない場合

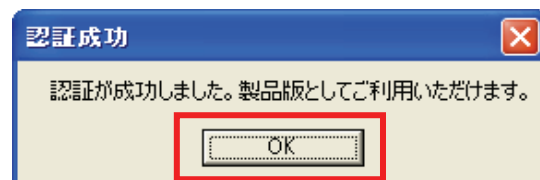
1. インターネットに接続していない場合や、何らかの理由によりインターネット接続を検出できなかった場合には、FAXで書面をやりとりする手動認証でライセンスを発行いたします。
[手動認証に切り換える]をクリックしてください。



2. 画面に表示されている製品IDを所定の用紙にご記入いただき弊社までFAXにてお送りください。
3. 弊社よりFAXにて返信する認証用パスワードを入力し[(FAX認証パスワードで) 認証する]をクリックしてください。



3. ライセンス認証が完了しました。
[OK]をクリックしてください。





操作マニュアル

トレーニング編

■トレーニング編 目次

はじめに

Step 1 間取図を作成する準備をしましょう	12
● 新規作成	12
● 描画設定	12
Step 2 部屋を入力しましょう	13
● 部屋を入力する準備	13
● 矩形部屋（長方形、正方形の部屋）の入力	13
★ グリッド（マス目）のサイズを変更する	14
[HINT] 直前の操作の取り消し	15
[HINT] 不要な部品削除	15
● 部屋を合成して入力	16
● 多角部屋の入力	17
★ 階層を切り替える	18
● アール形状部屋の入力	20
Step 3 建具を入力しましょう	21
● 建具を入力する準備	21
● 建具の入力	21
Step 4 備品を入力しましょう	24
● 備品を入力する準備	24
● 備品の入力	24
[HINT] 反転タイプの備品	26
Step 5 外構などを入力しましょう	27
● 外構の入力	27
● 方位の入力	28
● 柱形の入力	29
● 壁消去	30
Step 6 階段を入力しましょう	31
● 階段を入力する準備	31
● 階段の入力	31
★ 直階段（1階）	31
★ 曲がり階段（2階）	31

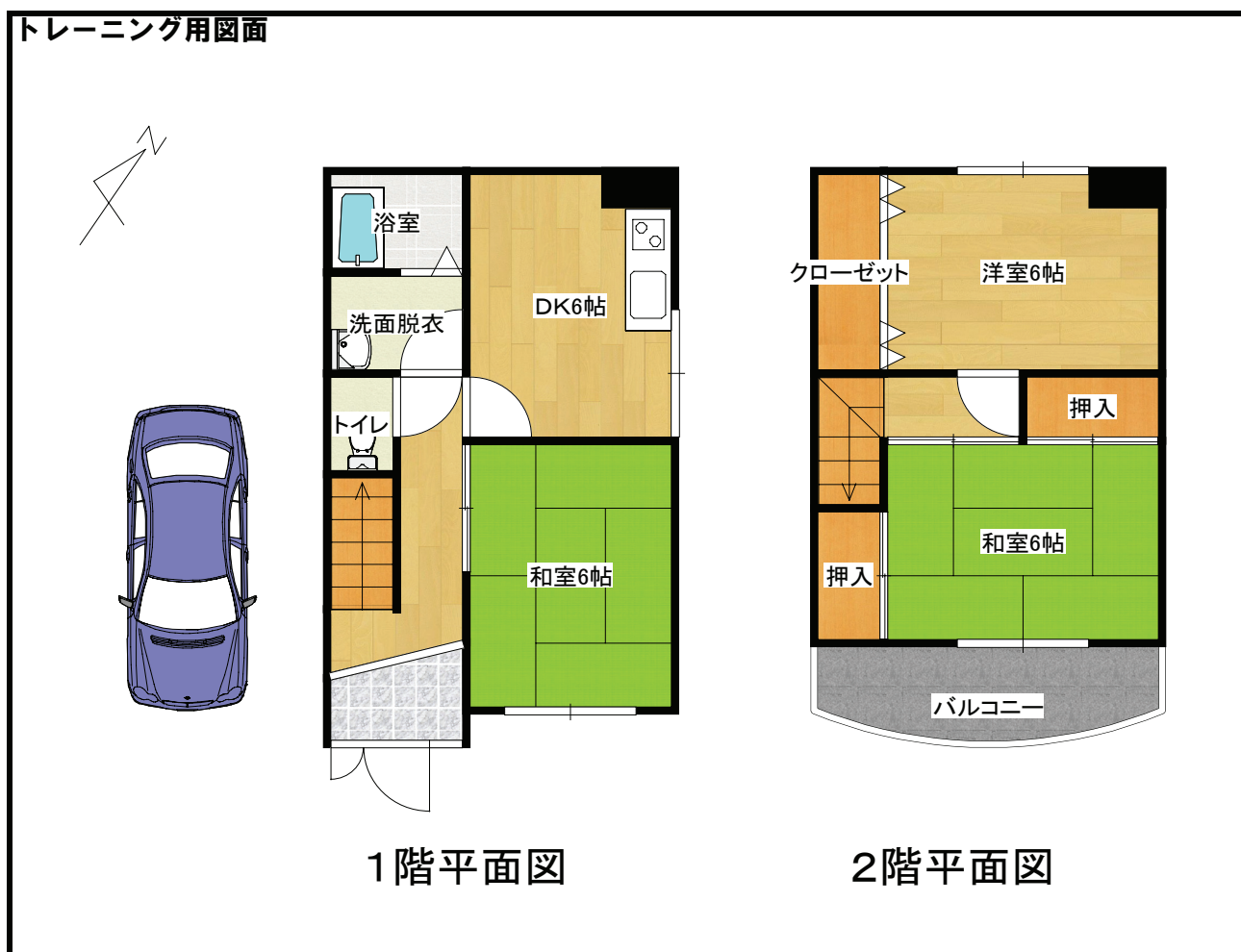
Step 7	文字を入力しましょう	32
	● 文字を入力する準備	32
	● 文字の入力	32
Step 8	印刷しましょう	33
	● 印刷プレビューを表示	33
	● 図面を配置	33
	● 印刷	34
	● 作図画面に戻る	34
Step 9	画像出力しましょう	35
	● 階層コピー	35
	● 画像出力	36
Step 10	保存しましょう	37
	● 保存	37
	[HINT] 既に保存してある図面の場合	37
	[HINT] 物件フォルダ以外の場所に保存する場合	37
	★ Windows7、WindowsVistaの場合	37
	[HINT] ファイル一覧の表示（7、Vistaの場合）	37

■はじめに

本書『間取りプレミアム』トレーニングマニュアルは、インストールから図面作成、印刷、保存に至る、『間取りプレミアム』の一連の基本操作習得を目的として、作成されています。

本書では下記に掲載した戸建の間取図を例題として、実際に図面を完成させるまでの操作を、一つずつ解説していく構成になっております。

これから『間取りプレミアム』をご利用になる皆様には、是非、まず本書の手順に従って、下記の図面を作成してみることをお奨めいたします。



それでは、早速、『間取りプレミアム』を使ってみましょう！

間取図を作成する準備をしましょう

新規作成～描画設定

● 新規作成

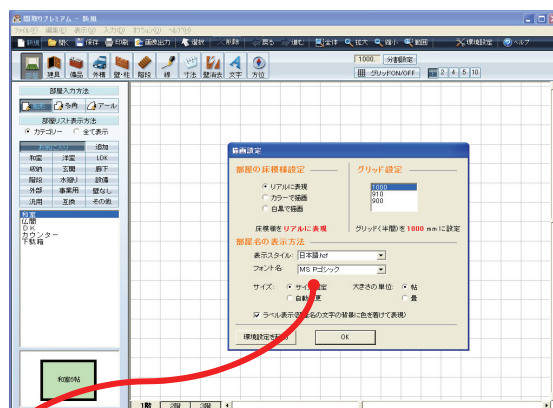
『間取りプレミアム』のメニュー画面が表示されます。
今回は新規に間取図を作成しますので、
[新規作成]をクリックしてください。



● 描画設定

間取図の作成に入る前に、「これから作どういう図面を作成するか?」という基本的な部分を、**描画設定ダイアログ**を使って行います。

今回の図面では標準の設定を使って作図しますので、そのまま[OK]をクリックしてください。



部屋の床模様設定

床の色、模様についての設定を行います。



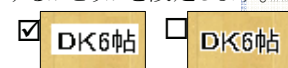
今回の図面はリアルに表現を選択してください。

サイズ

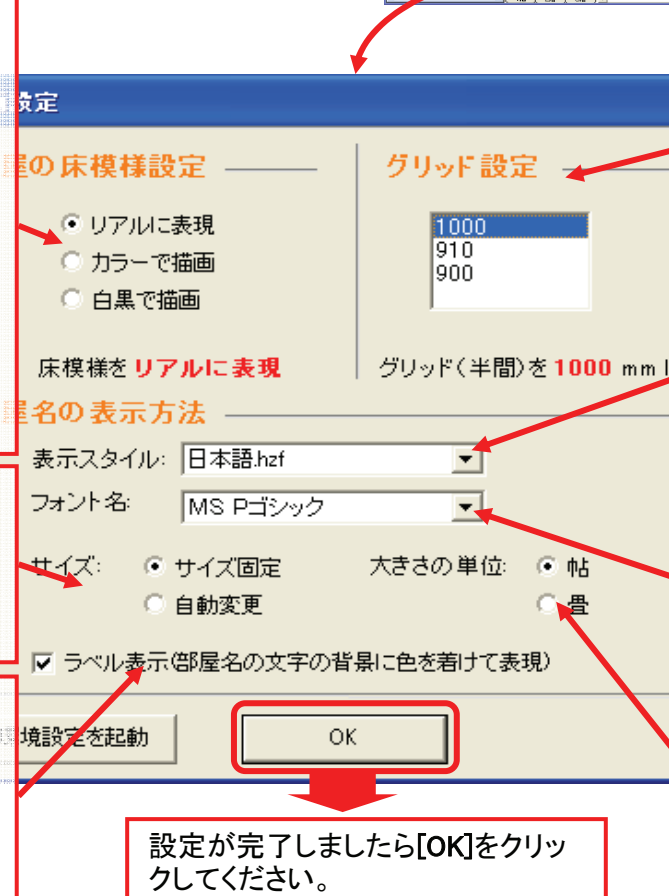
部屋の大きさに合わせて、部屋名のサイズを自動調整するかどうかを設定します。
今回の図面はサイズ固定を選択してください。

ラベル表示

部屋名の背景ラベルを表示するかどうかを設定します。



今回の図面はラベル表示に☑してください。



グリッド設定

基本となるマス目(グリッド)の設定を行います。
例えば、中京間の間取図であれば910mmを選択します。
今回の図面は1000mmに設定してください。

表示スタイル

「部屋属性」を選択します。
選択した部屋属性によって、作図に使用できる部屋の種類などが変わります。
今回の図面は日本語.hzfを選択してください。

フォント名

部屋名に使用するフォントを設定します。
今回の図面はMS Pゴシックを選択してください。

大きさの単位

帖数を表示する際に使用する漢字を選択します。
今回の図面は帖を選択してください。

設定が完了しましたら[OK]をクリックしてください。

Step 2

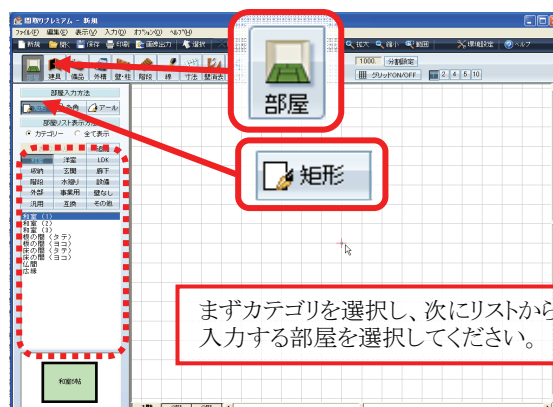
部屋を入力しましょう

部屋入力（矩形部屋～多角部屋～アール形状）

● 部屋を入力する準備

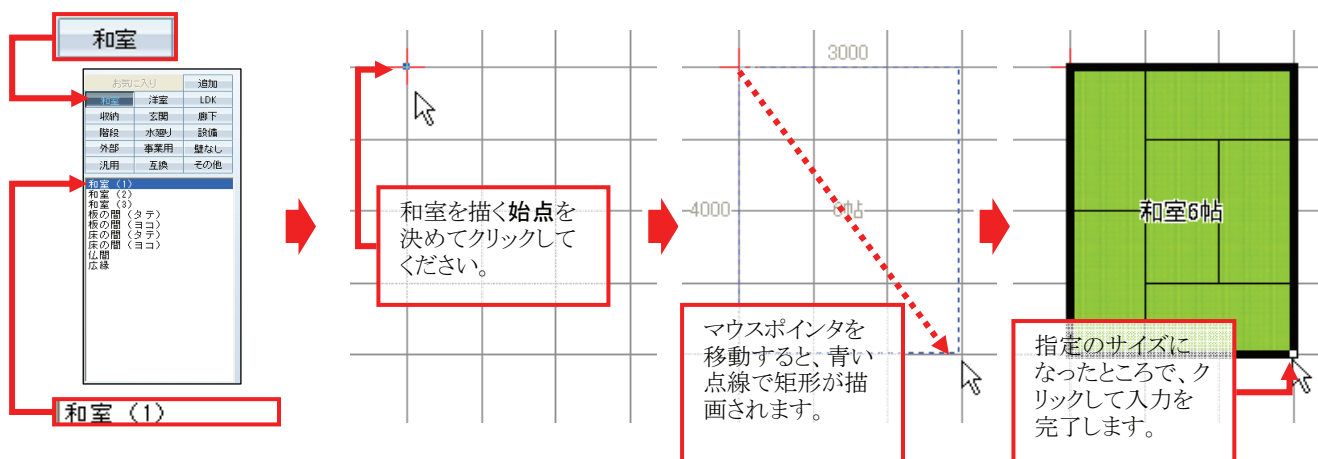
まず、部屋を入力できる状態にしましょう。
※ 実際には以下の1～2は完了した状態で起動します。

1. [部屋]をクリックしてください。
2. [矩形]をクリックしてください。
3. これから入力する部屋を選択してください。
まず、カテゴリを選択し、次にリストから部屋の種類を選択します。



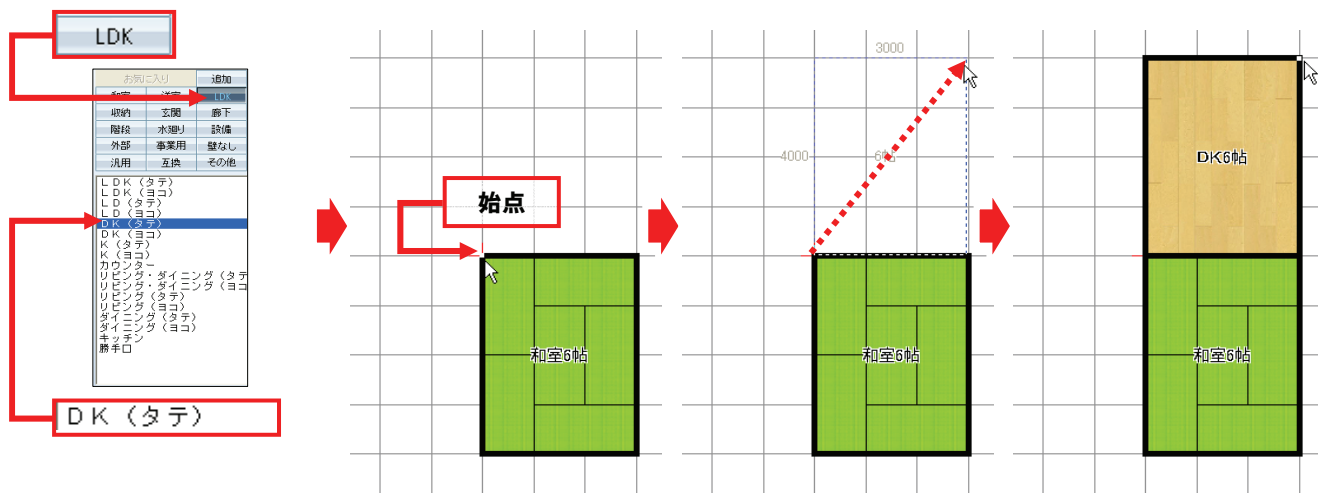
● 矩形部屋（長方形、正方形の部屋）の入力

① 和室（寸法:縦=4000mm 横=3000mm 6帖）



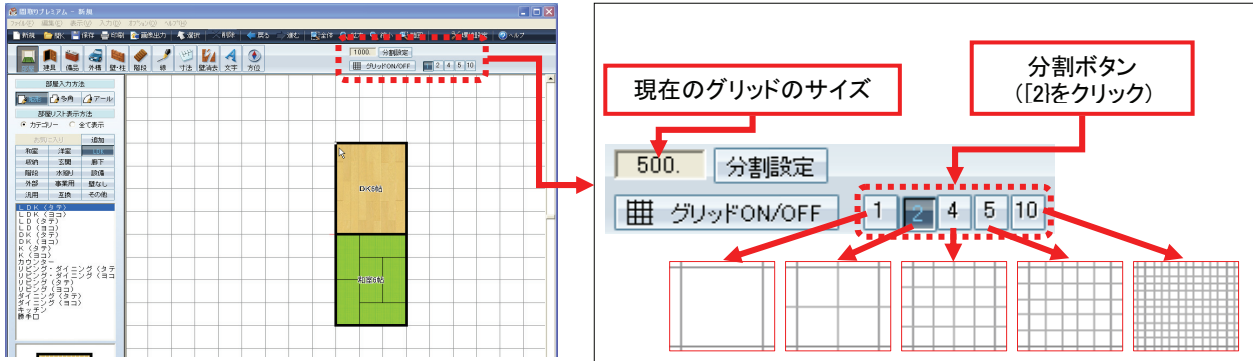
以下、上記と同じ手順で部屋を作図していきましょう！

② DK（寸法:縦=4000mm 横=3000mm 6帖）



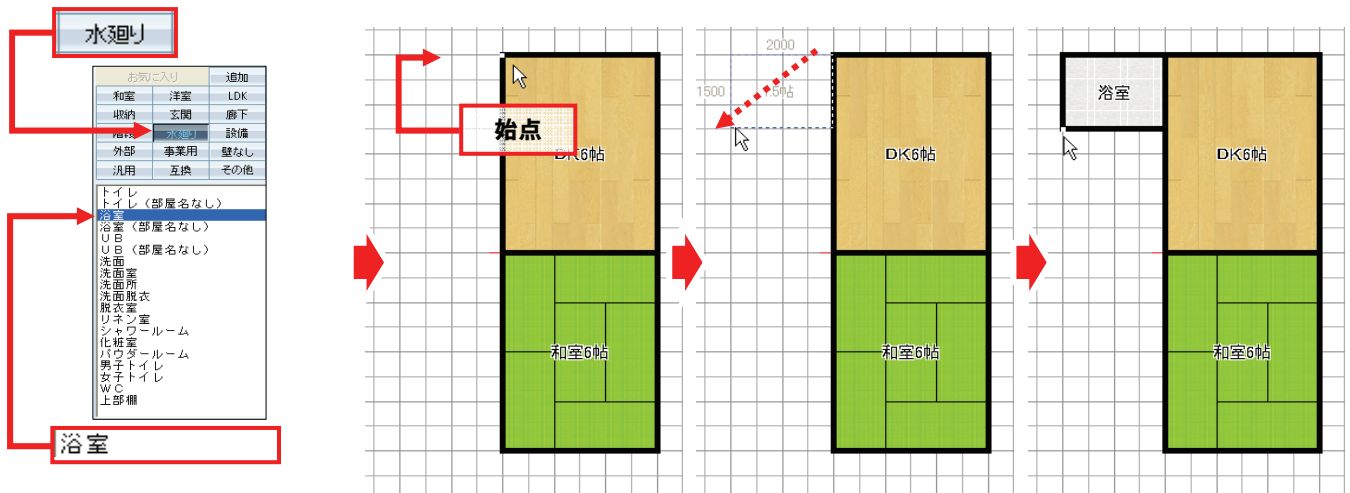
★ グリッド（マス目）のサイズを変更する

部屋の大きさによっては、ここまでのように1000mmのグリッドだけでは描けない場合があります。その場合には、グリッドを分割することで対応することが出来ます。分割ボタンをクリックし、グリッドを分割して適切なグリッドの大きさで部屋を入力しましょう。ここでは[2]分割ボタンをクリックし、グリッドを「500」に設定してください。

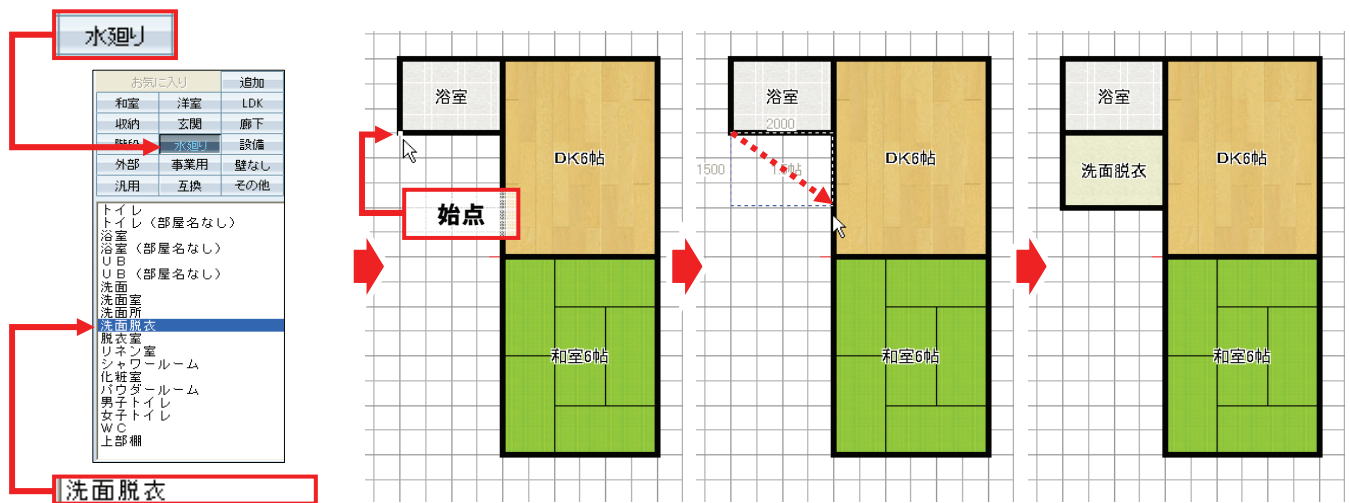


それでは、引き続き部屋を入力していきましょう！

③ 浴室（寸法:縦=1500mm 横=2000mm 1.5帖）



④ 洗面脱衣（寸法:縦=1500mm 横=2000mm 1.5帖）



⑤ トイレ (寸法:縦=1500mm 横=1000mm 0.75帖)

水廻り

お気に入り		追加
和室	洋室	LDK
収納	玄関	廊下
水廻り	水廻り	設備
外部	事業用	壁なし
汎用	互換	その他

トイレ

⑥ 階段 (寸法:縦=2000mm 横=1000mm 1帖) ※階段そのものは後ほど入力します。

階段

お気に入り		追加
和室	洋室	LDK
収納	玄関	廊下
階段	水廻り	設備
外部	事業用	壁なし
汎用	互換	その他

階段 (室: 壁あり)

HINT

直前の操作の取り消し

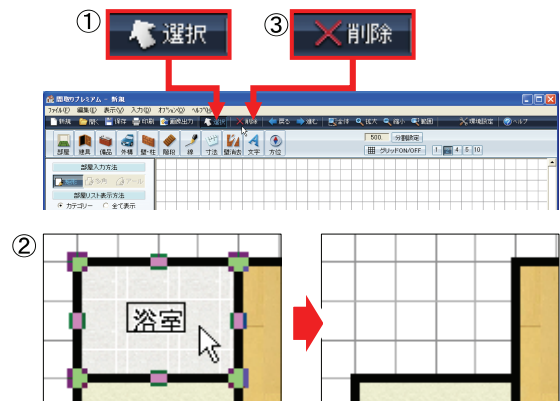
直前に行った操作を取り消したい場合には、**[戻る]**をクリックしてください。10回前の操作まで手順をさかのぼって取り消すことができます。また、**[戻る]**で取り消した操作を、もう1度やり直す場合には**[進む]**をクリックしてください。



HINT

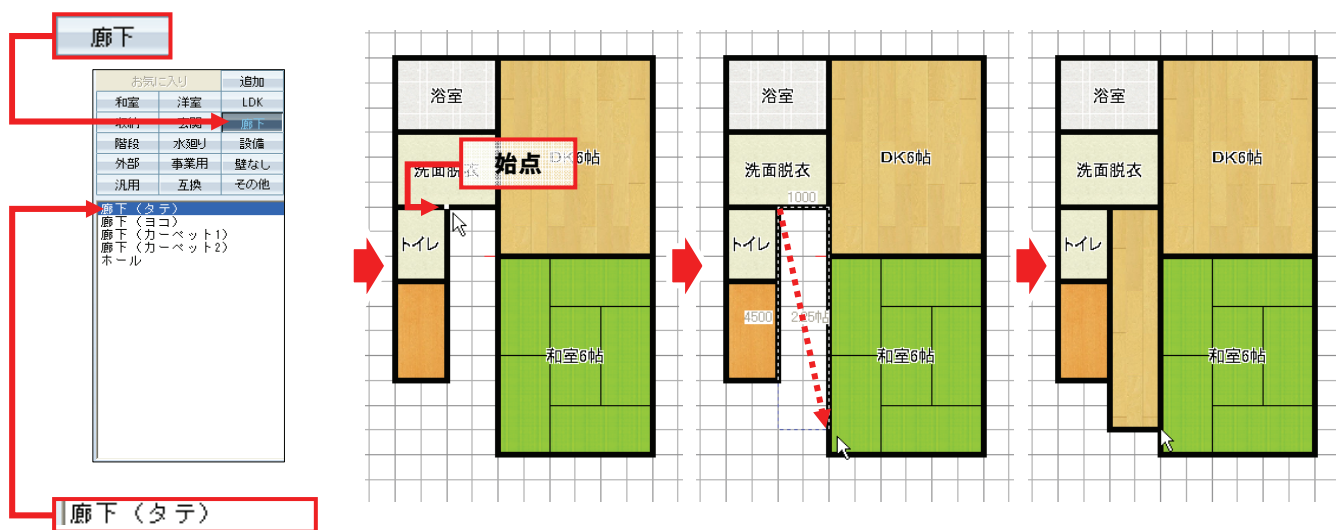
不要な部品の削除

以下は不要な備品(部屋、建具、備品など)を削除する為の操作です。
 ① **[選択]**をクリックしてください。
 ② 削除したい部屋をクリックして選択してください。
 ③ **[削除]**をクリックしてください。

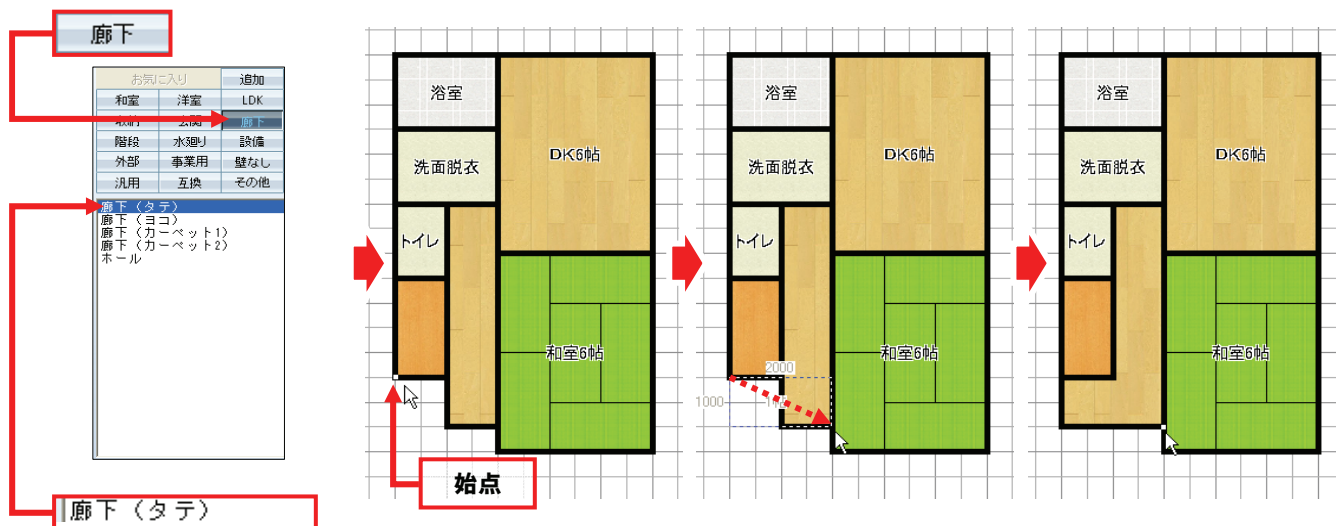


● 部屋を合成して入力

⑦ 廊下 (寸法:縦=4500mm 横=1000mm 2.25帖)



⑧ 廊下 (寸法:縦=1000mm 横=2000mm 1帖)

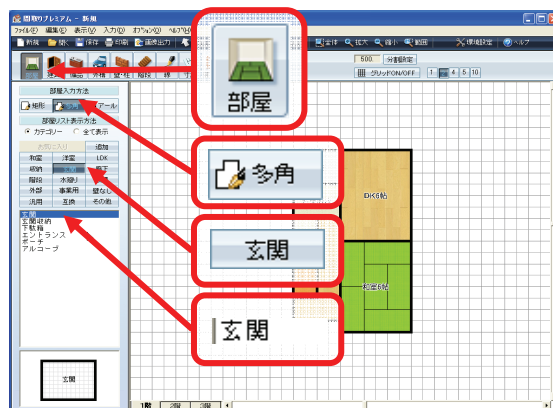


上記のように、同じ種類の二つの部屋を重ねて入力すると、自動的に一つの部屋に合成されます。

● 多角部屋の入力

ここでは長方形、正方形ではない変形した玄関を入力します。下記の手順に従って、操作してください。

1. [部屋]をクリックしてください。
2. [多角]をクリックしてください。
3. カテゴリの[玄関]をクリックしてください。
4. 部屋リストの[玄関]をクリックしてください。



⑨ 玄関

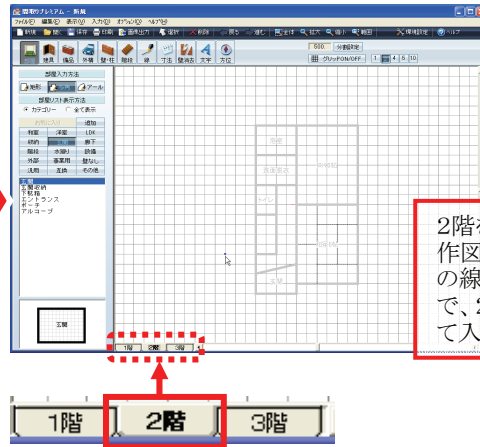
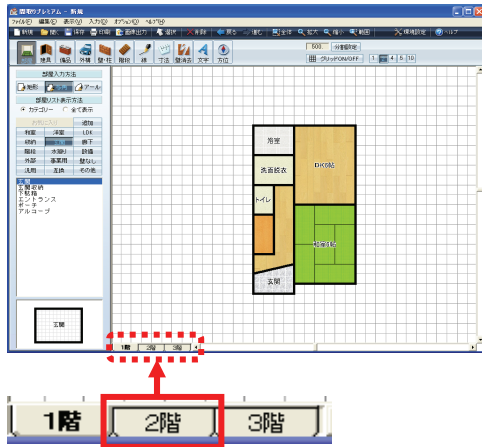


上記のように、始点を決めて、多角形の角を順にクリックし、最後に始点の位置でクリックすると、一周した範囲が多角形の部屋になります。

1階の部屋が完成しました！ 引き続き2階の部屋を作成しましょう！

★ 階層を切り替える

1階の部屋が出来上がりましたので、2階の入力に入ります。
作図画面左下の階層切替タブから[2階]をクリックしてください。



2階を表示すると、1階に作図した図面が、グレーの線で表示されますので、2階はその上に重ねて入力してください。

それでは、2階に部屋を入力していきましょう！

部屋入力方法

矩形
 多角
 アール

部屋リスト表示方法

カテゴリ
 全て表示

お気に入り		追加
和室	洋室	LDK
収納	玄関	廊下
階段	水廻り	設備
外部	事業用	壁なし
汎用	互換	その他

矩形

ここからは、矩形部屋の
入力が続きますので、
忘れずに[矩形]をクリック
してください。

⑩ 洋室 (寸法:縦=3000mm 横=4000mm 6帖)

洋室

お気に入り	追加
和室	洋室
収納	玄関
階段	水廻り
外部	事業用
汎用	互換

洋室 (タテ)

洋室 (ヨコ)

始点

⑪ クローゼット (寸法:縦=3000mm 横=1000mm 1.5帖)

収納

お気に入り	追加
和室	洋室
収納	玄関
階段	水廻り
外部	事業用
汎用	互換

クローゼット

始点

⑫ 押入 (寸法:縦=1000mm 横=2000mm 1帖)

収納

お気に入り	追加
和室	洋室
収納	玄関
階段	水廻り
外部	事業用
汎用	互換

押入

始点

⑬ 廊下 (寸法:縦=1000mm 横=2000mm 1帖)

廊下

お別れ入り	追加
和室	洋室 LDK
収納	玄関 廊下
階段	水廻り 設備
外部	事業用 壁なし
汎用	互換 その他

廊下 (タテ)
廊下 (ヨコ)
廊下 (カーペット1)
廊下 (カーペット2)
ホール

廊下 (ヨコ)

⑭ 和室 (寸法:縦=3000mm 横=4000mm 6帖)

和室

お別れ入り	追加
和室	洋室 LDK
収納	玄関 廊下
階段	水廻り 設備
外部	事業用 壁なし
汎用	互換 その他

和室 (1)
和室 (2)
和室 (タテ)
和室 (ヨコ)
床の間 (タテ)
床の間 (ヨコ)
仏壇
広縁

和室 (1)

⑮ 階段 (寸法:縦=2000mm 横=1000mm 1帖)

階段

お別れ入り	追加
和室	洋室 LDK
収納	玄関 廊下
階段	水廻り 設備
外部	事業用 壁なし
汎用	互換 その他

階段 (室: 壁あり)
階段 (室: 壁なし)
外部階段 (壁あり)
外部階段 (壁なし)

階段 (室: 壁あり)

⑯ 押入 (寸法:縦=200mm 横=1000mm 1帖)

収納

お別れ入り	追加
和室	洋室 LDK
収納	玄関 廊下
階段	水廻り 設備
外部	事業用 壁なし
汎用	互換 その他

押入
収納
物入
クローゼット
C L
カーテン/カーペット
W1 C
納戸
棚
シューズ/インナーセット
S1 C
トランクルーム
床下収納
屋根裏収納

押入

⑰ バルコニー (寸法:縦=1000mm 横=5000mm 2.5帖)

外部

お別れ入り	追加
和室	洋室 LDK
収納	玄関 廊下
階段	水廻り 設備
外部	事業用 壁なし
汎用	互換 その他

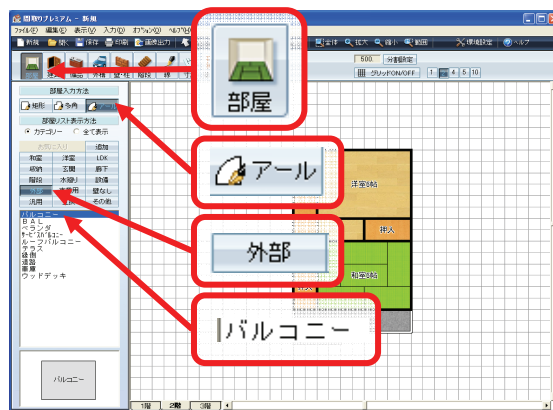
バルコニー
B A L
ベランダ
テラス/バルコニー
ルーフバルコニー
テラス
縁側
遊歩
ウッドデッキ

バルコニー

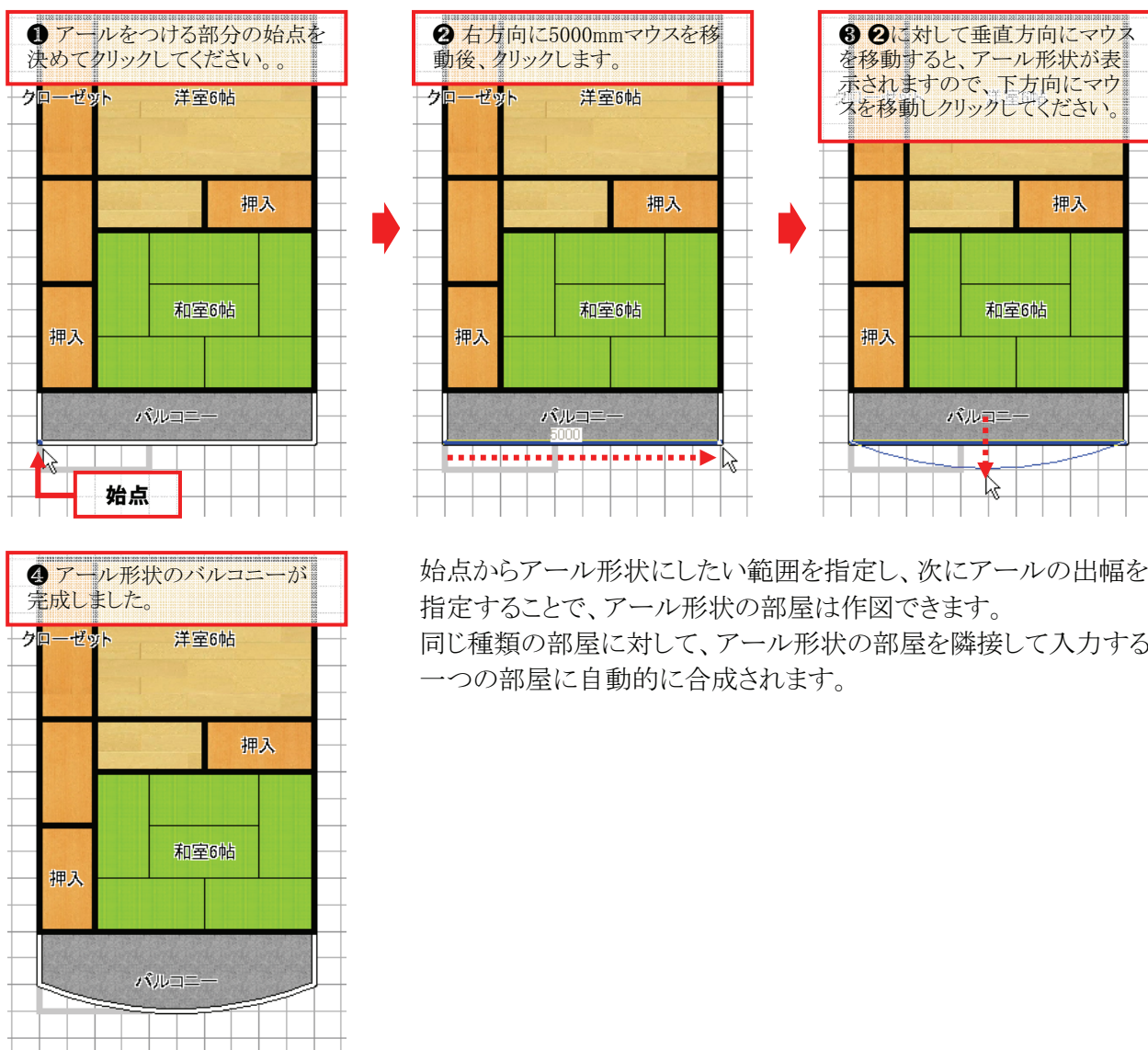
● アール形状部屋の入力

ここではバルコニーをアール形状にします。
下記の手順に従って操作してください。

1. [部屋]をクリックしてください。
2. [アール]をクリックしてください。
3. カテゴリの[外部]をクリックしてください。
4. 部屋リストの[バルコニー]をクリックしてください。



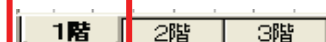
⑧ バルコニー



始点からアール形状にしたい範囲を指定し、次にアールの出幅を指定することで、アール形状の部屋は作図できます。
同じ種類の部屋に対して、アール形状の部屋を隣接して入力すると、一つの部屋に自動的に合成されます。

部屋が完成しました！ 引き続き建具を入力しましょう！

階層を1階に変更してください。



Step3 建具を入力しましょうへ続きます！

Step 3

建具を入力しましょう

建具入力

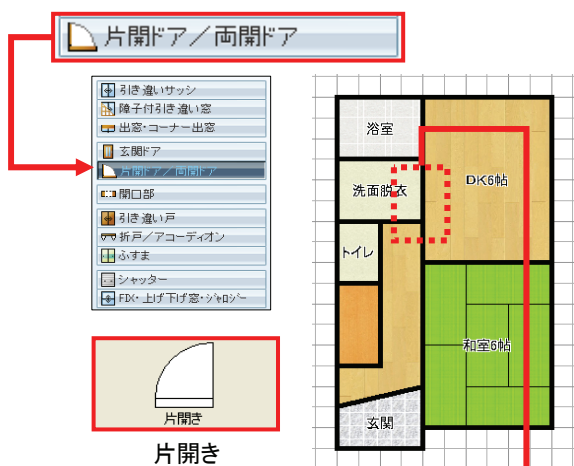
● 建具を入力する準備

1. [建具]をクリックしてください。
2. これから入力する建具を選択してください。
まず、カテゴリを選択し、次にリストから建具の種類を選択します。

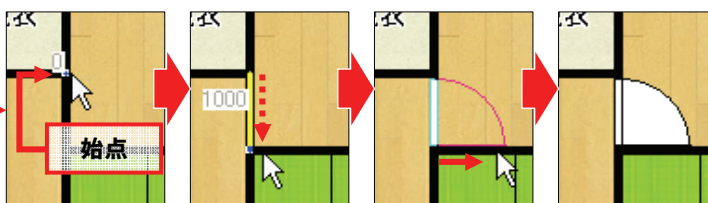


● 建具の入力

① 片開き (寸法:1000mm)

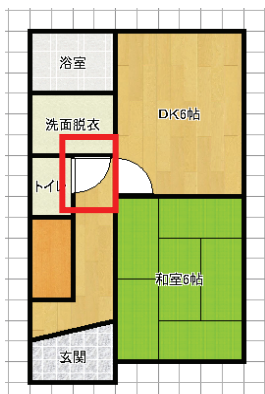


1. 始点となる位置でクリックしてください。
2. 壁上でマウスを動かしサイズを決めてクリックしてください。
※ ここでは下方向に1000mm移動しています。
3. マウスを動かすと、建具の向きが変わりますので、配置したい向きになったところでクリックしてください。
4. 建具を配置できました。



上記と同様の手順で以下の二箇所の片開きドアも入力してください。

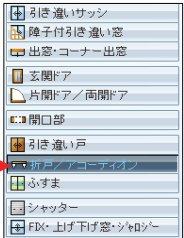
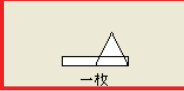
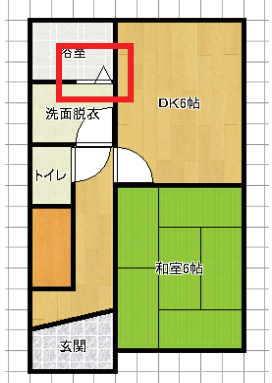
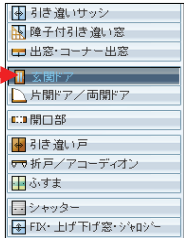


② 片開き 寸法:1000mm

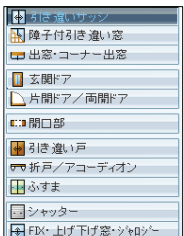
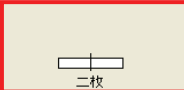
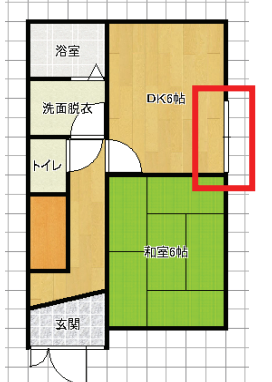
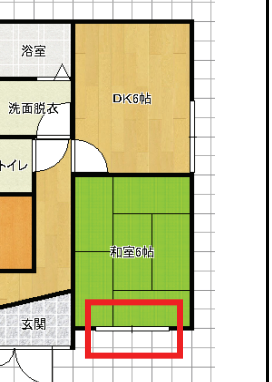


③ 片開き 寸法:1000mm



ここからは、先ほどの手順に従って、建具を入力していきましょう。



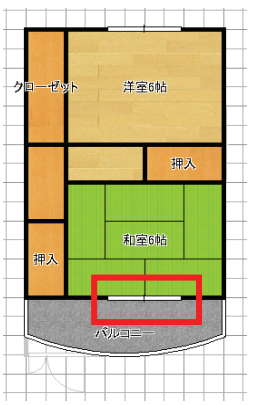
<p>④ 折戸/アコーディオン</p>   <p>一枚</p>	<p>④ 折戸 寸法: 1000mm</p> 	<p>⑤ 玄関ドア</p>   <p>親子袖つき</p>	<p>⑤ 玄関ドア 寸法: 2000mm</p> 
--	---	---	---

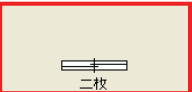
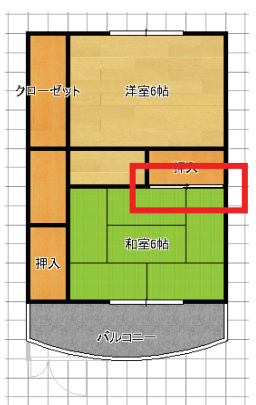

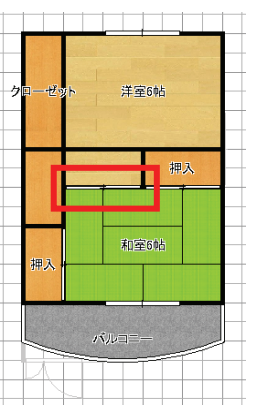
<p>⑥ 引き違いサッシ</p>   <p>二枚</p>	<p>⑥ 引き違いサッシ 寸法: 2000mm</p> 	<p>⑦ 引き違いサッシ 寸法: 2000mm</p> 
--	---	--


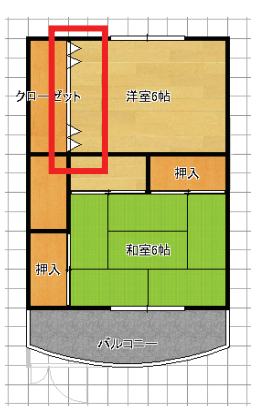

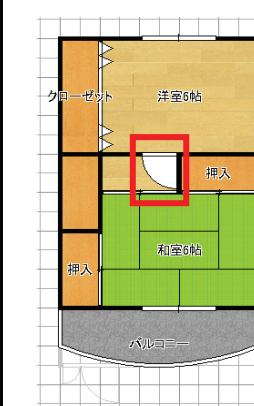
<p>⑧ ふすま</p>   <p>二枚</p>	<p>⑧ ふすま 寸法: 2000mm</p> 
---	--

階層を2階に変更してください。



<p>引き違いサッシ</p> <ul style="list-style-type: none"> 引き違いサッシ 障子付引き違い窓 出窓・コーナー出窓 玄関ドア 片開ドア／両開ドア 開口部 引き違い戸 折戸／アコーディオン ふすま シャッター FDX・上げ下げ窓・シャッター  <p>二枚</p>	<p>⑨ 引き違いサッシ 寸法: 2000mm</p> 	<p>⑩ 引き違いサッシ 寸法: 2000mm</p> 
--	--	---

<p>ふすま</p> <ul style="list-style-type: none"> 引き違いサッシ 障子付引き違い窓 出窓・コーナー出窓 玄関ドア 片開ドア／両開ドア 開口部 引き違い戸 折戸／アコーディオン ふすま シャッター FDX・上げ下げ窓・シャッター  <p>二枚</p>	<p>⑪ ふすま 寸法: 2000mm</p> 	<p>⑫ ふすま 寸法: 2000mm</p> 	<p>⑬ ふすま 寸法: 2000mm</p> 
--	---	--	---

<p>折戸／アコーディオン</p> <ul style="list-style-type: none"> 引き違いサッシ 障子付引き違い窓 出窓・コーナー出窓 玄関ドア 片開ドア／両開ドア 開口部 引き違い戸 折戸／アコーディオン ふすま シャッター FDX・上げ下げ窓・シャッター  <p>一枚</p>	<p>⑭ 折戸 寸法: 3000mm</p> 	<p>片開ドア／両開ドア</p> <ul style="list-style-type: none"> 引き違いサッシ 障子付引き違い窓 出窓・コーナー出窓 玄関ドア 片開ドア／両開ドア 開口部 引き違い戸 折戸／アコーディオン ふすま シャッター FDX・上げ下げ窓・シャッター  <p>一枚</p>	<p>③ 片開き 寸法: 1000mm</p> 
---	---	---	--

建具の入力が完了しました！ 引き続き備品を入力しましょう！

階層を1階に変更してください。

1階 2階 3階

Step 4 備品を入力しましょうへ続きます！

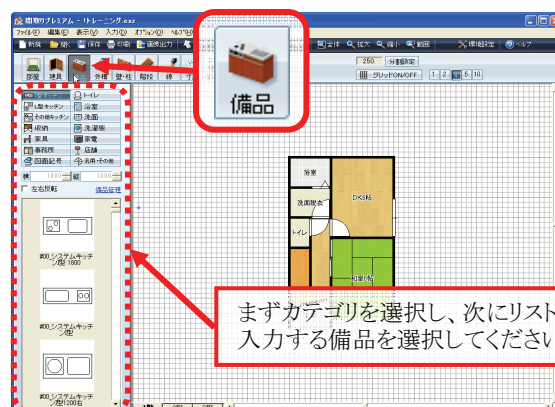
Step 4

備品を入力しましょう

備品入力

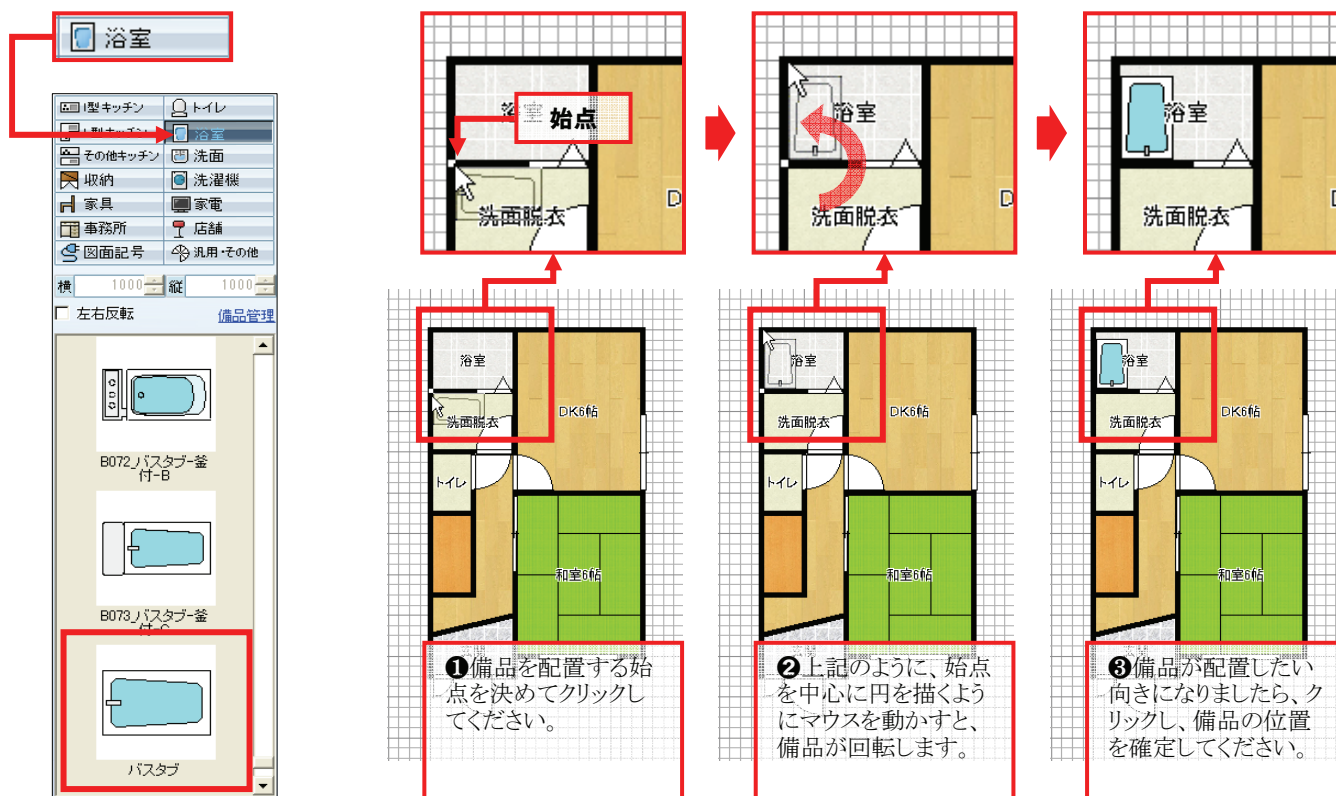
● 備品を入力する準備

1. [備品]をクリックしてください。
2. これから入力する備品を選択してください。
まず、カテゴリを選択し、次にリストから備品の種類を選択します。



● 備品の入力

① バスタブ

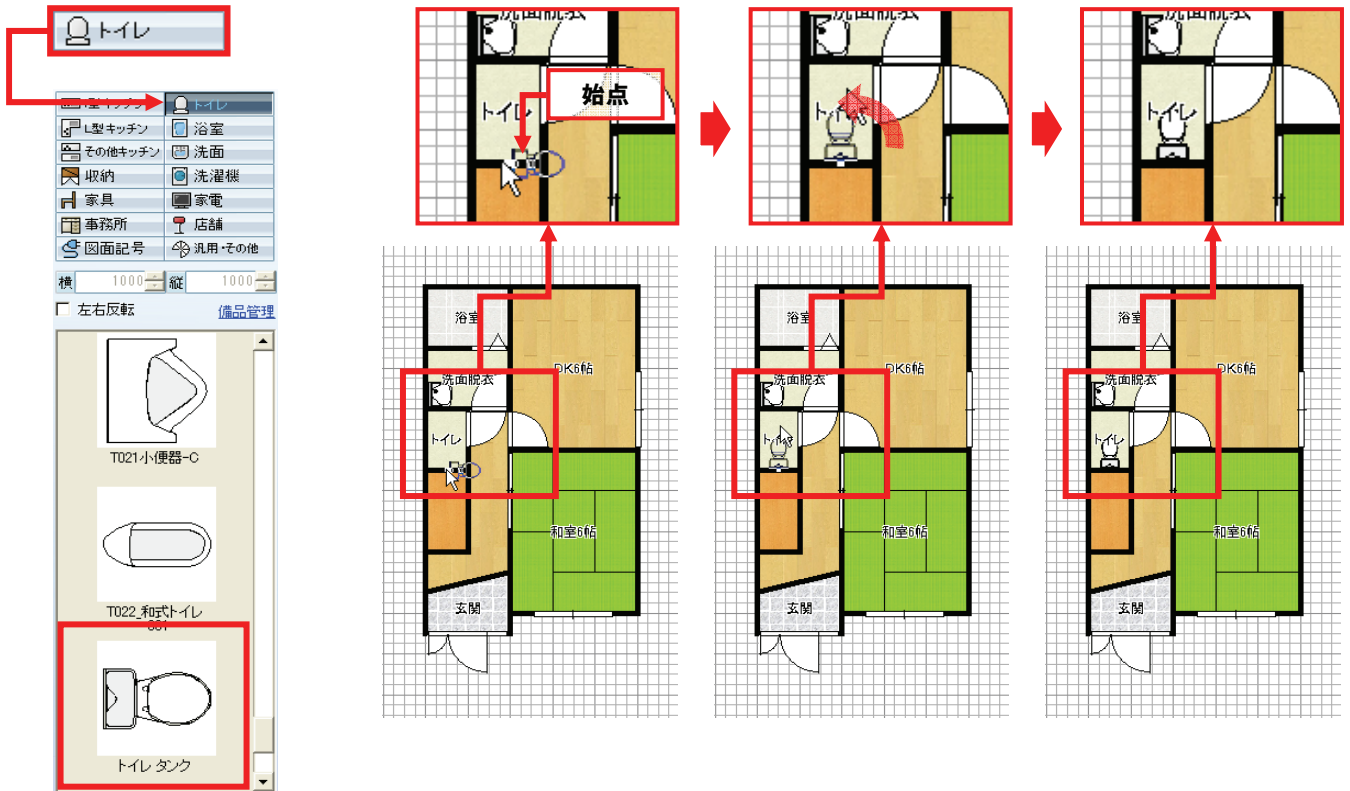


以上と同様の手順でその他の建具も入力してみましょう。

② 洗面化粧台-600



③ トイレ タンク



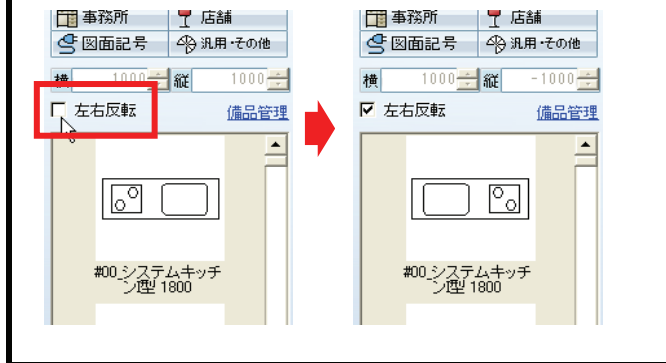
④ #00_システムキッチンI型 1800



HINT

反転タイプの備品

反転タイプの備品を配置する場合には、備品を選択する際に、[左右反転]にチェックを入れてください。



備品の入力が完了しました！ 引き続き外構を入力しましょう！

Step 5

外構などを入力しましょう

外構入力・方位入力・柱形の入力・壁消去

● 外構の入力

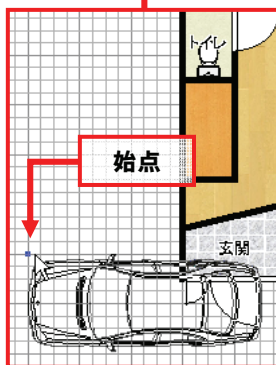
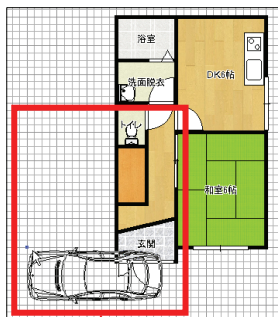
1. [外構]をクリックしてください。
2. リストから入力する外構を選択してください。
今回は「Benz-C180」を選択してください。



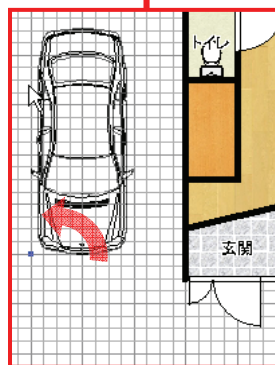
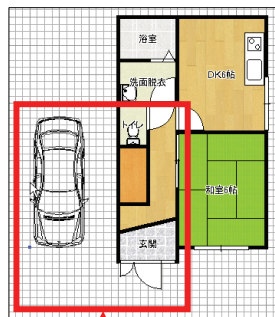
Benz-C180



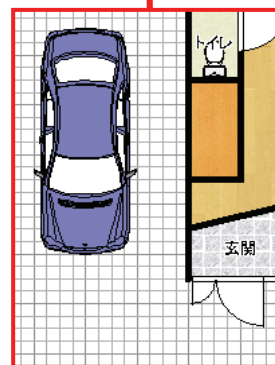
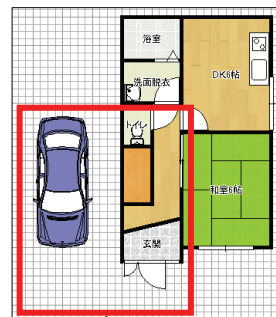
① 外構を配置する始点を決めてクリックしてください。



② 下記のように、始点を中心に円を描くようにマウスを動かすと、外構が回転します。



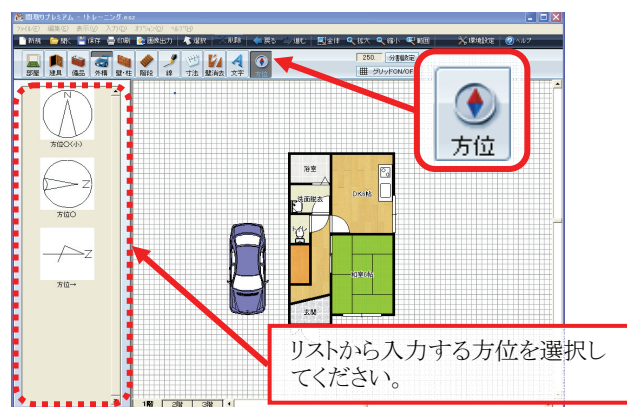
③ 外構が配置したい向きになりましたら、クリックし確定してください。



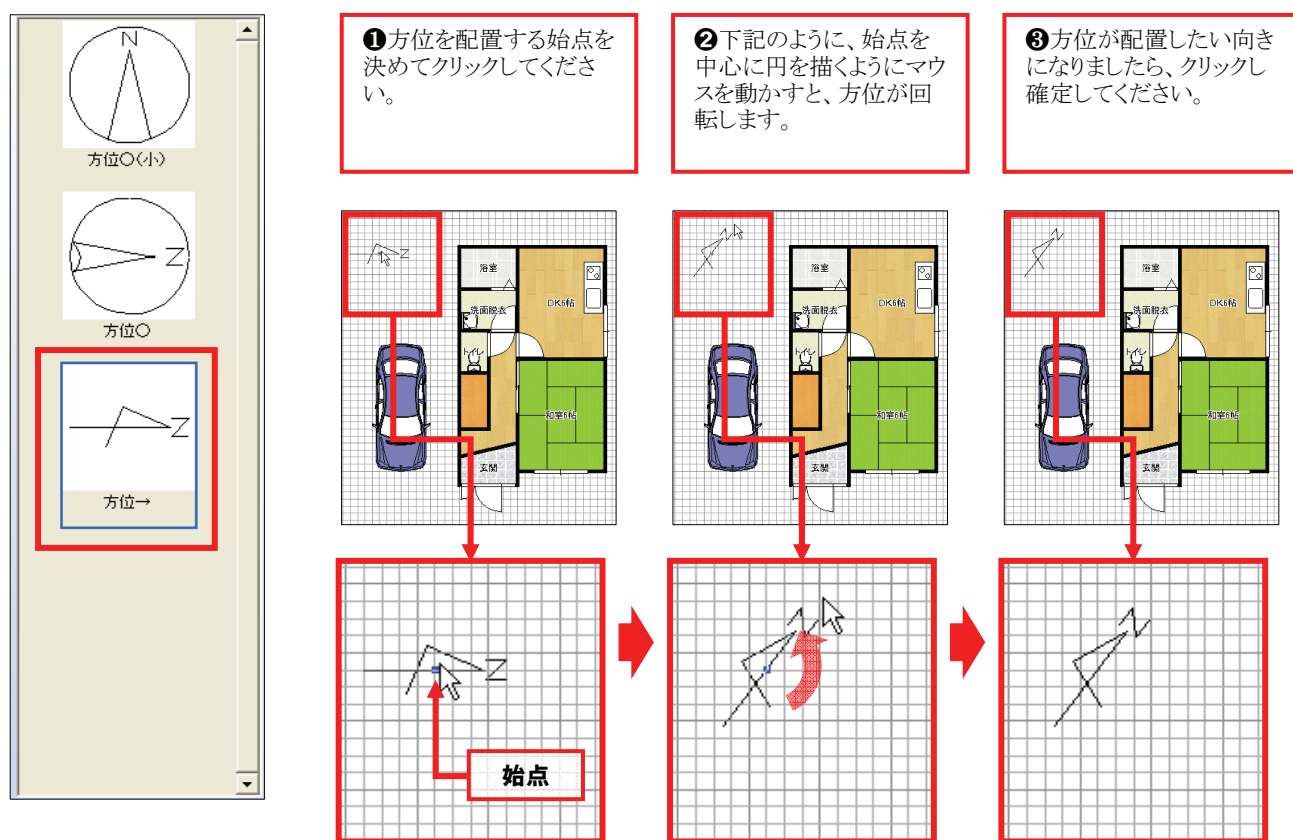
外構の入力が完了しました！ 引き続き方位を入力しましょう！

● 方位の入力

1. [方位]をクリックしてください。
2. リストから入力する方位を選択してください。
今回は「方位→」を選択してください。



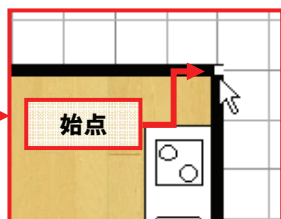
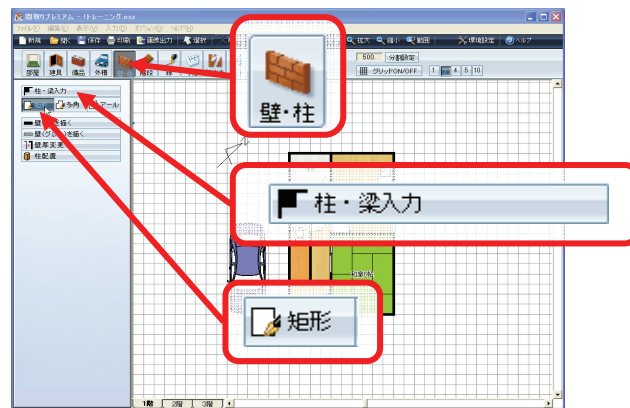
方位→



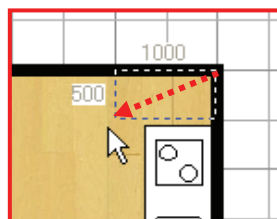
方位の入力が完了しました！ 引き続き柱形を入力しましょう！

● 柱形の入力

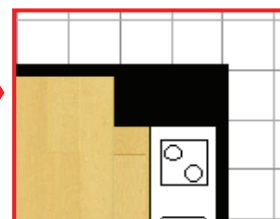
1. [壁・柱]をクリックしてください。
2. [柱・梁入力]をクリックしてください。
3. [矩形]をクリックしてください。



柱形を配置する始点を決めてクリックしてください。



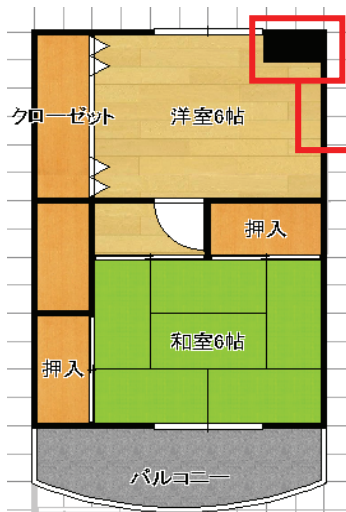
マウスポインタを移動すると、青い点線で矩形が描画されます。



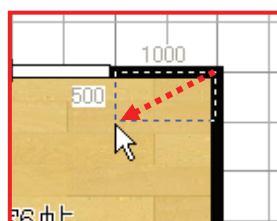
指定のサイズになったところでクリックして入力を完了します。

2階にも同様の柱形があるので、引き続き入力しましょう。

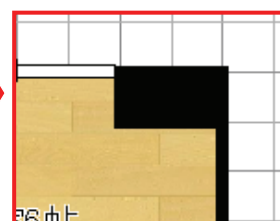
階層を2階に変更してください。



柱形を配置する始点を決めてクリックしてください。



マウスポインタを移動すると、青い点線で矩形が描画されます。



指定のサイズになったところでクリックして入力を完了します。

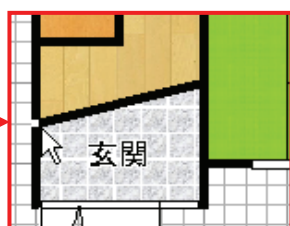
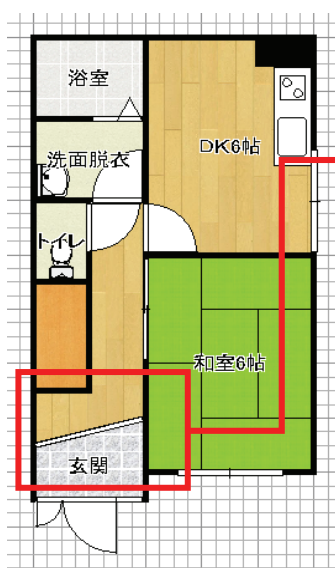
柱形の入力が完了しました！ 引き続き不要な壁を消しましょう！

階層を1階に変更してください。

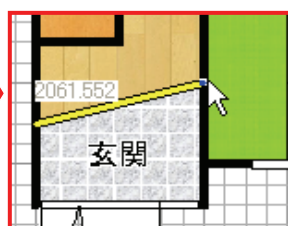


● 壁消去

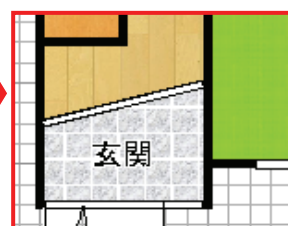
1. [壁消去]をクリックしてください。
2. [2点指定]をクリックしてください。
3. [くり貫開口(上框)]をクリックしてください。



消したい壁の上で、
始点を決めてクリックし
てください。



壁上でマウスポインタを
移動すると黄色い線が
表示されます。
壁を消したい範囲を
指定してください。



消したい範囲になっ
たところでクリックして入
力を完了します。

壁消去が完了しました！ 引き続き階段を入力しましょう！

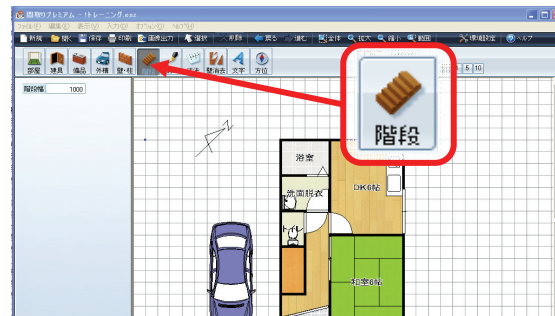
Step 6

階段を入力しましょう

階段入力

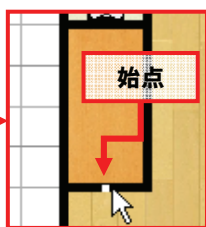
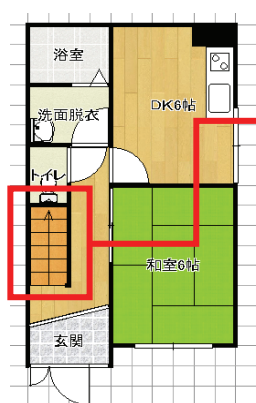
● 階段を入力する準備

[階段]をクリックしてください。

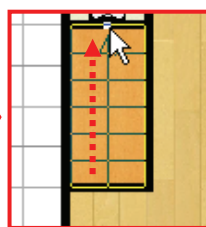


● 階段の入力

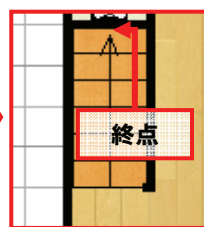
★ 直階段（1階）



階段の始点となる位置でクリックしてください。



階段の進行方向に向かってマウスを移動してください。

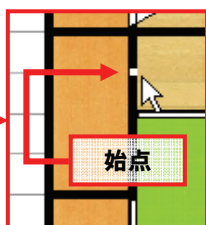


階段の終点でダブルクリックしてください。

階層を2階に変更してください。



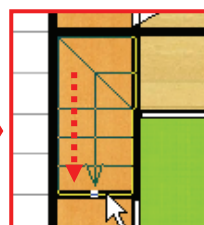
★ 曲がり階段（2階）



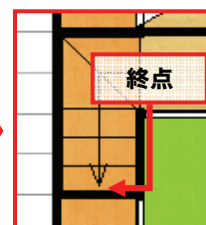
階段の始点となる位置でクリックしてください。



マウスを移動し階段の曲がるポイントでクリックしてください。



階段の進行方向に向かってマウスを移動してください。



階段の終点でダブルクリックしてください。

階段の入力が完了しました！ 引き続き文字を入力しましょう！

階層を1階に変更してください。



Step 7 文字を入力しましょうへ続きます！

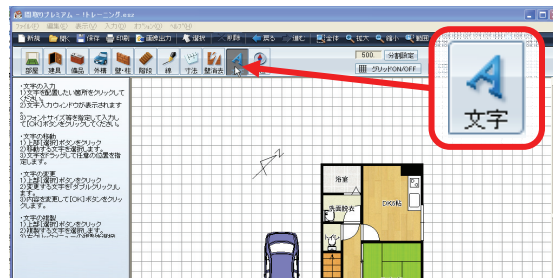
Step 7

文字を入力しましょう

文字入力

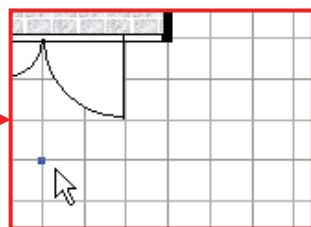
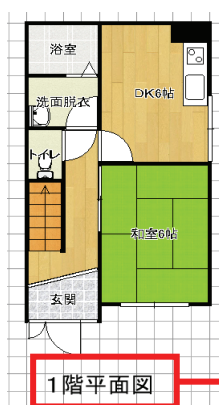
● 文字を入力する準備

[文字]をクリックしてください。

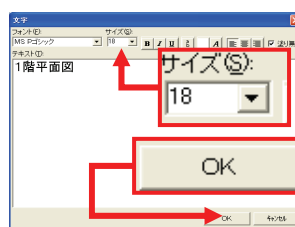


● 文字の入力

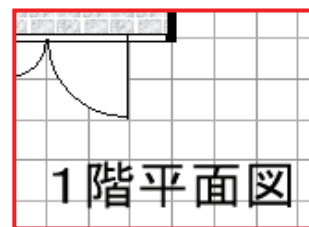
① 1階平面図（1階）



文字を入力したい位置にマウスポインタを合わせ、クリックしてください。



文字ダイアログが表示されますので、1階平面図と入力し[OK]をクリックしてください。

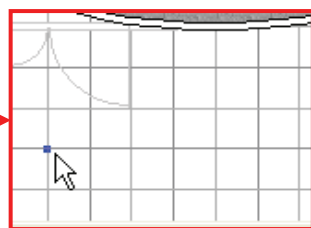
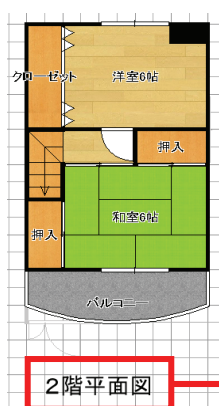


図面上に文字が入力できました。

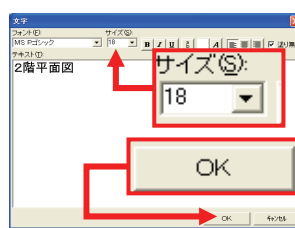
階層を2階に変更してください。



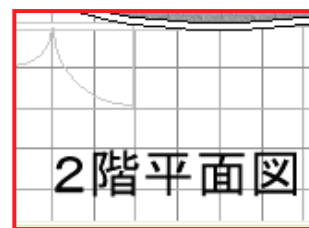
② 2階平面図（2階）



文字を入力したい位置にマウスポインタを合わせ、クリックしてください。



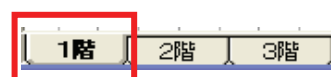
文字ダイアログが表示されますので、2階平面図と入力し[OK]をクリックしてください。



図面上に文字が入力できました。

図面が完成しました！ それでは、図面を印刷しましょう！

階層を1階に変更してください。



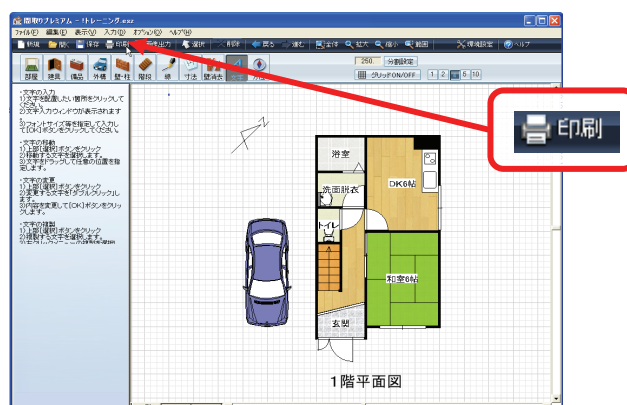
Step 8 印刷しましょうへ続きます！

印刷しましょう

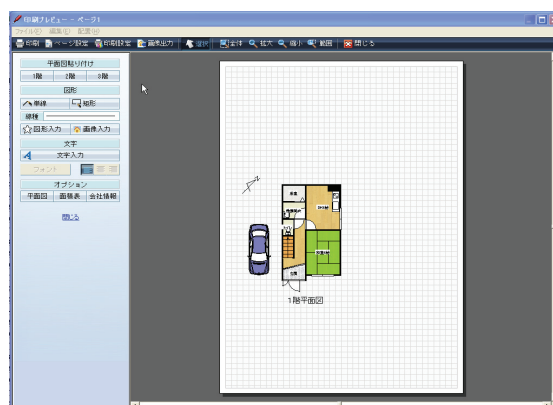
印刷

● 印刷プレビューを表示

1. [印刷]をクリックしてください。



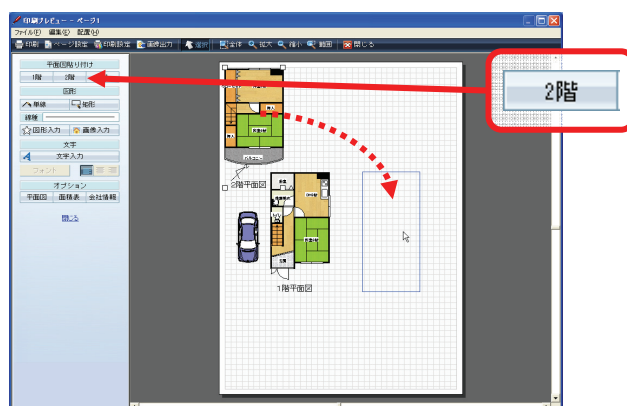
2. 印刷プレビュー画面が表示されます。
この時点では、1階の図面のみ表示されています。



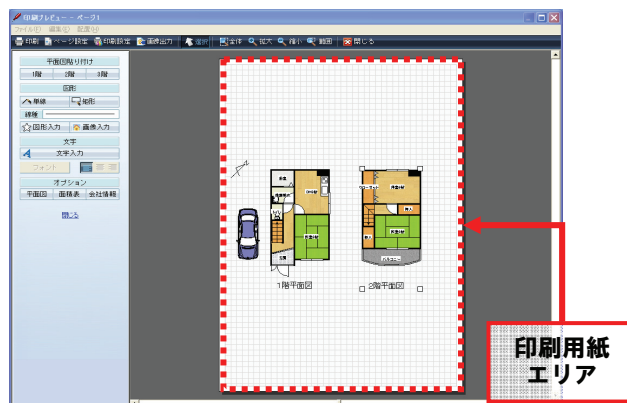
● 図面を配置

1. 「平面図貼り付け」の[2階]をクリックしてください。

2. 2階の図面が表示されますので、図面をドラッグすると好きな場所に移動できますので、1階もあわせて配置しましょう。

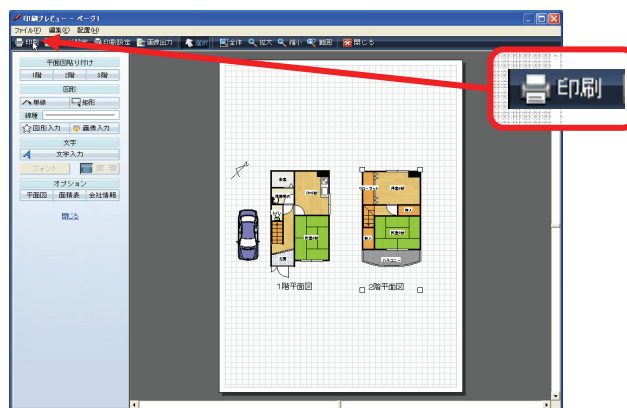


3. 図面を配置できました。
この時、必ず印刷用紙エリアの枠内に図面を配置してください。

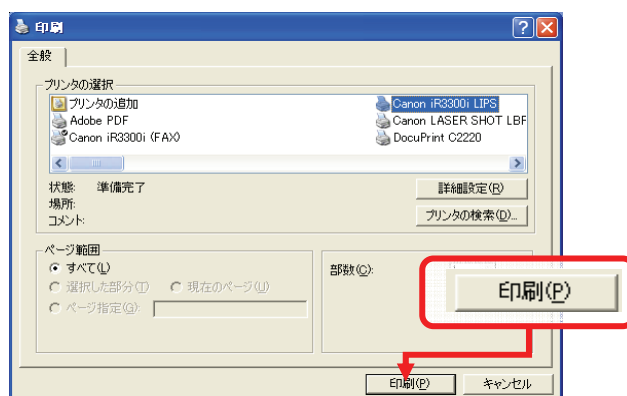


● 印刷

1. [印刷]をクリックしてください。

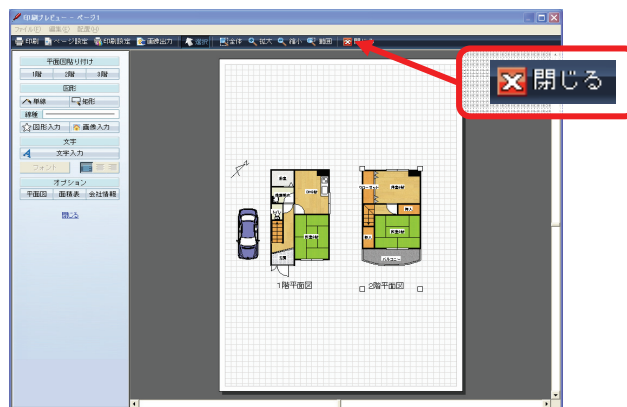


2. [印刷]をクリックすると、図面が印刷されます。
※ 複数のプリンタが接続されている場合には、
印刷するプリンタを選択してください。

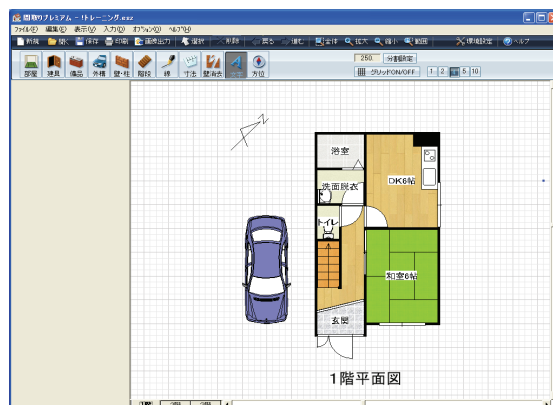


● 作図画面に戻る

1. [閉じる]をクリックしてください。



2. 作図画面が表示されます。



図面の印刷に続いて、画像ファイルとして出力してみましょう

Step 9 画像出力しましょうへ続きます！

画像出力しましょう

階層コピー、画像出力（画像形式で保存）

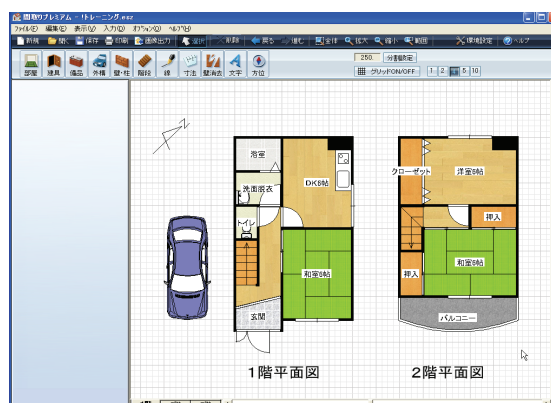
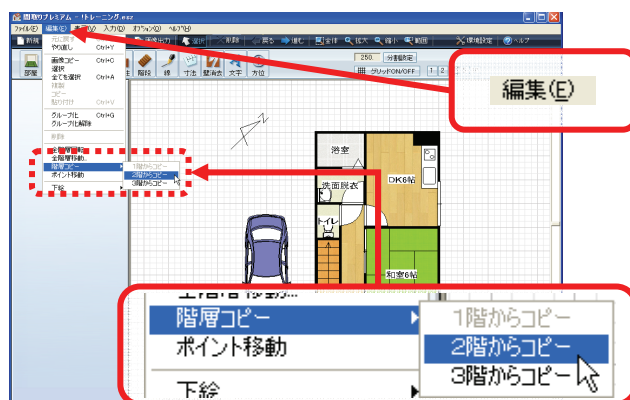
● 階層コピー

1. 1階、2階の図面を並べて画像出力したい場合は、階層コピーを使うと便利です。
[編集(E)]をクリックしてください。

2. 表示されたメニューから[階層コピー]をクリックし、サブメニューから、[2階からコピー]をクリックしてください。

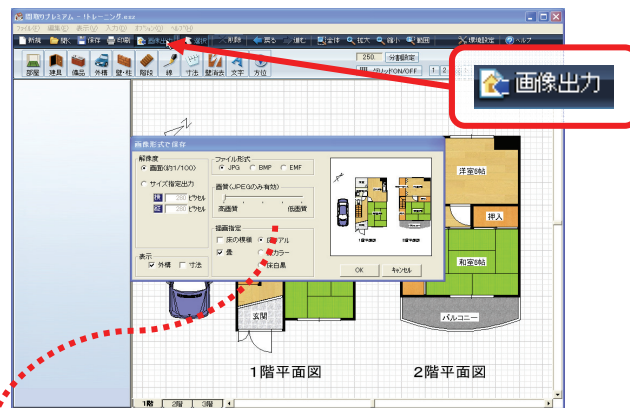
3. 「コピー先選択」ダイアログが表示されますので、[右]をクリックしてください。

4. 1階と2階が並んだ状態になりました。



● 画像出力

1. [画像出力]をクリックしてください。
※ 画像出力は階層ごとに行います。
ここでは1階を出力しています。



2. 「画像形式で保存」ダイアログが表示されますので、画像の設定を行い[OK]をクリックしてください。

解像度
出力する画像のサイズを指定します。

表示
外構、寸法線の表示・非表示を切り替えます。

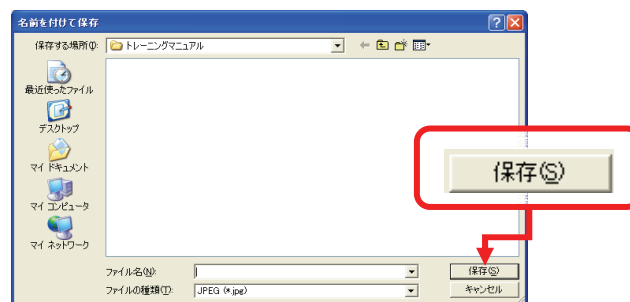
画質
JPG形式を選択した場合に、画質を調整できます。スライダーバーをドラッグしてください。

描画指定
床の「リアル」「カラー」「白黒」設定と、「床の模様」「畳」の表示を設定します。
※「床リアル」に設定している場合、「床の模様」は反映されません。

ファイル形式
出力する画像のファイル形式を選択します。ホームページなどで利用する場合には「JPG」、印刷に使用するには「EMF」がおすすめです。

プレビュー
設定した状態で出力した場合の図面が表示されています。

3. 「名前を付けて保存」ダイアログが表示されますので、ファイル名を入力し[保存(S)]をクリックしてください。
4. 画像出力が完了しました。



間取図の作成が完了しました。最後に図面を保存しましょう！

Step 10 保存しましょうへ続きます！

保存しましょう

保存

● 保存

1. [保存]をクリックしてください。
「名前を付けて保存」ダイアログが表示されます。

HINT

既に保存してある図面の場合

既に保存してある図面の場合は、[保存]をクリックした時点で、元の図面ファイルに「上書き保存」されます。

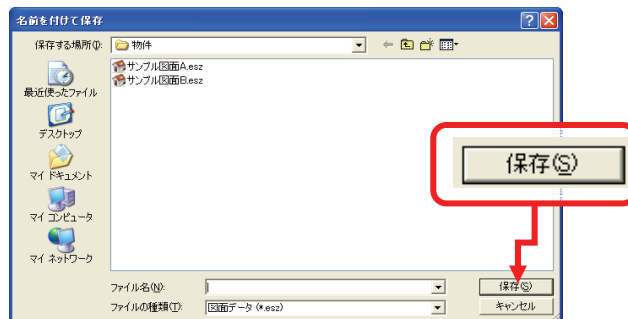


2. 「名前を付けて保存」ダイアログの、「ファイル名」の欄に任意のファイル名を入力し [保存(S)]をクリックしてください。

HINT

物件フォルダ以外の場所に保存する場合

「物件フォルダ」以外の場所に保存する場合には「保存する場所」を任意の場所に変更してください。



3. ファイルが保存できました。

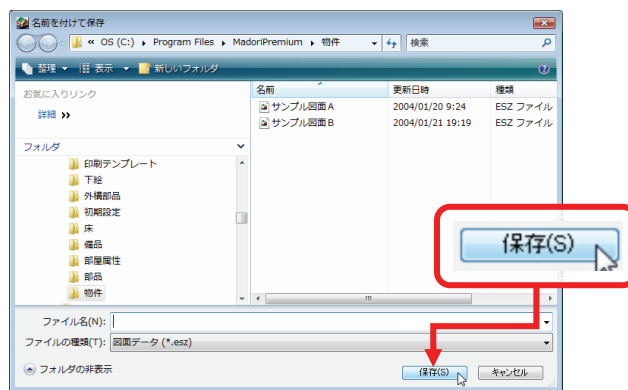
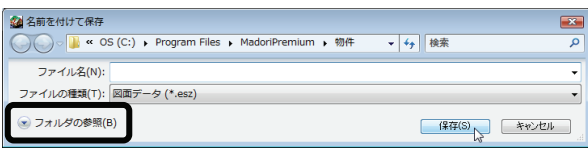
■ Windows 7、Windows Vista の場合

「Windows 7」「Windows Vista」の場合は、表示されるダイアログのデザインが異なりますが、上記と同様に任意のファイル名を入力し [保存(S)]をクリックしてください。

HINT

ファイルの一覧の表示 (7、Vistaの場合)

フォルダやファイルの一覧が表示されていない場合には、[フォルダの参照(B)]をクリックしてください。



お疲れ様でした！ これで全ての作業が完了しました！

操作マニュアル

リファレンス編

■リファレンス編 目次

1	メニュー画面から操作を選ぶには？ メニュー画面	43
2	新しく間取図を作成するには？ 新規作成	44
3	保存した図面を開くには？ 開く	45
4	前回作成していた図面の続きを作成するには？ 前回の続き	46
5	間取図の作成前に行う描画設定とは？ 描画設定	47
6	作図画面の構成は？ 作図画面	48
7	グリッド（マス目）の設定は？ グリッド設定/モジュール設定	49
8	正方形、長方形の部屋を作るには？ 矩形部屋の作成	51
9	変形した部屋を作るには？ 多角部屋の作成	52
10	丸い部分のある部屋を作るには？ アール形状の部屋の作成	53
11	変形した部屋を作るには？② 部屋の自動合成/自動分割	54
12	作図した部屋を変更するには？ 部屋変更	55
13	ドアや窓を配置するには？ 建具入力	56
14	システムキッチンやバスタブを配置するには？ 備品入力	57
15	使う備品を整理するには？ 備品管理	58
16	配置した備品を変更したい 備品変更	59
17	備品のサイズを変更するには？ 備品サイズ変更	60
18	車や植木などを配置するには？ 外構入力	61
19	マンションなどの柱形を作るには？ 柱・梁入力	62
20	壁を配置するには？ 壁入力	63
21	間取図全体の壁の厚さを変えるには？ 壁厚変更（一括指定）	64
22	マンションの外壁部分など一部の壁の厚さを変えるには？ 壁厚変更（指定変更）	65
23	間取図に柱を配置するには？ 柱配置	66
24	階段を作るには？ 階段入力	67
25	線や矢印を描きたい 線入力	68

26 寸法線をつけるには？	寸法線	69
27 壁を消すには？	壁消去	70
28 間取図の中に文字を入力するには？	文字入力	71
29 方位を入れるには？	方位入力	72
30 作図画面から新しい間取図を作り始めるには？	新規図面	73
31 作図画面から他の図面を開くには？	開く(作図画面)	74
32 作成した図面を保存するには？	保存	75
33 図面を印刷するには？	印刷(印刷プレビュー画面を表示)	76
34 作成した図面を画像ファイルとして保存するには？	画像出力	77
35 部屋や建具などを消すには？	削除	78
36 直前の操作を取り消すには？	戻る/進む	79
37 間取図を拡大縮小表示するには？	全体図/拡大/縮小/範囲拡大	80
38 作図画面のメニューバーからの操作	メニューバー(作図画面)	81
39 作図画面を終了するには？	終了(作図画面を閉じる)	82
40 作成した図面をWordやExcelに貼り付けたい	画像コピー	83
41 部屋、建具、備品、文字などを一つの部品にまとめるには？	グループ化/グループ化解除	84
42 間取図全体を回転するには？	全階層回転	85
43 図面全体を移動するには？	全階層移動	86
44 2階建の図面を1枚の図面にまとめるには？	階層コピー	87
45 正確な寸法で図面を描くには？	補助線入力	88
46 部屋の色や床の模様などの基本設定を変更するには？	部屋属性設定① 部屋属性	90
47 リストにない部屋を追加したい場合には？	部屋属性② 部屋リスト編集	91
48 よく使う部屋だけを「お気に入り」に登録するには？	部屋属性④ お気に入り	92
49 全ての部屋に表示される部屋名の書体など変更するには？	環境設定① フォント(部屋)	93
50 作図画面に入力する全ての文字の書体などを変更するには？	環境設定② フォント(文字)	94
51 作図画面のグリッドの色を変更するには？	環境設定③ グリッド	95
52 片開きドアなどを白抜きで表示するには？	環境設定④ 建具	96

53 階段に矢印を表示するには？	環境設定⑤ 階段	97
54 寸法線の種類を変更したい場合には？	環境設定⑥ 寸法線	98
55 部屋の表示に関する基本設定を変更するには？	環境設定⑦ 部屋属性	99
56 標準の保存先の変更するには？	環境設定⑧ 保存	102
57 作図画面に同じ図面を二つ並べるには？	複製	103
58 作った図面を別の階にコピーするには？	コピー/貼り付け	104
59 反転タイプの間取図を並べるには？	反転複製	105
60 反転タイプの図面を作るには？	反転	106
61 図面を回転させるには？	回転	107
62 二つ以上の部屋を一つに合成するには？	部屋合成	108
63 部屋名や帖数の表示を消すには？	部屋名表示	109
64 部屋の名前を変えるには？	部屋名変更	110
65 作図した部屋ごとに設定を変更するには？	部屋属性変更(右クリック)	111
66 配置した建具を変更するには？	建具変更	112
67 階段の段数を変更するには？	階段情報変更① 段数の変更	113
68 階段に省略線を入れるには？	階段情報変更② カット	115
69 寸法線の数値を変更するには？	寸法値変更	116
70 2階建、3階建の図面を書くには？	階層切替	117
71 図面を印刷するには？	印刷画面/印刷	118
72 印刷する図面を自由に並べるには？	平面図貼り付け	119
73 印刷画面で線を入力するには？	線入力(印刷画面)	120
74 印刷画面で植栽や方位などを入力するには？	図形入力(印刷画面)	121
75 印刷画面に写真などを配置するには？	画像入力(印刷画面)	122
76 印刷画面に文字を入力するには？	文字入力(印刷画面)	123
77 印刷時の図面の色や床の模様を変更するには？	平面図設定(印刷画面)	124
78 面積表を印刷するには？	面積表(印刷画面)	125
79 会社情報を入力するには？	会社情報(印刷画面)	126

80	印刷する用紙のサイズや向きを変更するには？ ページ設定(印刷画面)	127
81	プリンタの設定を変更するには？ 印刷設定(印刷画面)	128
82	印刷画面を画像ファイルとして保存するには？ 画像出力(印刷画面)	129
83	印刷画面を拡大縮小して表示するには？ 全体図/拡大/縮小/範囲拡大(印刷画面)	130
84	印刷画面から作図画面に戻るには？ 印刷画面を終了する(閉じる)	131
85	印刷画面のレイアウトを保存するには？ 印刷フォームを保存/印刷フォームを開く(印刷画面)	132
86	印刷画面で物件資料を作成するには？ 定型フォーム	133
87	印刷画面上の図面などを削除するには？ 削除(印刷)	134
88	印刷画面上で図面をコピーするには？ コピー/切り取り/貼り付け/貼り付け(P)(印刷画面)	135
89	印刷画面上の図面のレイアウトを反転するには？ 反転複製(印刷)	136
90	印刷する図面の大きさを変更するには？ 縮尺	137
91	寸法線をつけて図面を印刷するには？ 自動寸法(印刷)	138
92	通り芯をつけて図面を印刷するには？ 通り芯(印刷)	139
93	作図画面で配置した自動車や方位を印刷するには？ 外構(印刷)	140
94	印刷画面に入力した文字を編集するには？ 文字編集(印刷)	141
95	印刷画面上の図面などをグループ化するには？ グループ化/グループ化解除(印刷)	142
96	下絵を利用して図面を作成するには？ 下絵編集	143
97	画像ファイルを下絵として読み込むには？ ファイルから読み込み(下絵編集)	144
98	下絵画像の角度を調整し水平にするには？ 角度補正(下絵編集)	145
99	下絵画像がグリッドに合うようサイズを調整するには？ サイズ補正(下絵編集)	146
100	下絵画像の基準点を決めるには？ 基準点指定(下絵編集)	147
101	下絵画像を図面作成画面に表示するには？ 下絵画像を表示する(下絵編集)	148
102	三斜求積図を元に敷地図を作成するには？① 敷地図編集	149
103	三斜求積図を元に敷地図を作成するには？② 敷地入力	150
104	作成した敷地図を作図画面に表示するには？ 平面図に反映(敷地図)	153
105	『間取りプレミアム』を使用するパソコンを変更したい ライセンス削除/パソコン変更	154



1 メニュー画面から操作を選ぶには？


メニュー画面









各項目をクリックすることで、それぞれの機能を使用できます。機能の詳細については、下記を参照してください。

アップデートやダウンロードできるパーツの追加などの情報が表示されます。

	新規作成 新しく図面を作成します。 → P.43参照
	開く 保存されている間取図のデータを読み込んで編集します。 → P.45参照

	前回の続き 直前に作成していた間取図を読み込んで編集します。 → P.46参照
---	--

	備品・パーツのダウンロード 備品や床模様などのパーツをサイトからダウンロードして利用します。
	ソフトウェアのアップデート 『間取りプレミアム』を最新の状態にアップデートします。

	サポート ソフトウェアの各種サポート情報をWebサイトで確認します。
	データ移動 作成したデータなどを別のパソコンに移動したい場合に使用します。
	ピーシーコネクトのWebサイト 弊社のWebサイトにアクセスし、各種ソフトウェアの体験、購入などを行えます。
	終了 プログラムを終了します。

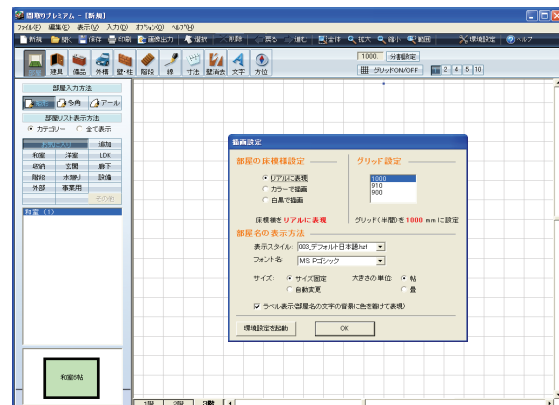
2 新しく間取図を作成するには？

新規作成

1. [新規作成]をクリックしてください。



2. 【作図画面】が表示されました。



3 保存した図面を開くには？

開く

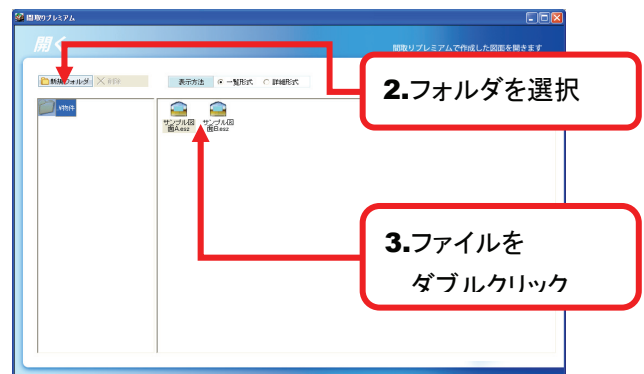
1. 【メニュー画面】の[開く]をクリックしてください。「物件フォルダ」内のファイルが表示されます。



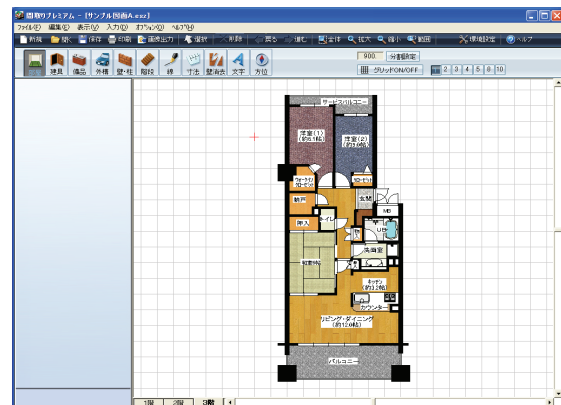
2. フォルダの一覧から、開きたいファイルの保存してあるフォルダをクリックしてください。クリックしたフォルダ内のファイルが表示されます。

※ 標準として設定してある「物件フォルダ」の直下に保存してあるファイルについては、はじめから表示されています。

3. 表示されたファイルから、開きたいファイルを選択し、ダブルクリックしてください。

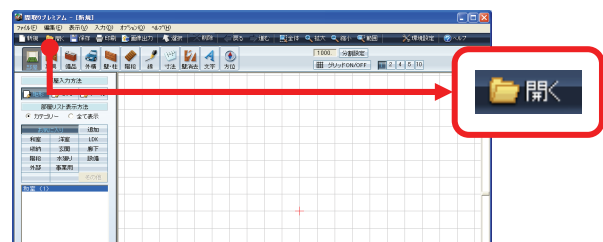


4. 選択した図面が作図画面に表示されます。



HINT

【作図画面】ツールバーの[開く]からでも、保存してある図面ファイルを開くことができます。「デスクトップ」「マイドキュメント」など「物件フォルダ」以外の場所に図面ファイルを保存している場合には、この方法を使うと便利です。



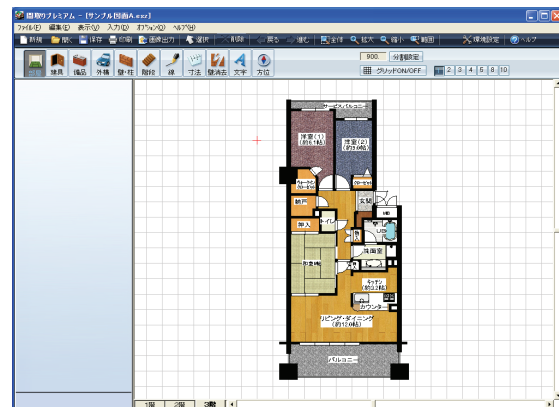
4 前回作成していた図面の続きを作成するには？

前回の続き

1. 【メニュー画面】の[前回の続き]をクリックしてください。



2. 前回保存した図面が作図画面に表示されます。

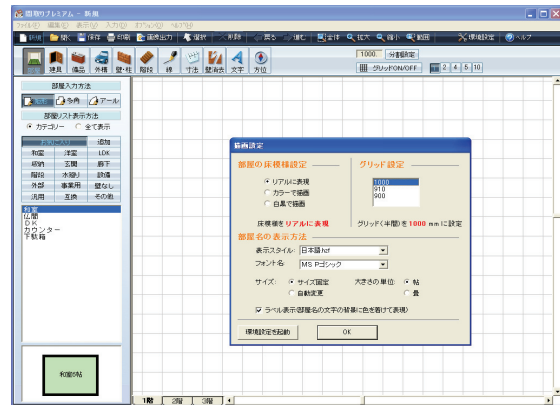


5 間取図の作成前に行う描画設定とは？

描画設定

間取図を作成する前に、まず、部屋の床の模様・色や基準となるグリッド(マス目)のサイズなどについて、設定を行いましょ。

1. 新規に作図画面を表示すると、描画設定が表示されますので、各種設定を行います。各設定項目については、下記のとおりです。



部屋の床模様設定
床の色、模様についての設定を行います。

リアルに表現
カラーで描画
白黒で描画

部屋の床模様設定
 リアルに表現
 カラーで描画
 白黒で描画

床模様を **リアルに表現**

グリッド設定
基本となるマス目(グリッド)の設定を行います。
例えば、中京間の間取図であれば910mmを選択します。

表示スタイル
「部屋属性」を選択します。
選択した部屋属性によって、作図に使用できる部屋の種類などが変わります。

部屋名の表示方法
表示スタイル: 日本語hzf
フォント名: MS Pゴシック

サイズ
部屋の大きさに合わせて、部屋名のサイズを自動調整するかどうかを設定します。

サイズ: サイズ固定 大きさの単位: 帖
 自動変更 畳

ラベル表示
部屋名の背景ラベルを表示するかどうかを設定します。

DK6帖 DK6帖

フォント名
部屋名に使用するフォントを設定します。

大きさの単位
帖数を表示する際に使用する漢字を選択します。

OK

設定が完了しましたら[OK]をクリックしてください。

2. 設定が完了しましたら[OK]をクリックしてください。

6 作図画面の構成は？

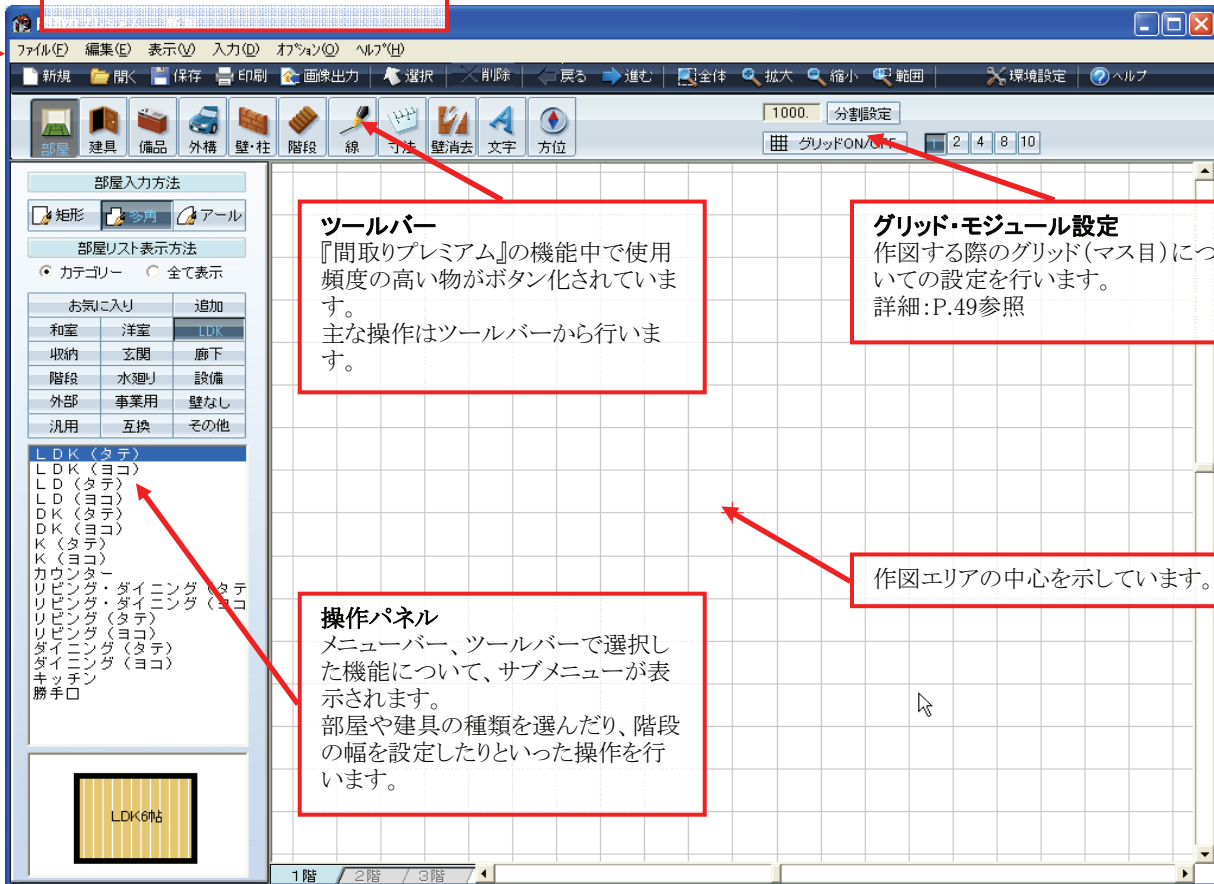
作図画面

作図画面各部の名称と、それぞれの役割についてまとめておきます。

【作図画面】

メニューバー

『間取りプレミアム』のほぼ全ての機能が格納されています。
[ファイル(F)][編集(E)]などをクリックするとメニューが表示されます。



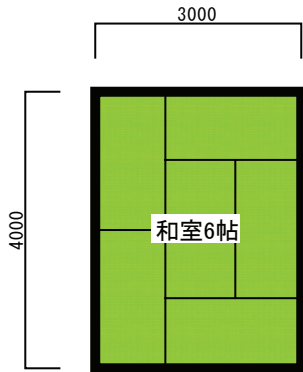
7 グリッド（マス目）の設定は？

グリッド設定/モジュール設定

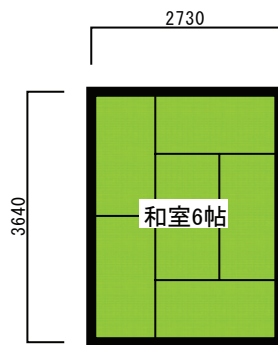
● モジュールについて

グリッドの基準となる数値を『間取りプレミアム』ではモジュールと呼びます。
設定されたモジュールはグリッド1マス分のサイズとなり、各部屋の帖数の計算などにも影響します。

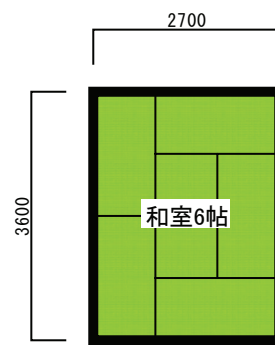
■モジュール【1000】の場合



■モジュール【910】の場合



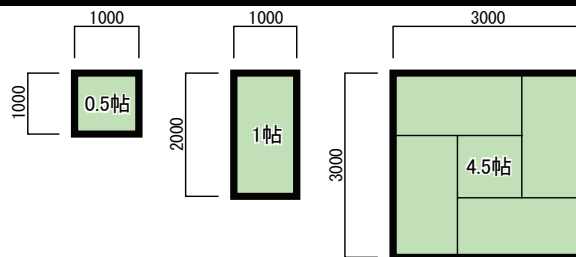
■モジュール【900】の場合



上記のように設定したモジュールにより、同じ6帖の部屋でもサイズが異なる部屋が出来ます。

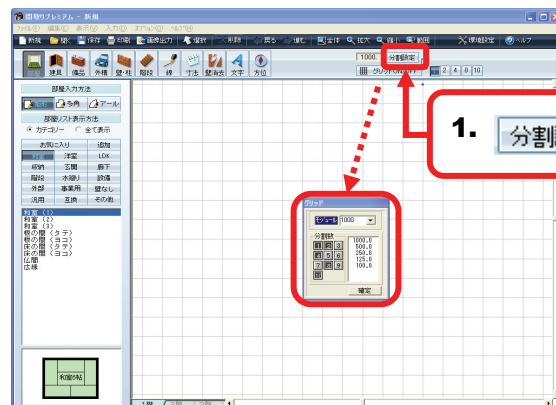
HINT

帖数はモジュールを基準に計算します。
グリッド1マスを「0.5帖」として計算しますので、
例えば、モジュールが1000mmの場合、
1帖は1000mm×2000mmとなります。



● モジュールと分割数の設定

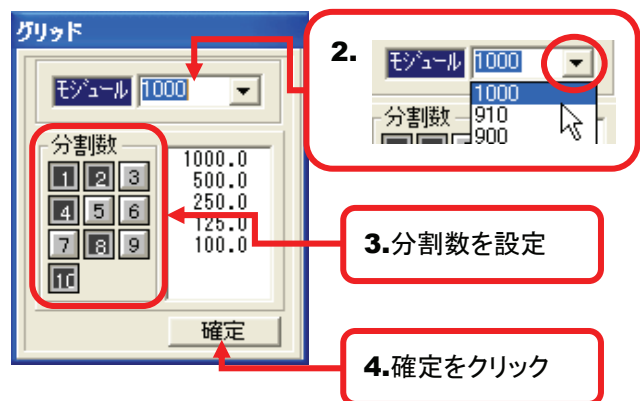
1. [分割設定]をクリックしてください。
「グリッド」ダイアログが表示されます。
2. モジュールをリストから選択するか、
リストにない場合は数値を直接入力してください。
3. 使用するグリッド(マス目)のサイズを分割数の
各ボタンをクリックして設定してください。



HINT

モジュールを基準として、そのモジュールを分割する形で、
グリッドを設定し、間取図を作成していきます。
例えばモジュールが「1000mm」に設定されている場合、
1分割(分割していない状態)のグリッドは「1000mm」、2分割の
グリッドは「500mm」、10分割のグリッドは「100mm」となります。

4. 設定が完了しましたら[確定]をクリックしてください。



● 作図中にグリッドを分割する

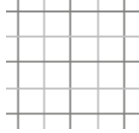
[1]～[10]までの各グリッド分割ボタンをクリックすると画面上のグリッドが分割されます。

※ [SPACE]キーを押すことでもグリッドの分割を変更できます。

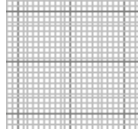
■ 1分割



■ 2分割

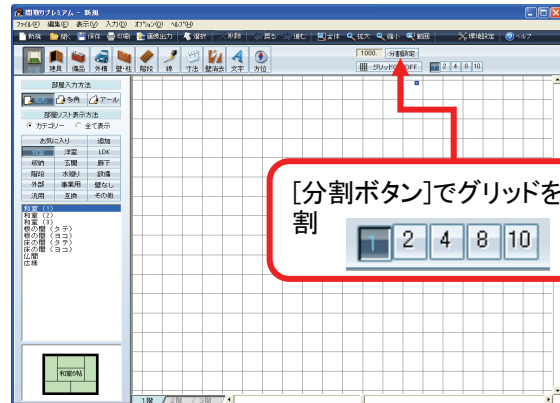


■ 10分割



HINT

作図画面では基本的にグリッドに合わせて作図します。
細かい部分を作図する時には、グリッドを細かく分割するなど、その都度、分割を変更して対応してください。

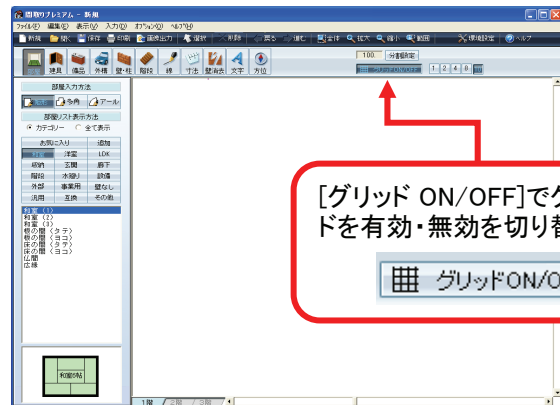


● グリッドを無効にする

[グリッドON/OFF]をクリックすると、グリッドの有効・無効を切り替えられます。
グリッドを無効にすると、自由なサイズでの作図を行えます。

HINT

グリッド分割で対応できない細かい微調整などはグリッドを無効にして対応してください。



8 正方形、長方形の部屋を作るには？

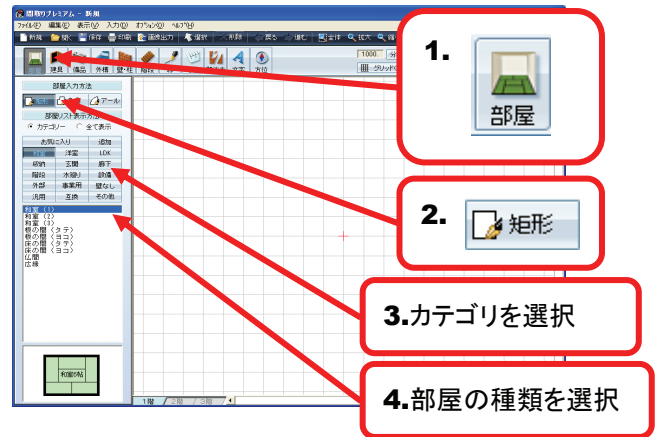
矩形部屋の作成

1. ツールバーの[部屋]ボタンをクリックしてください。
「部屋入力」に関するメニューが表示されます。

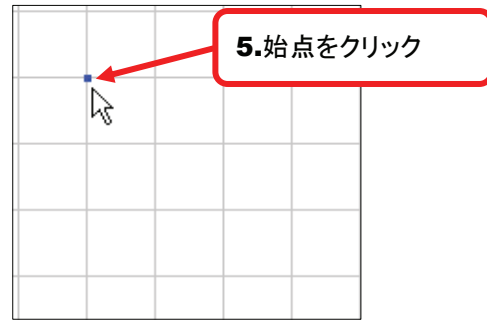
HINT

メニューバーの[入力]→[部屋]でも同様の操作を行えます。

2. 「部屋入力方法」の[矩形]をクリックしてください。
※ 新規作成の場合、1～2 を選択済みの状態で起動します。
3. 作りたい部屋を含むカテゴリをクリックしてください。
4. 作りたい部屋の種類をクリックしてください。
※ 新規作成の場合、「和室」を選択した状態で起動します。
5. 部屋を作りたい場所にマウスポインタを移動し、
グリッド上でクリックしてください。
クリックした位置が始点になります。



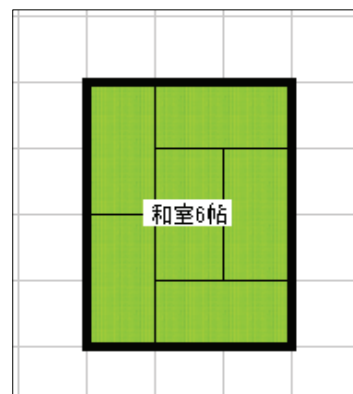
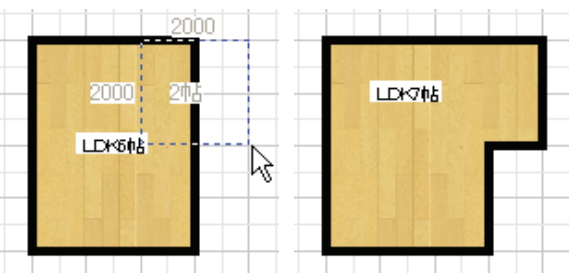
6. マウスポインタを移動させると、青い点線で四角形が表示されます。あわせて縦横の寸法と帖数が表示されますので、作りたい部屋の大きさになったところでクリックしてください。



7. 部屋が出来上がります。

HINT

既に入力してある部屋の上に、同じ種類の部屋を重ねると、自動的に部屋が合成され、ひとつの部屋になります。



9 変形した部屋を作るには？

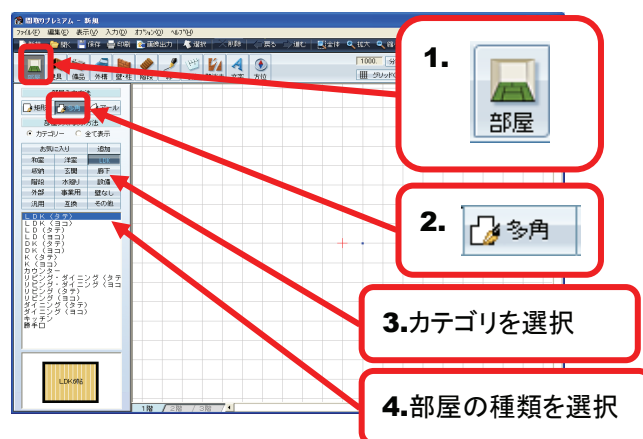
多角部屋の作成

1. ツールバーの[部屋]をクリックしてください。
「部屋入力」に関するメニューが表示されます。

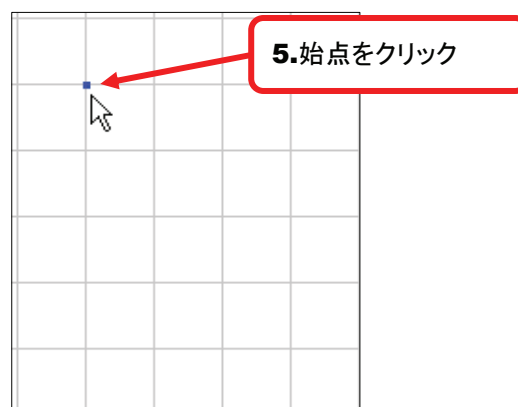
HINT

メニューバーの[入力]→[部屋]でも同様の操作を行えます。

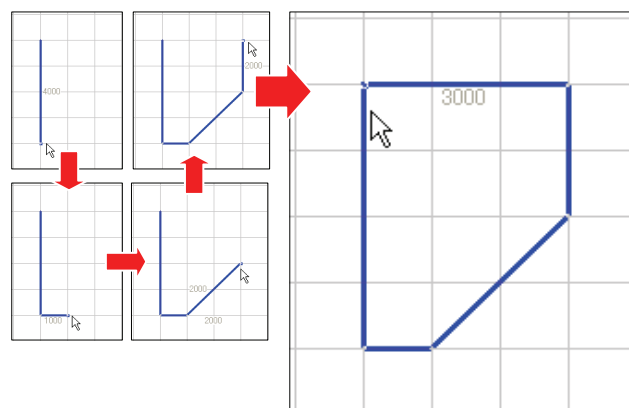
2. 「部屋入力方法」の[多角]をクリックしてください。
3. 作りたい部屋を含むカテゴリをクリックしてください。
4. 作りたい部屋の種類をクリックしてください。



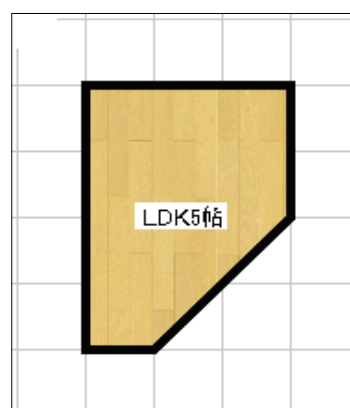
5. 部屋を作りたい場所にマウスポインタを移動し、グリッド上でクリックしてください。
クリックした位置が始点になります。



6. マウスポインタを移動させると、青い線が表示されますので、作りたい部屋の角になる場所を順にクリックしていきます。
作りたい部屋の外周を一周して、5で設定した始点の位置でクリックしてください。



7. 部屋が出来上がります。



10 丸い部分のある部屋を作るには？

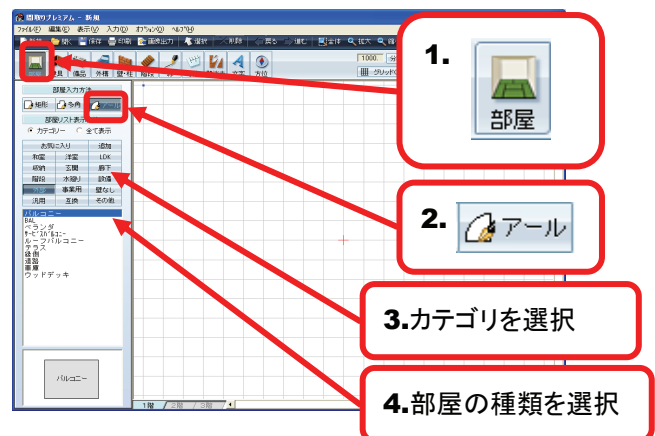
アール形状の部屋の作成

1. ツールバーの[部屋]ボタンをクリックしてください。
「部屋入力」に関するメニューが表示されます。

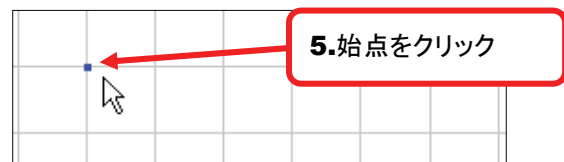
HINT

メニューバーの[入力]→[部屋]でも同様の操作を行えます。

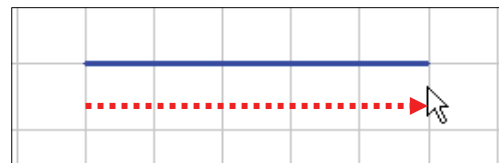
2. 「部屋入力方法」の[アール形状]をクリックしてください。
3. 作りたい部屋を含むカテゴリをクリックしてください。
4. 作りたい部屋の種類をクリックしてください。



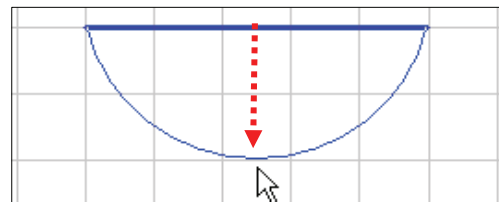
5. 部屋を作りたい場所にマウスポインタを移動し、
グリッド上でクリックしてください。
クリックした位置が始点になります。



6. マウスポインタを移動させると、青い点線が表示されます。この青い線がアール形状の基準線になりますので、任意の長さでクリックしてください。



7. 6で入力した基準線に対して、垂直方向にマウスポインタを移動すると、アール形状が表示されますので、任意のサイズになりましたらクリックしてください。

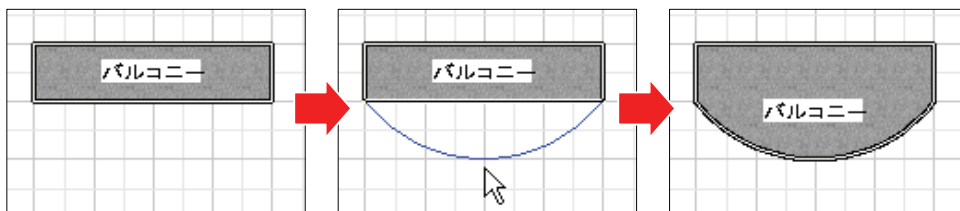


8. アール形状の部屋が出来上がります。



HINT

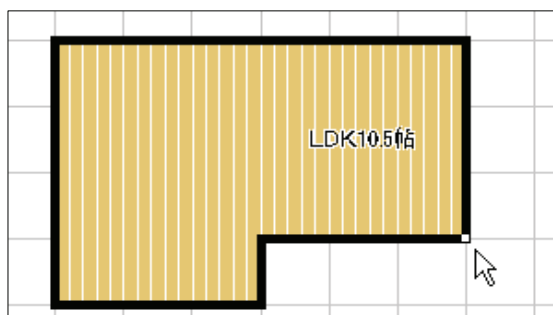
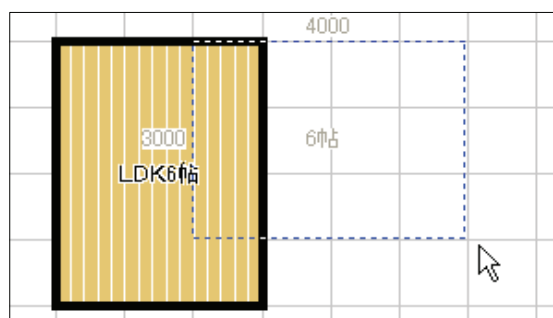
同じ種類の部屋と隣接する(または重なる)状態で、アール形状の部屋を作図すると、二つの部屋が自動的に合成されます。



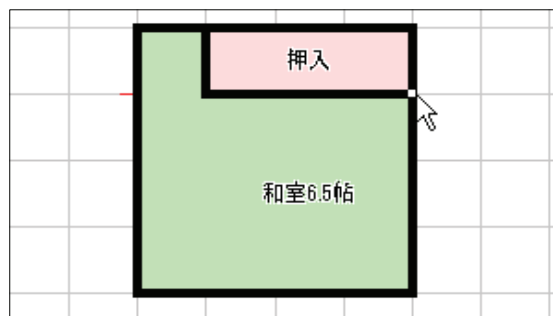
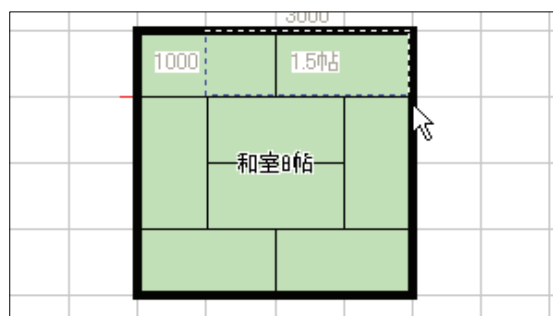
11 変形した部屋を作るには？②

部屋の自動合成/自動分割

すでに作図してある部屋と、同じ種類の部屋の
一部を重ねて作図すると、二つの部屋が
合成され、一つの部屋になります。



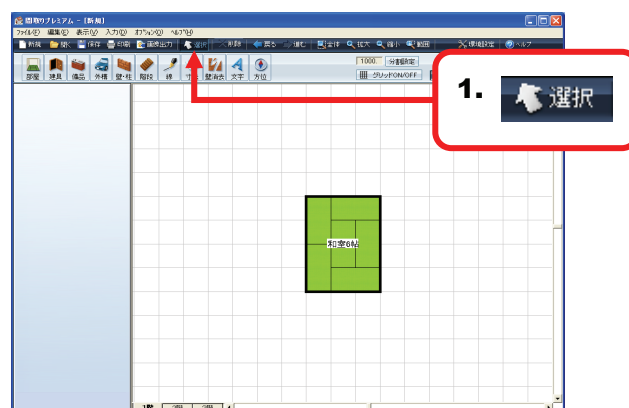
すでに作図してある部屋の上に、違う種類の
部屋を重ねて配置した場合、重なった部分は
元あった部屋から自動的に削除されます。



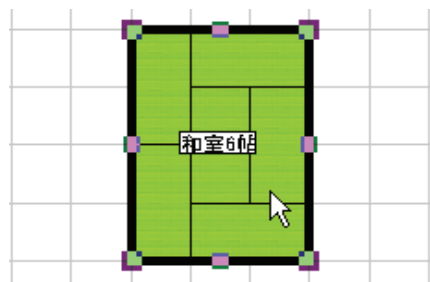
12 作図した部屋を変更するには？

部屋変更

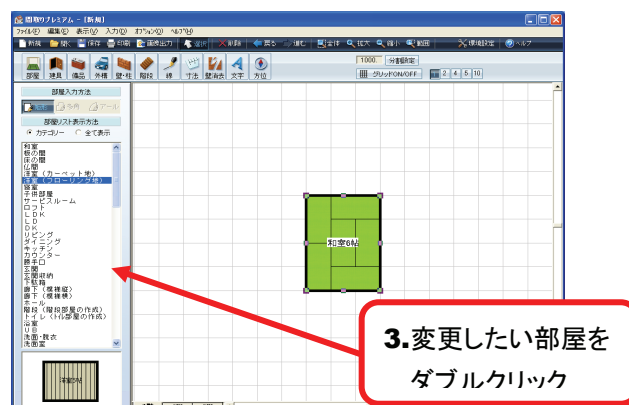
1. ツールバーの[選択]をクリックしてください。



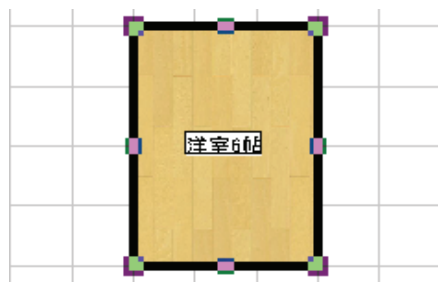
2. 変更したい部屋をクリックして選択してください。
部屋リストが表示されます。



3. 部屋リストの中の、変更したい部屋をダブルクリックしてください。



4. 部屋が変更できました。



13 ドアや窓を配置するには？

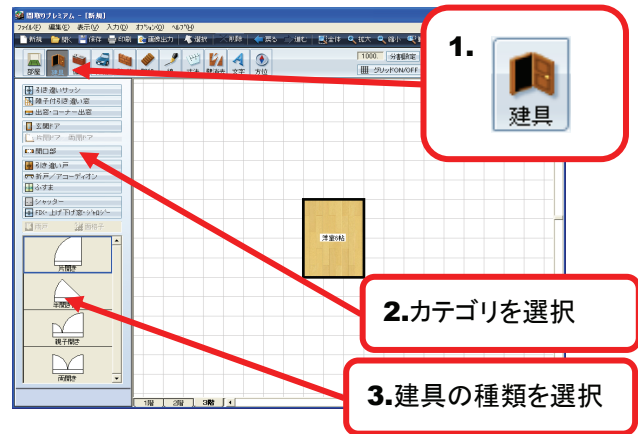
建具入力

1. ツールバーの[建具]ボタンをクリックしてください。
「建具」に関するメニューが表示されます。

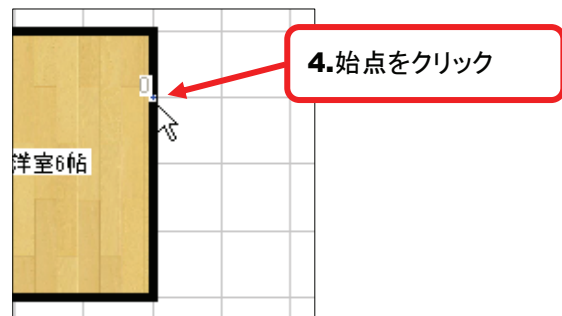
HINT

メニューバーの[入力]→[建具]でも同様の操作を行えます。

2. 配置したい建具のカテゴリをクリックしてください。
3. 配置したい建具の種類をクリックしてください。



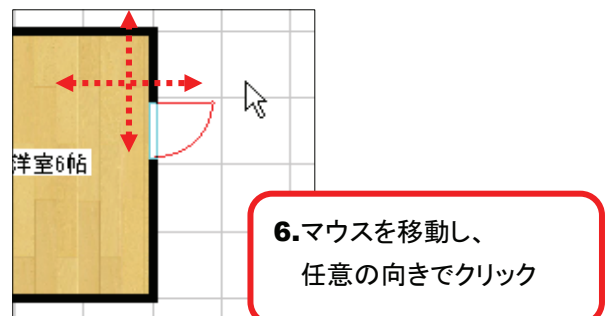
4. 建具を配置したい場所にマウスポインタを移動し、クリックしてください。
クリックした位置が始点になります。
※ 建具は壁の上には配置できないので、始点も壁の上のみ設定できます。



5. 壁上でマウスポインタを移動すると、黄色い線が表示されますので、配置したい建具のサイズに設定しクリックしてください。
赤などの線で3で選択した建具が表示されます。

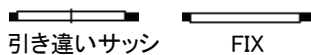


6. マウスポインタを動かすと、動きにあわせて建具の向きが変わりますので、任意の向きになりましたらクリックしてください。



HINT

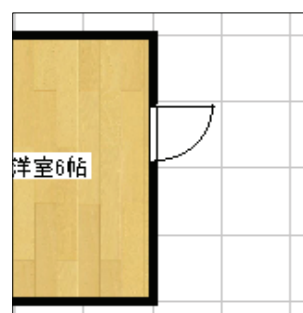
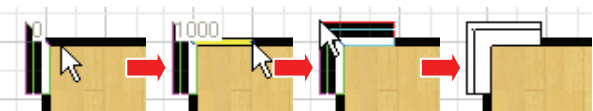
「引き違いサッシ」、「FIX」などのように向きが曖昧な建具についても、必ずここでクリックしてください。



7. 建具が配置できました。

HINT

「コーナー出窓」については、上記手順で一方を配置し、続けて同じ手順でもう一方を配置してください。



14 システムキッチンやバスタブを配置するには？

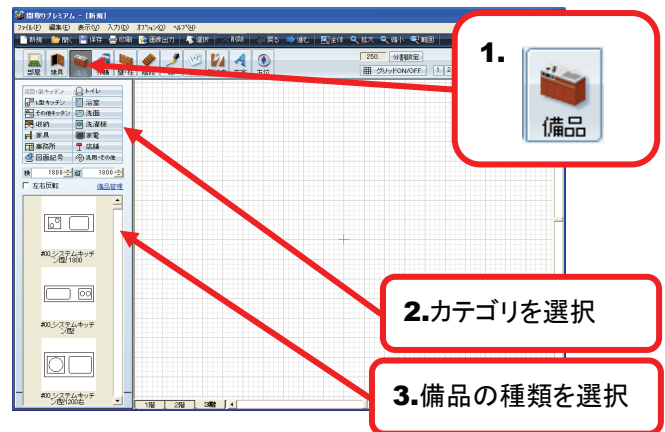
備品入力

1. ツールバーの[備品]ボタンをクリックしてください。
「備品」に関するメニューが表示されます。

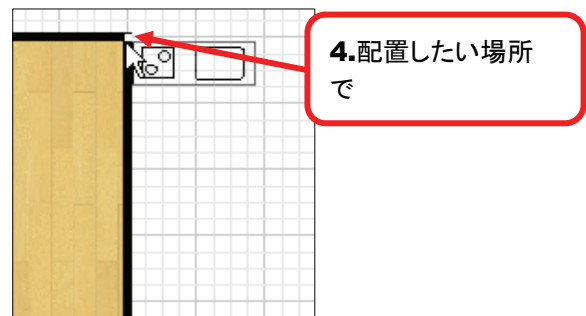
HINT

メニューバーの[入力]→[備品]でも同様の操作を行えます。

2. 配置したい備品のカテゴリをクリックしてください。
3. 配置したい備品の種類をクリックしてください。
クリックした備品がグリッド上に表示されます。



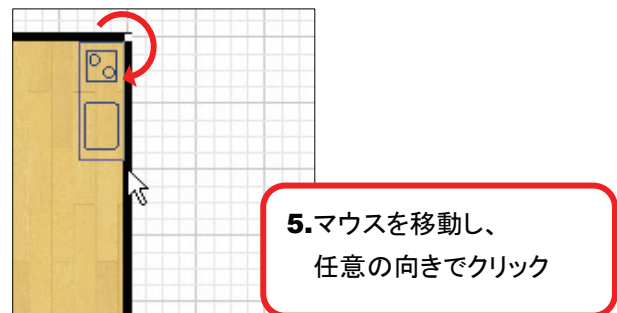
4. マウスポインタの移動に合わせて、**3**で選択した備品が移動しますので、配置したい場所まで移動してクリックしてください。
クリックした位置に備品の基準点が固定されます。



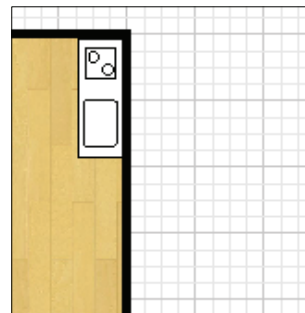
5. マウスポインタの移動に合わせて、備品が基準点を中心に回転しますので、向きを合わせてクリックしてください。

HINT

備品には全て基準点が設定されています。



6. 備品が配置できました。



15 使う備品を整理するには？

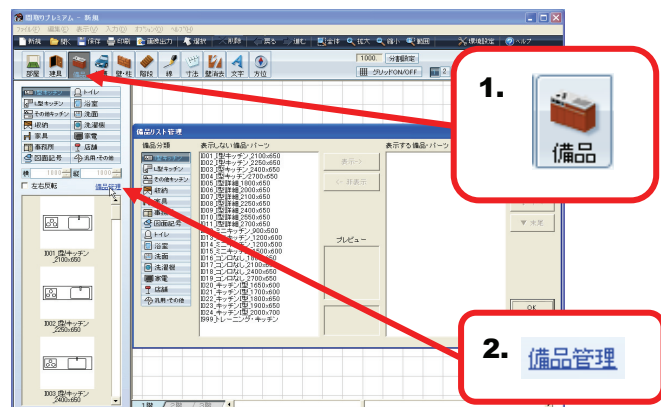
備品管理

1. ツールバーの[備品]ボタンをクリックしてください。
「備品」に関するメニューが表示されます。

HINT

メニューバーの[入力]→[備品]でも同様の操作を行えます。

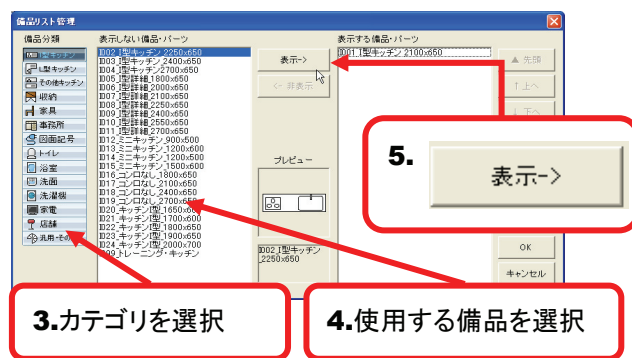
2. [備品管理]をクリックしてください。
「備品リスト管理」ウィンドウが表示されます。



3. 「備品分類」から備品を整理したいカテゴリーをクリックしてください。
選択したカテゴリーの備品リストが表示されます。

4. 「表示しない備品・パーツ」のリストから使用する備品をクリックしてください。
選択した備品がプレビューに表示されます。

5. [表示]ボタンをクリックしてください。
選択していた備品が「表示する備品・パーツ」に移動します。

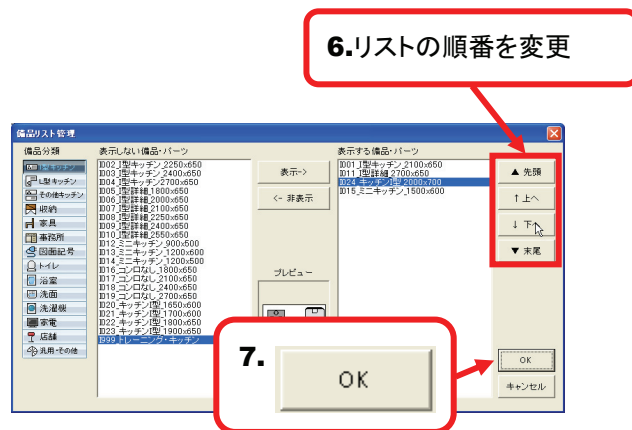


HINT

「表示する備品・パーツ」が何もない状態の場合は、全ての備品が表示されます。

6. 「表示する備品・パーツ」リストの備品を選択し、
[▲先頭][↑上へ][↓下へ][▼末尾]をクリックすると、
リストの順番を変更できます。

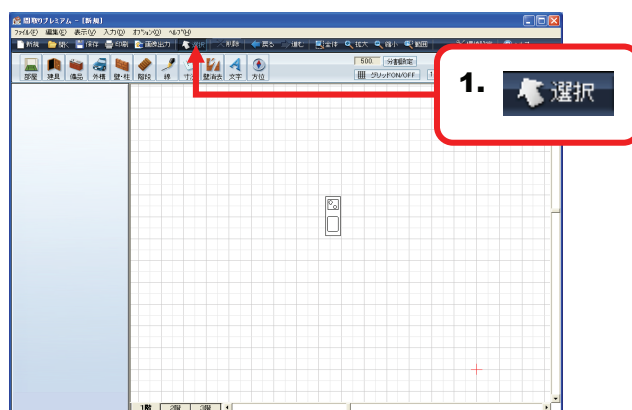
7. 設定が完了しましたら[OK]をクリックしてください。



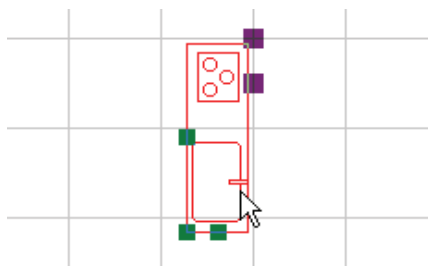
16 配置した備品を変更したい

備品変更

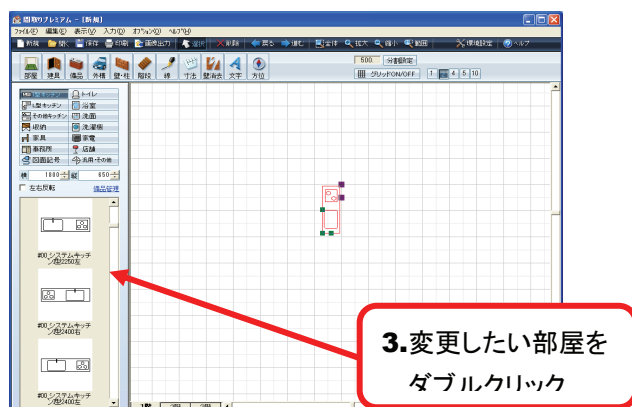
1. ツールバーの[選択]をクリックしてください。



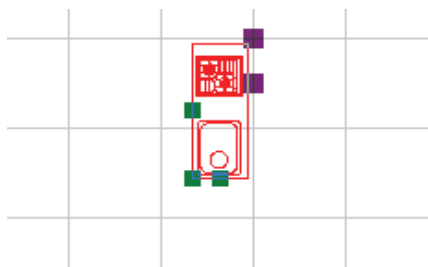
2. 変更したい備品をクリックして選択してください。
備品リストが表示されます。



3. 備品リストの中の、変更したい備品をダブルクリックしてください。



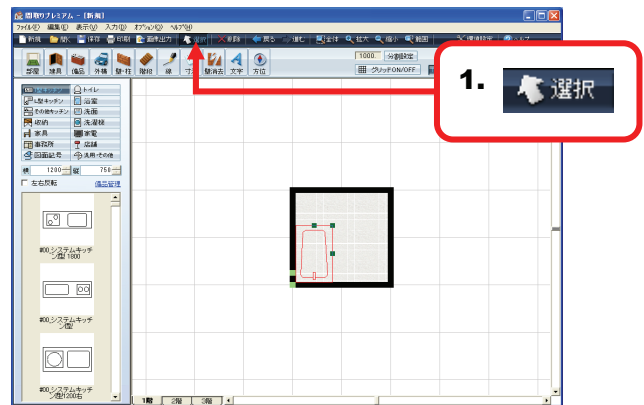
4. 備品が変更できました。



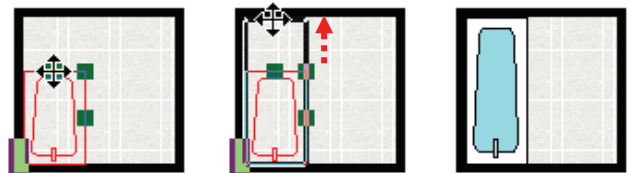
17 備品のサイズを変更するには？

備品サイズ変更

1. ツールバーの[選択]をクリックしてください。
2. サイズを変更したい備品をクリックして選択してください。

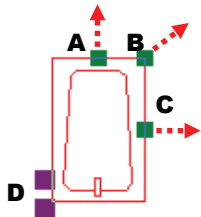


1. 備品の周囲のハンドルにマウスポインタを合わせてください。
2. 備品のサイズを変更したい方向にドラッグしてください。



HINT

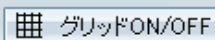
各ハンドルは下記の方向にサイズ変更できます。



- A 縦方向にサイズ変更
- B 縦横比を変えずにサイズ変更
- C 横方向にサイズ変更
- D 向きを変更するハンドル

HINT

サイズ変更の際にグリッドをOFFにすると微調整が可能です。



3. サイズを変更できました。

18 車や植木などを配置するには？

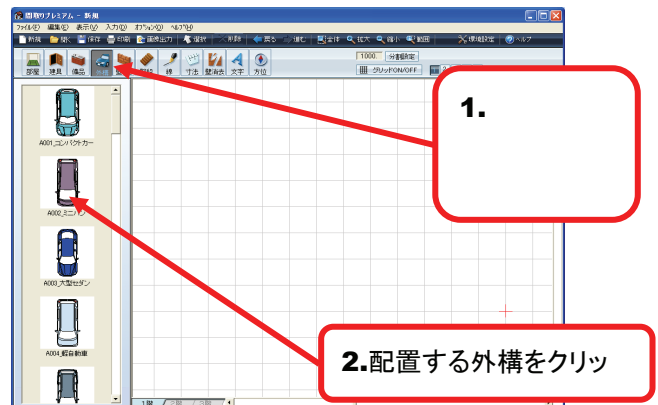
外構入力

1. ツールバーの[外構]ボタンをクリックしてください。
外構のリストが表示されます。

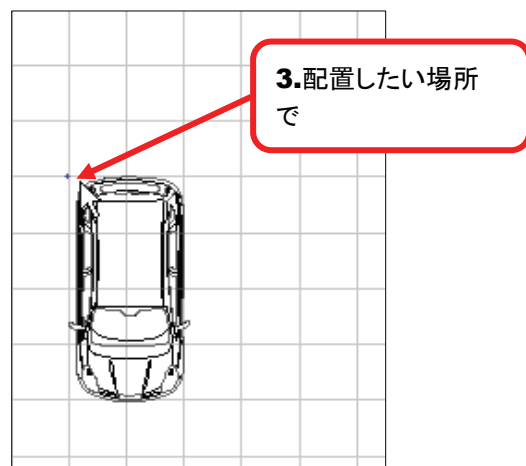
HINT

メニューバーの[入力]→[外構]でも同様の操作を行えます。

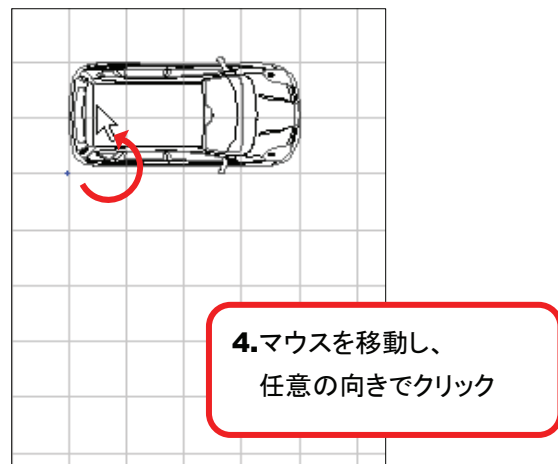
2. 配置したい外構をクリックしてください。
クリックした外構がグリッド上に表示されます。



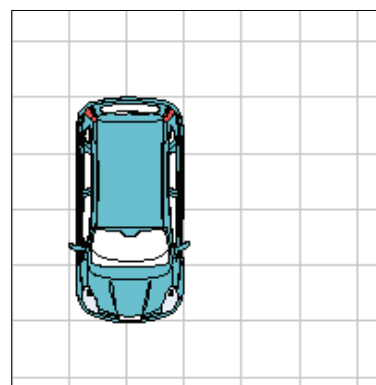
3. マウスポインタの移動に合わせて、2で選択した外構が移動しますので、配置したい場所まで移動してクリックしてください。
クリックした位置に外構の基準点が固定されます。



4. マウスポインタの移動に合わせて、外構が基準点を中心に回転しますので、向きを合わせてクリックしてください。



6. 外構が配置できました。



19 マンションなどの柱形を作るには？

柱・梁入力

1. ツールバーの[壁・柱]ボタンをクリックしてください。
「壁・柱」に関するメニューが表示されます。

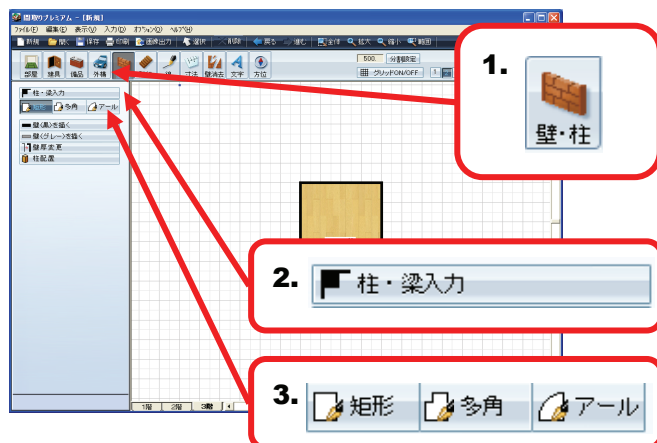
HINT

メニューバーの[入力]→[壁・柱]でも同様の操作を行えます。

2. [柱・梁入力]をクリックしてください。
3. 配置したい柱の形状のボタンをクリックしてください。

[矩形] … 長方形、正方形の柱を配置
→「A 矩形(正方形、長方形)の柱・梁入力」参照

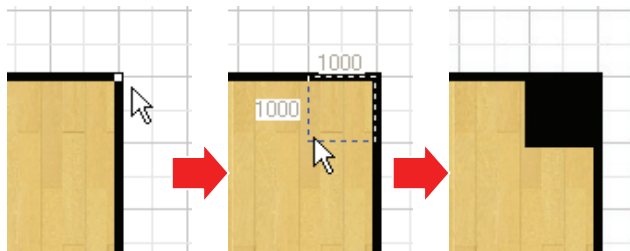
[多角] … 変形した形状の柱を配置
→「B 変形した柱・梁入力」参照



[アール] … アール形状、円形の柱の配置
→「C アール形状の柱・梁入力」参照

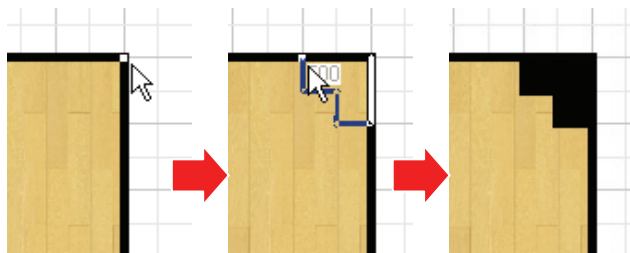
A 矩形(正方形、長方形)の柱・梁入力

1. [矩形]をクリックし、柱・梁を入力したい場所に、マウスポインタを移動し、クリックしてください。
2. マウスポインタの移動に合わせて、青い点線で四角形が表示されますので、配置したいサイズになりましたらクリックしてください。
3. 矩形の柱・梁が出来上がります。



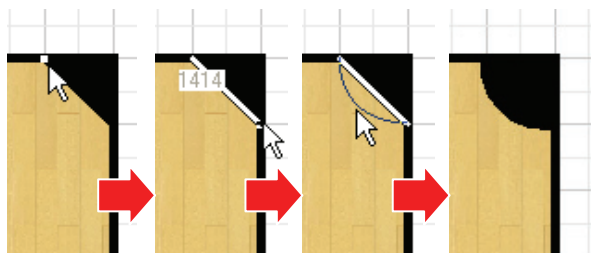
B 変形した柱・梁入力

1. [多角]をクリックし、柱・梁を入力したい場所に、マウスポインタを移動し、クリックしてください。
2. マウスポインタの移動に合わせて、青い線が表示されますので、作りたい柱・梁の角になる場所を順にクリックし、外周を一周してクリックしてください。
3. 変形した柱・梁が出来上がります。



C アール形状の柱・梁入力

1. [アール]をクリックし、柱・梁を入力したい場所に、マウスポインタを移動し、クリックしてください。
2. マウスポインタを移動させると、青い点線が表示されますので、任意の長さでクリックし、その線の垂直方向にマウスを動かすとアールが表示されます。任意のサイズでクリックしてください。
3. アール形状の柱・梁が出来上がります。



20 壁を配置するには？

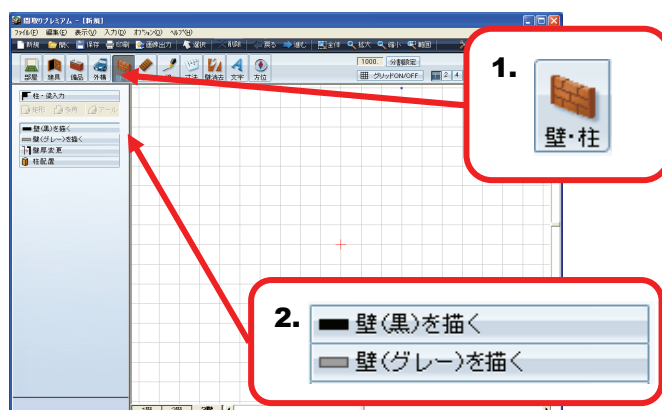
壁入力

1. ツールバーの[壁・柱]ボタンをクリックしてください。
「壁・柱」に関するメニューが表示されます。

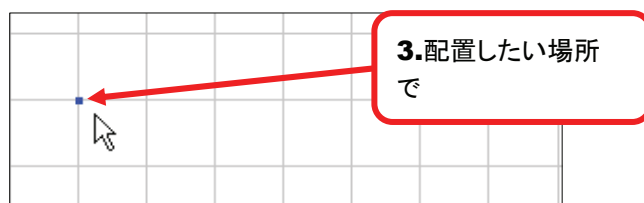
HINT

メニューバーの[入力]→[壁・柱]でも同様の操作を行えます。

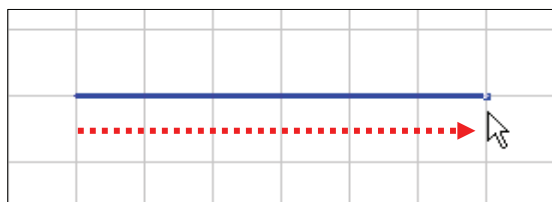
2. 黒い線で壁を描きたい場合には[壁(黒)を描く]をクリックしてください。
グレーの線で壁を描きたい場合には[壁(グレー)を描く]をクリックしてください。



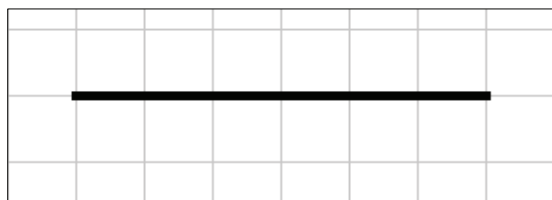
3. 壁を作りたい場所にマウスポインタを移動し、グリッド上でクリックしてください。
クリックした位置が始点になります。



4. マウスポインタを移動させると、青い線が表示されますので、作りたい壁の長さになったところでクリックしてください。



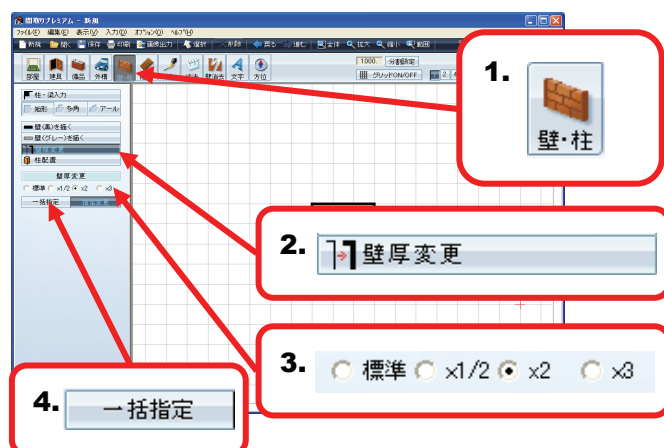
5. 壁が出来上がりました。



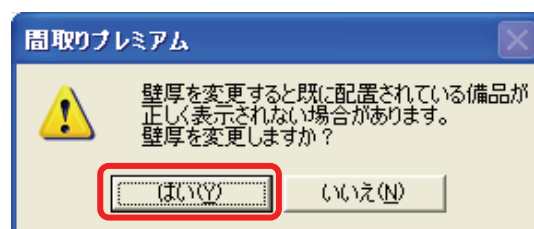
21 間取図全体の壁の厚さを変えるには？

壁厚変更（一括指定）

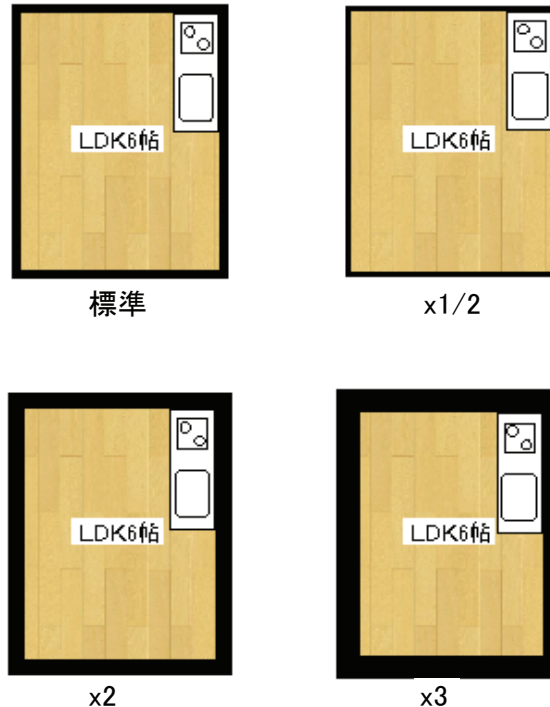
1. ツールバーの[壁・柱]ボタンをクリックしてください。
「壁・柱」に関するメニューが表示されます。
2. [壁厚変更]をクリックしてください。
3. 変更したい壁の厚さを[標準][x1/2][x2][x3]から選択しクリックしてください。
4. [一括指定]をクリックしてください。



5. 確認ダイアログが表示されますので、問題なければ[はい(Y)]をクリックしてください。



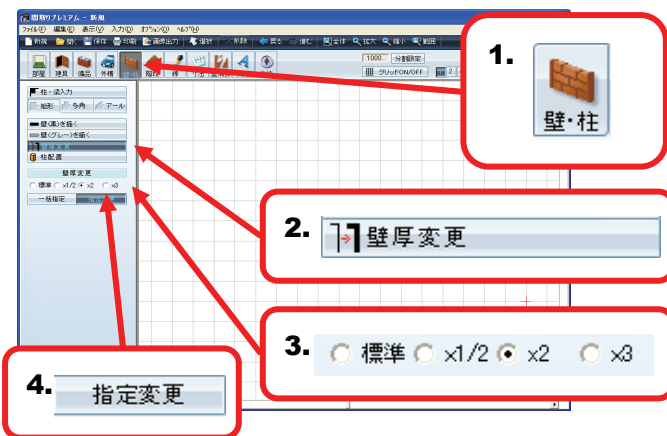
6. 指定した厚さに壁厚が変更されました。



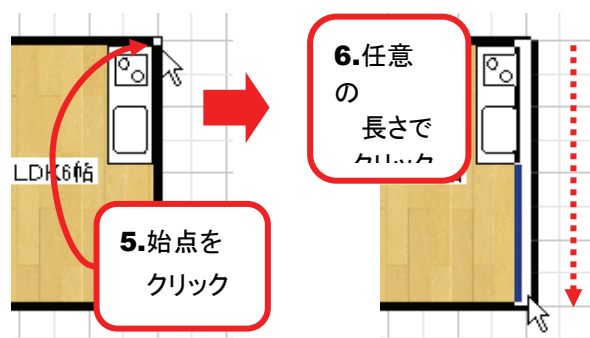
22 マンションの外壁部分など一部の壁の厚さを変えるには？

壁厚変更（指定変更）

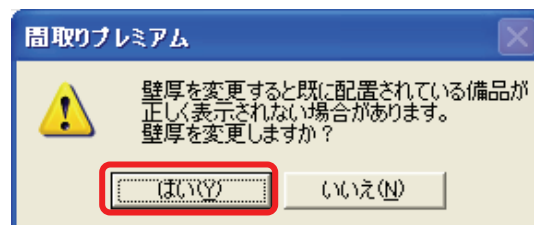
1. ツールバーの[壁・柱]ボタンをクリックしてください。
「壁・柱」に関するメニューが表示されます。
2. [壁厚変更]をクリックしてください。
3. 変更したい壁の厚さを[標準][x1/2][x2][x3]から選択しクリックしてください。
4. [指定変更]をクリックしてください。



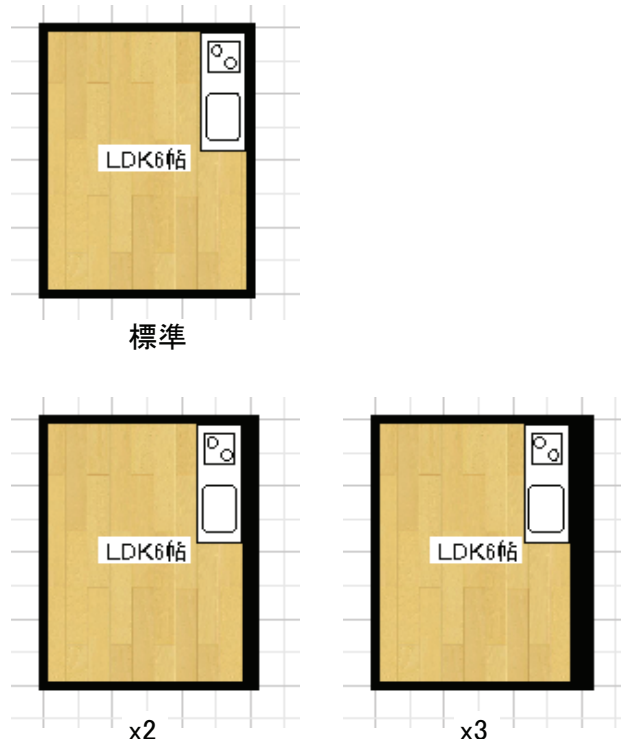
5. 厚さを変更したい壁の上にマウスポインタを移動し、クリックしてください。
クリックした位置が始点になります。
6. マウスポインタを移動させ、壁厚を変更する範囲を指定しクリックしてください。



7. 確認ダイアログが表示されますので、問題なければ[はい(Y)]をクリックしてください。



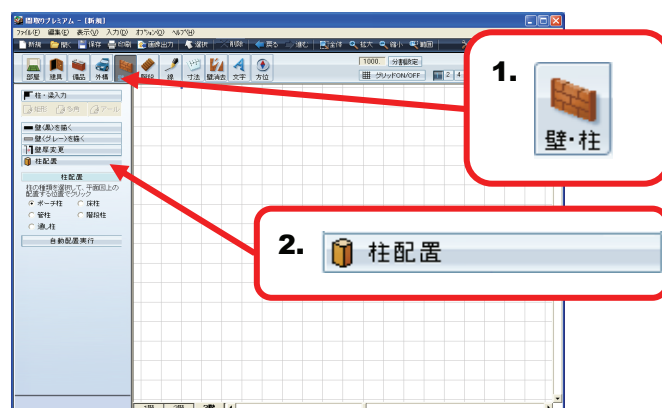
6. 指定した部分の壁厚が変更されました。



23 間取図に柱を配置するには？

柱配置

1. ツールバーの[壁・柱]ボタンをクリックしてください。
「壁・柱」に関するメニューが表示されます。
2. [柱配置]をクリックしてください。

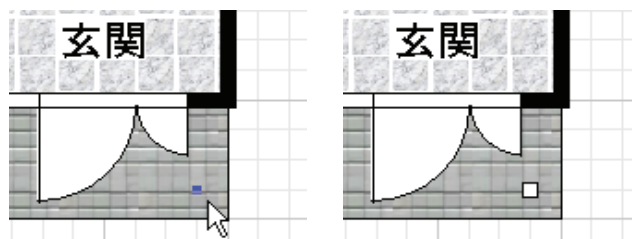
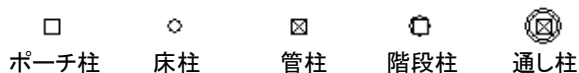


A 指定した位置に柱を配置する

1. 配置する柱の種類を選択しクリックしてください。

HINT

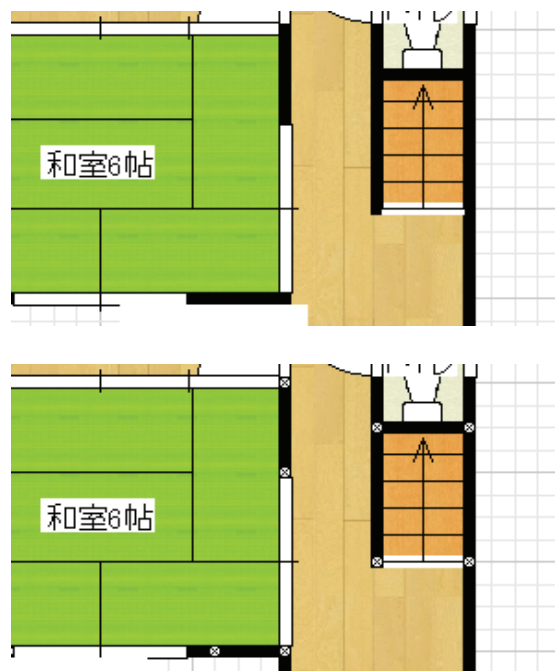
それぞれの柱は図面上で以下のように表示されます。



2. 壁を作りたい場所にマウスポインタを移動し、クリックしてください。
- 3 選択した柱が指定した場所に配置できました。

B 一括で自動的に柱を配置する

1. [自動配置実行]をクリックしてください。
2. 柱があると予測される場所に、自動的に柱が配置されました。



24 階段を作るには？

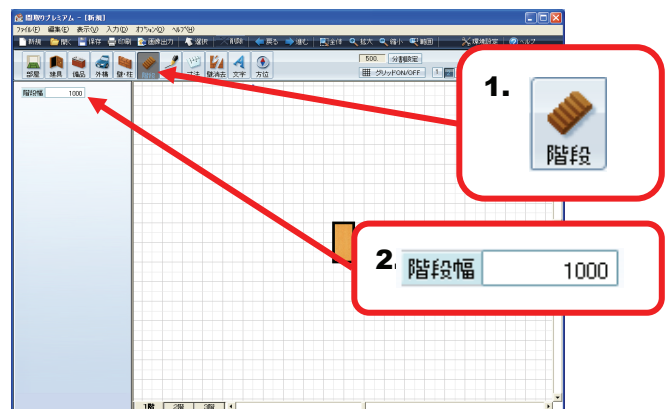
階段入力

1. ツールバーの[階段]をクリックしてください。

HINT

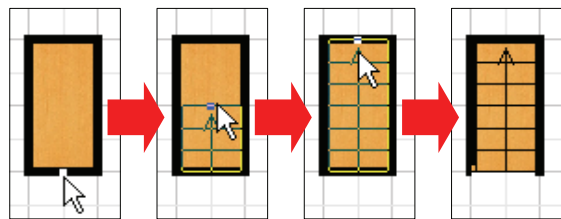
メニューバーの[入力]→[階段]でも同様の操作を行えます。

2. 階段の幅を変更したい場合は、[階段幅]の数値を変更してください。



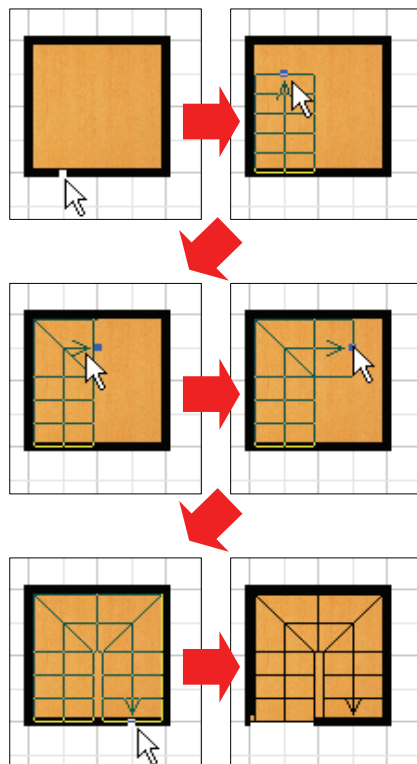
A 直階段

1. 階段の入口となる壁の上に、マウスポインタを合わせてクリックしてください。
2. マウスポインタを移動すると、青い線で階段が表示されますので、任意のサイズになりましたらダブルクリックしてください。
3. 階段が出来上がります。



B 曲がり階段

1. 階段の入口となる壁の上に、マウスポインタを合わせてクリックしてください。
2. マウスポインタを移動すると、青い線で階段が表示されますので、階段の進行方向が変わる位置でクリックしてください。
3. マウスポインタを移動すると、2でクリックした場所から青い線で階段が表示されますので、次に進行方向が変わる場所でクリックしてください。
4. マウスポインタを移動すると、3でクリックした場所から青い線で階段が表示されますので、任意の形、サイズになりましたらダブルクリックしてください。
5. 階段が出来上がります。



25 線や矢印を描きたい

線入力

1. ツールバーの[線]ボタンをクリックしてください。
線の入力に関するメニューが表示されます。

HINT

メニューバーの[入力]→[線]でも同様の操作を行えます。

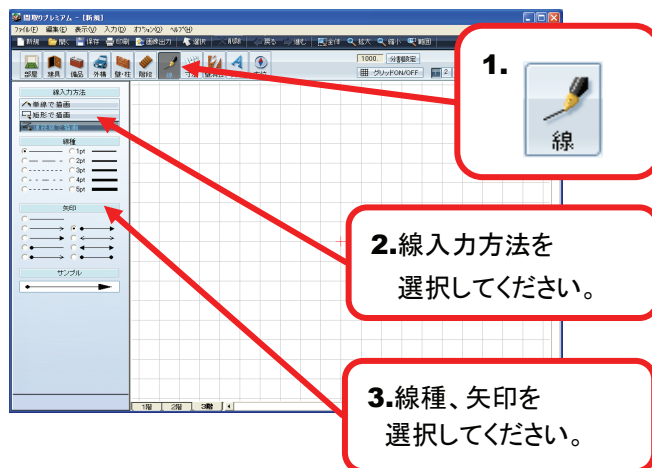
2. 「線入力方法」を選択し、クリックしてください。

[単線で描画] … 一本ずつ線を描く場合
→「A 単線の入力」参照

[矩形で描画] … 正方形、長方形を描く場合
→「B 矩形(正方形、長方形)の入力」参照

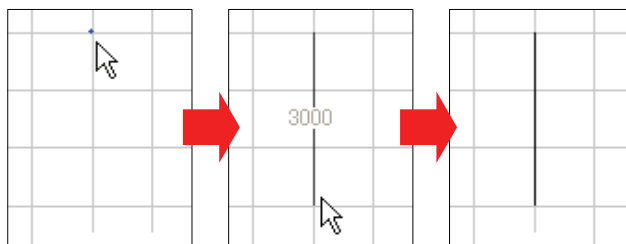
[連続線で描画] … 連続した線を書く場合
→「C 連続線の入力」参照

3. 点線や矢印などを描く場合には「線種」「矢印」の中から入力したいものを選択してください。



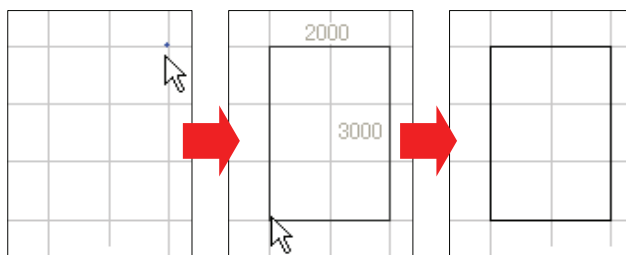
A 単線の入力

1. [単線で描画]をクリックし、線を入力したい場所に、マウスポインタを移動し、クリックしてください。
2. マウスポインタを移動させると、線が表示されますので、任意の長さになりましたらクリックしてください。
3. 単線が描けました。



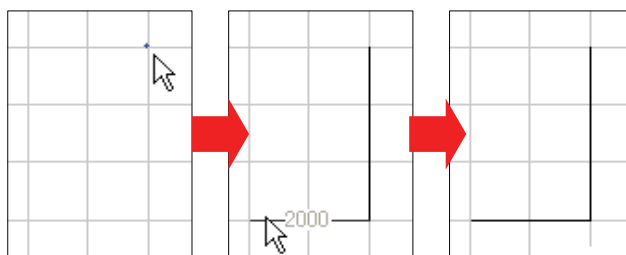
B 矩形で描画

1. [矩形で描画]をクリックし、矩形を入力したい場所にマウスポインタを移動し、クリックしてください。
2. マウスポインタの移動に合わせて、青い点線で四角形が表示されますので、配置したいサイズになりましたらクリックしてください。
3. 矩形が描けました。



C 連続線で描画

1. [連続線で描画]をクリックし、線を入力したい場所に、マウスポインタを移動し、クリックしてください。
2. マウスポインタを移動させると、線が表示されますので、任意の長さになりましたらクリックしてください。
3. クリックするごとに続けて線が描けます。終了する時には右クリックしてください。



26 寸法線をつけるには？

寸法線

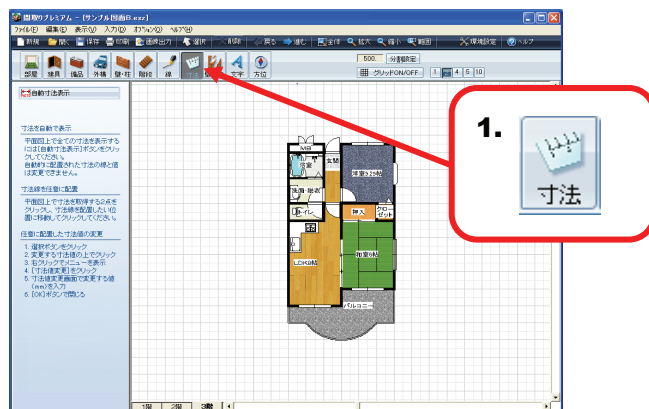
1. ツールバーの[寸法線]ボタンをクリックしてください。
寸法線を入力できる状態になります。

HINT

メニューバーの[入力]→[寸法線]でも同様の操作を行えます。

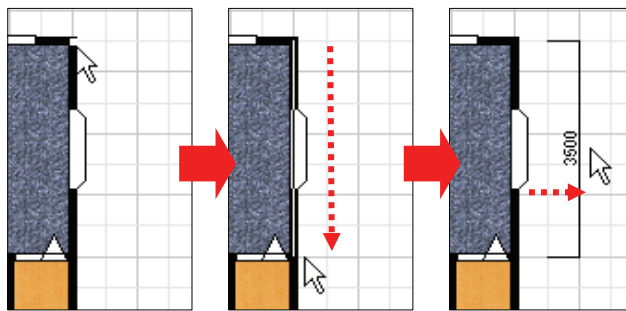
場所を指定して寸法線を入れたい場合
→「A 任意で寸法線を入力」参照

自動的に寸法線を入れる場合
→「B 自動寸法」参照



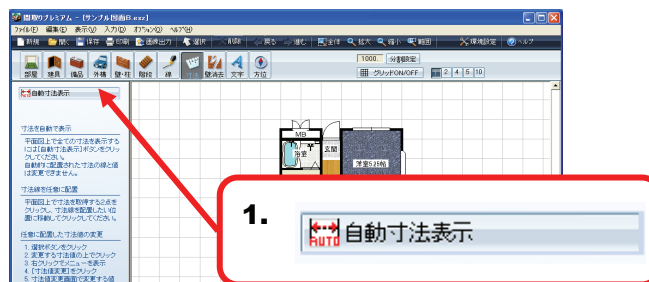
A 任意で寸法線を入力

1. 寸法線を表示したい間取図の壁の上でクリックしてください。
2. マウスポインタを移動すると線が表示されますので、表示したい寸法線の範囲を指定しクリックしてください。
3. 寸法線が表示されますので、マウスポインタを動かして、任意の位置に寸法線を移動しクリックして配置してください。
4. 表示したい全ての寸法線に対して、上記1～3の操作を行うことで寸法線が完成します。



B 自動で寸法線を入力

1. [自動寸法表示]をクリックしてください。



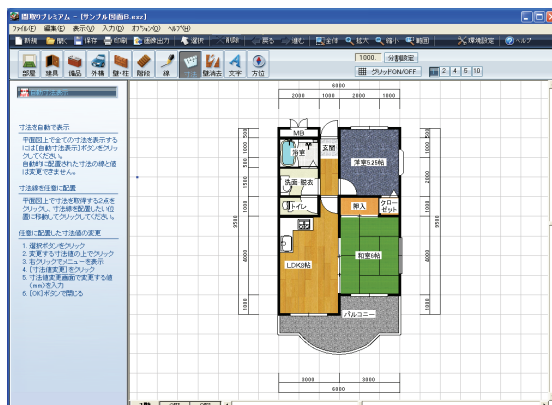
2. 寸法線が表示されました。

HINT

[自動寸法表示]で表示した寸法線の数値を、任意の数値に変更することは出来ません。

HINT

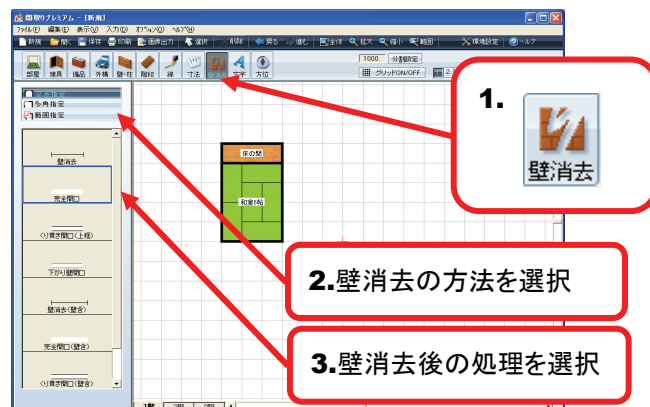
メニューバーの[表示]→[自動寸法]から同様の操作を行えます



27 壁を消すには？

壁消去

1. ツールバーの[壁消去]をクリックしてください。
壁消去に関するメニューが表示されます。
2. 壁消去の方法を選択し、ボタンをクリックしてください
※ 各方法の操作手順は、下記A~Cを参照
3. 壁消去後の処理の種類を選択しクリックしてください。



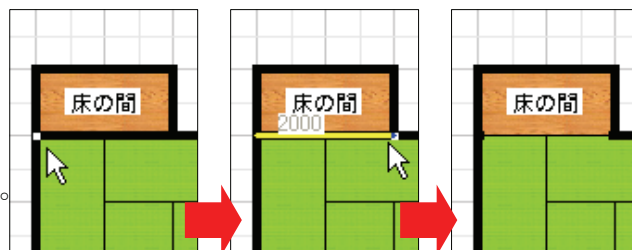
HINT

壁消去後、以下のように表示されます。



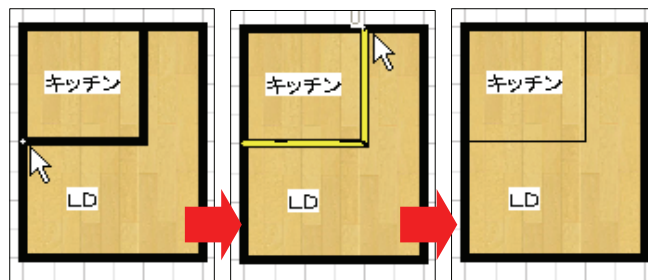
A 2点指定

1. [2点指定]をクリックし、壁を消したい場所にマウスポインタを移動し、クリックしてください。
2. 壁上でマウスポインタを移動させると、黄色い線が表示されますので壁を消す範囲でクリックしてください。
3. 指定した範囲の壁が消えました。



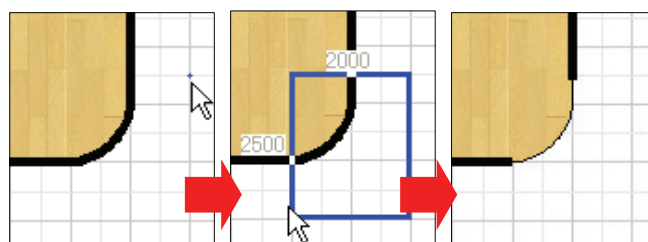
B 多角指定

1. [多角指定]をクリックし、壁を消したい場所にマウスポインタを移動し、クリックしてください。
2. マウスポインタを移動させると、黄色い線が表示されますので、角の位置でクリックしてください。マウスポインタを移動すると、そこからさらに黄色い線が表示されます。
3. 壁を消去する範囲が決まりましたら、最後にクリックした場所から少しズレた場所でクリックしてください。
4. 指定した範囲の壁が消えました。



C 範囲指定

1. [2点指定]をクリックし、壁を消したい場所にマウスポインタを移動し、クリックしてください。
2. マウスポインタの移動に合わせて、青い線で四角形が表示されますので、壁を消したい範囲を囲みクリックしてください。
3. 指定した範囲の壁が消えました。



28 間取図の中に文字を入力するには？

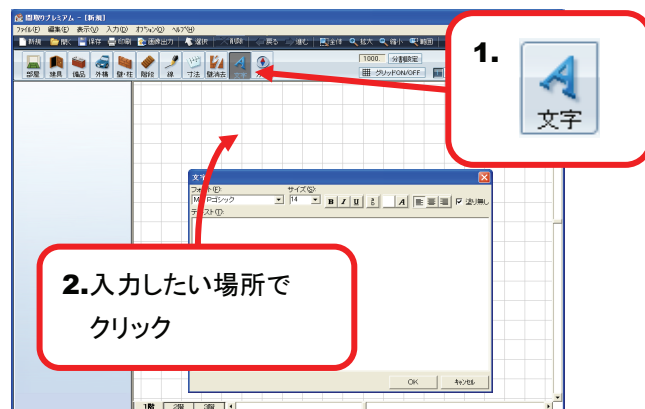
文字入力

1. ツールバーの[文字]ボタンをクリックしてください。

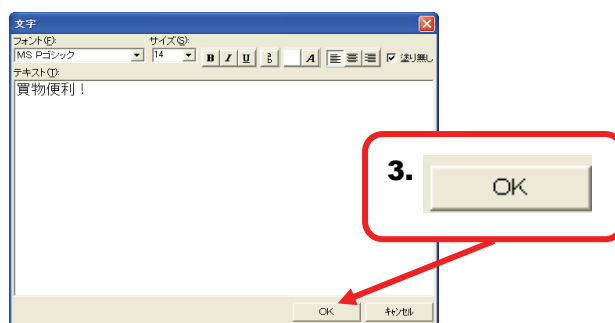
HINT

メニューバーの[入力]→[文字]でも同様の操作を行えます。

2. 文字を入力したい場所でクリックしてください。
「文字」ウィンドウが表示されます。

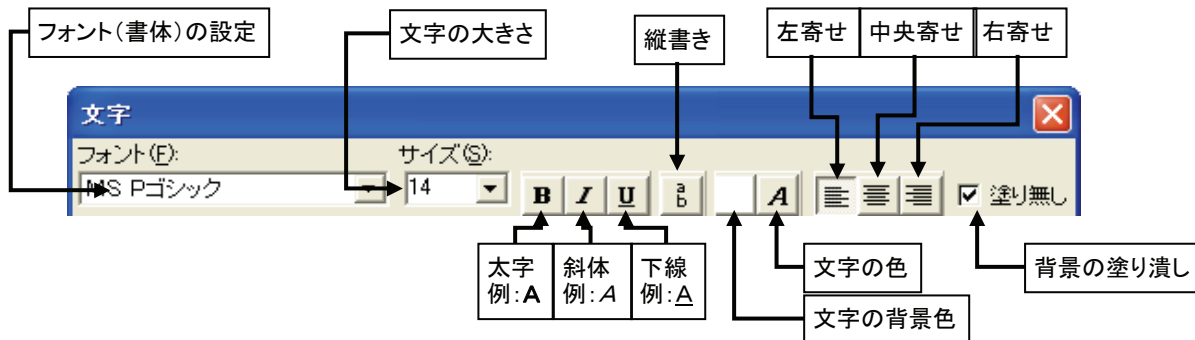


3. 「文字」ウィンドウ内に、文字を入力してください。
入力できたら、[OK]をクリックしてください。

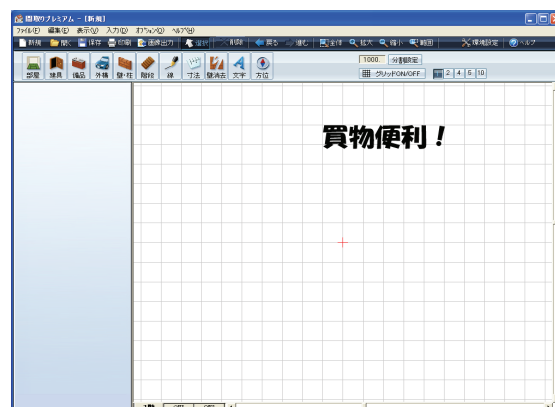


HINT

「文字」ウィンドウ内では、下記のように各種設定を行えます。



4. 文字が入力できました。



29 方位を入れるには？

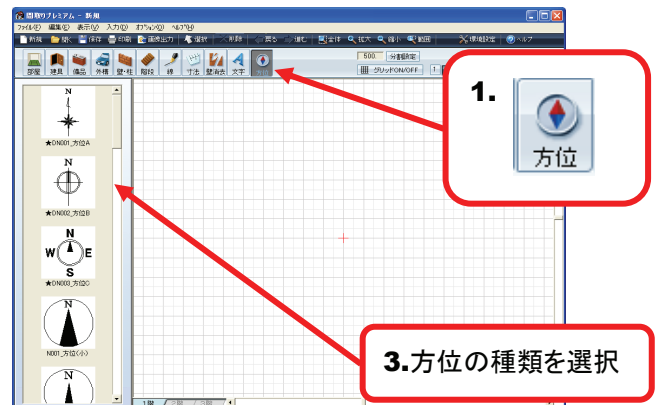
方位入力

1. ツールバーの[方位]ボタンをクリックしてください。
方位のリストが表示されます。

HINT

メニューバーの[入力]→[方位]でも同様の操作を行えます。

2. 配置したい方位をクリックしてください。
クリックした方位がグリッド上に表示されます。



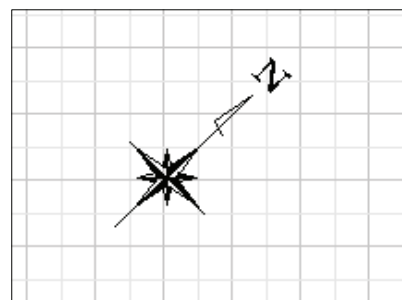
3. マウスポインタの移動に合わせて、2で選択した方位が移動しますので、配置したい場所まで移動してクリックしてください。
クリックした位置に方位の基準点が固定されます。



4. マウスポインタの移動に合わせて、方位が基準点を中心に回転しますので、向きに合わせてクリックしてください。



6. 方位が配置できました。



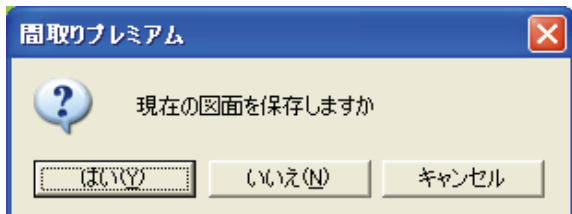
30 作図画面から新しい間取図を作り始めるには？

新規図面

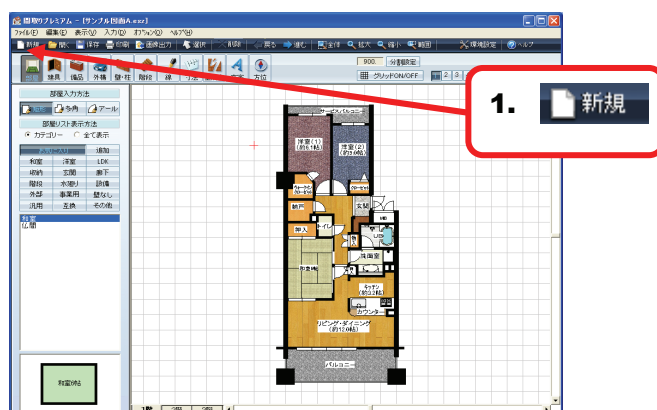
1. ツールバーの[新規]ボタンをクリックしてください。

HINT

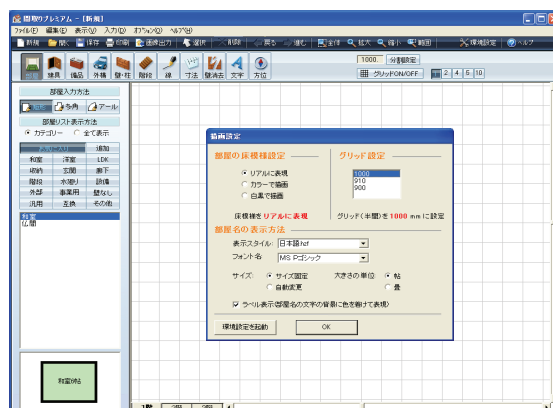
未保存の図面、修正した図面については、この時、保存の確認が表示されます。保存する場合には[はい(Y)]をクリックしてください。



保存の詳細についてはP.32参照

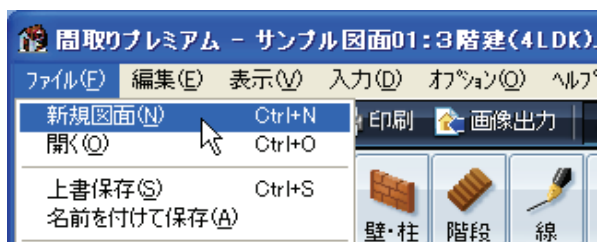


2. 「描画設定」が表示され、新たに図面を作る状態になりました。



HINT

メニューバーの[ファイル]→[新規図面]からも同様の操作を行えます。



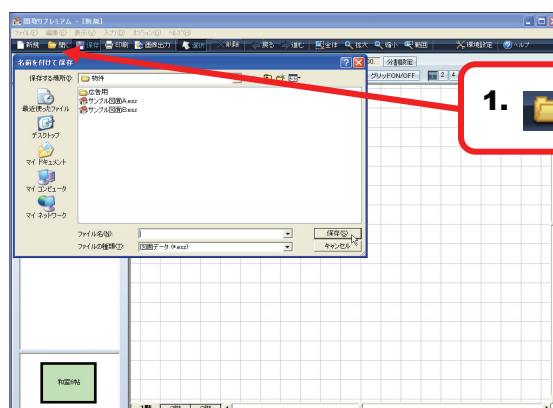
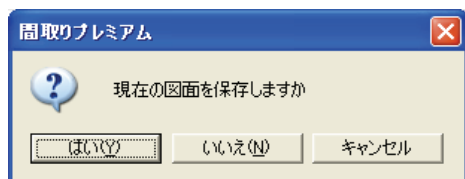
31 作図画面から他の図面を開くには？

開く（作図画面）

1. ツールバーの[開く]をクリックしてください。
「ファイルを開く」ダイアログが表示されます。

HINT

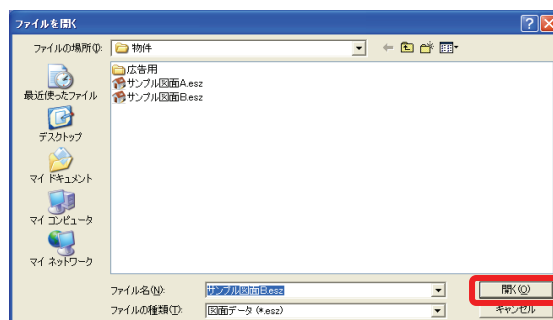
現在、表示している図面を保存していない場合には、保存の確認メッセージが表示されます。
[いいえ(N)]を選択すると、保存せずに終了するので注意してください。



2. 表示された「ファイルを開く」ダイアログから、開きたい図面ファイルを選択し、[開く]をクリックしてください。

HINT

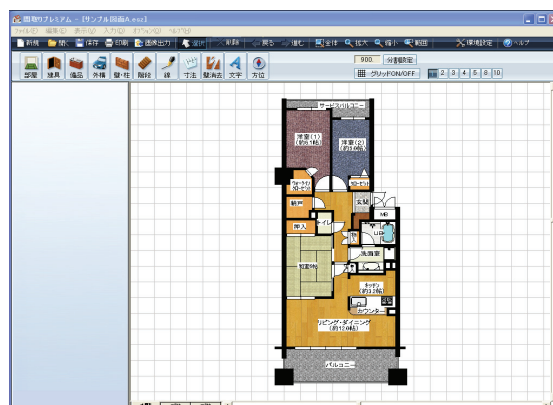
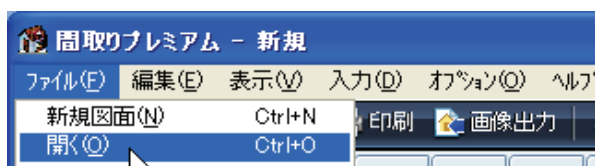
目的の図面ファイルが「物件フォルダ」以外の場所に保存してある場合には、ファイルの場所を変更してください。



3. 図面が表示されました。

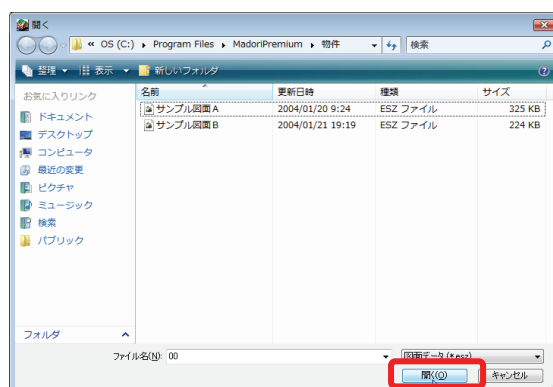
HINT

メニューバーの[ファイル]→[開く]から同様の操作を行えます。



Windows 7、Windows Vista の場合

「Windows 7」「Windows Vista」の場合は、表示されるダイアログのデザインが異なりますが、上記と同様に、開きたいファイルを選択し、[開く]をクリックしてください。



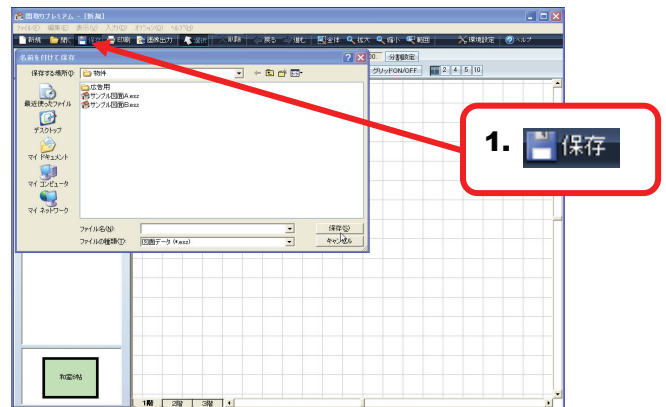
32 作成した図面を保存するには？

保存

1. ツールバーの[保存]をクリックしてください。
「名前を付けて保存」ダイアログが表示されます。

HINT

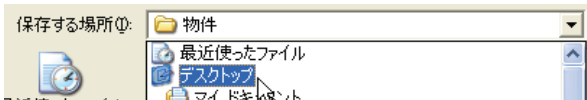
既に保存してある図面の場合は、[保存]をクリックした時点で元の図面ファイルに「上書き保存」されます。



2. 表示された「名前を付けて保存」ダイアログの、「ファイル名」の欄に任意のファイル名を入力し[保存(S)]をクリックしてください。

HINT

「物件フォルダ」以外の場所に保存する場合には「保存する場所」を任意の場所に変更してください。



3. ファイルが保存できました。

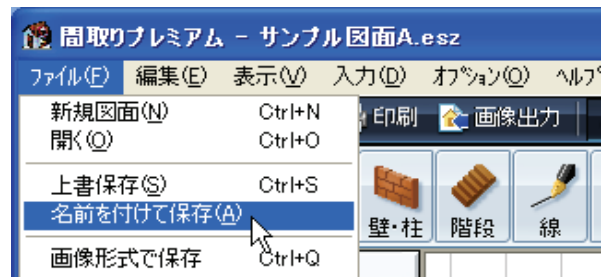
HINT

メニューバーの[ファイル]→[上書き保存]からも同様の操作を行います。



HINT

既に保存してある図面を別のファイルとして保存したい場合は、メニューバーの[ファイル]→[名前を付けて保存]を選択してください。

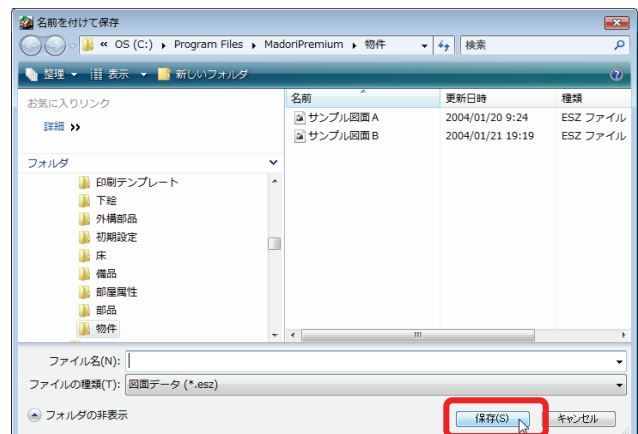
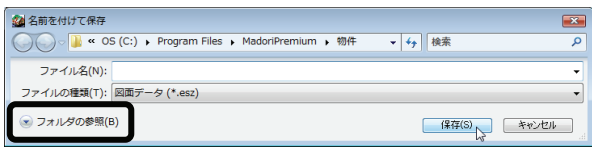


Windows 7、Windows Vista の場合

「Windows 7」「Windows Vista」の場合は、表示されるダイアログのデザインが異なりますが、上記と同様に任意のファイル名を入力し[保存(S)]をクリックしてください。

HINT

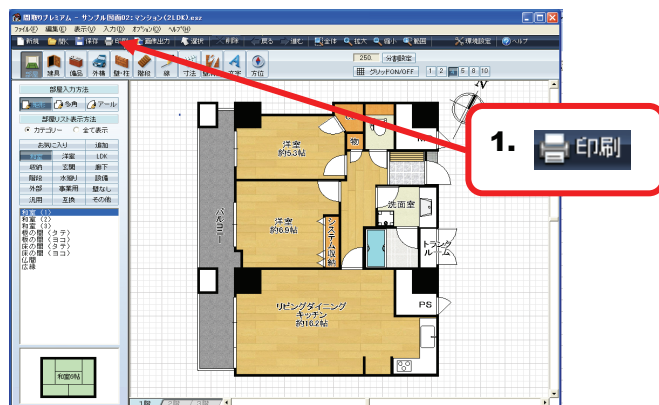
フォルダやファイルの一覧が表示されていない場合には、[フォルダの参照(B)]をクリックしてください。



33 図面を印刷するには？

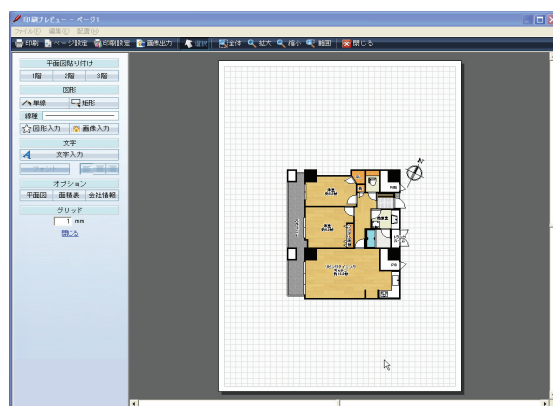
印刷（印刷プレビュー画面を表示）

1. ツールバーの[印刷]ボタンをクリックしてください。



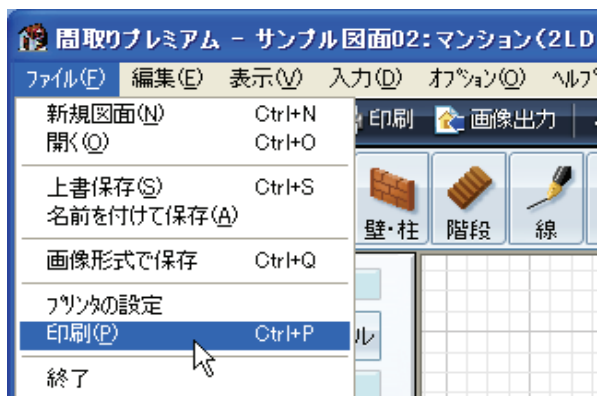
2. 印刷プレビュー画面が表示されます。

印刷プレビュー画面での操作については、
P.118～P.142を参照してください。



HINT

メニューバーの[ファイル]→[印刷]から同様の操作を行えます。

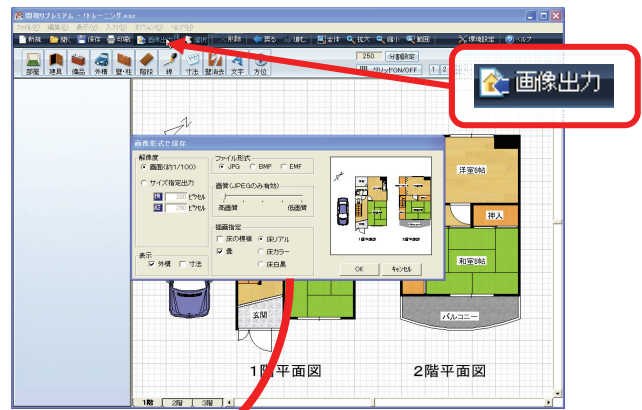


34 作成した図面を画像ファイルとして保存するには？

画像出力

1. 作成した図面を『間取りプレミアム』以外のソフトで利用する場合、図面を画像ファイルとして保存する必要があります。

ツールバーの[画像出力]をクリックしてください。



HINT

図面は各階層ごとに画像ファイルとして出力されます。複数階の図面を1つの画像ファイルにまとめて出力する場合はあらかじめ「階層コピー」などの機能を使い、1つの階層に図面並べておいてください。

2. 「画像形式で保存」ダイアログが表示されますので、画像の設定を行い[OK]をクリックしてください。

解像度
出力する画像のサイズを指定します。

表示
外構、寸法線の表示・非表示を切り替えます。

画像形式で保存

解像度: 画面(約1/100) | サイズ指定出力: 横 280ピクセル, 縦 280ピクセル

ファイル形式: JPG BMP EMF

画質(JPEGのみ有効): 高画質 | 低画質

描画指定: 床の模様, 床リアル, 床カラー, 床白黒, 畳

表示: 外構, 寸法

OK | キャンセル

ファイル形式
出力する画像のファイル形式を選択します。ホームページなどで利用する場合には「JPG」、印刷に使用するには「EMF」がおすすめです。

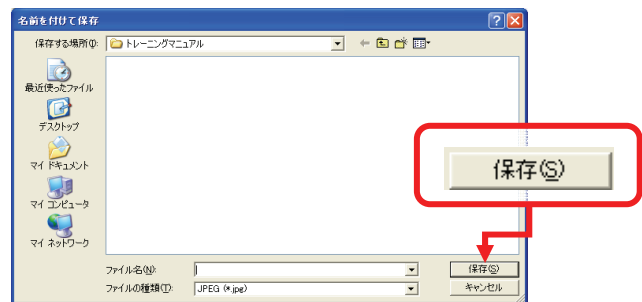
プレビュー
設定した状態で出力した場合の図面が表示されています。

画質
JPG形式を選択した場合に、画質を調整できます。スライダーをドラッグしてください。

描画指定
床の「リアル」「カラー」「白黒」設定と、「床の模様」「畳」の表示を設定します。
※「床リアル」に設定している場合、「床の模様」は反映されません。

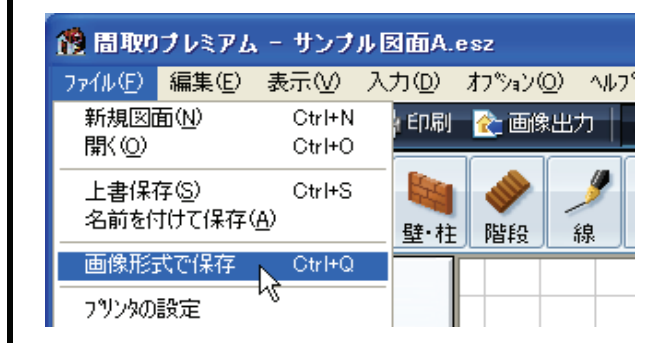
3. 「名前を付けて保存」ダイアログが表示されますので、ファイル名を入力し[保存(S)]をクリックしてください。

4. 画像出力が完了しました。



HINT

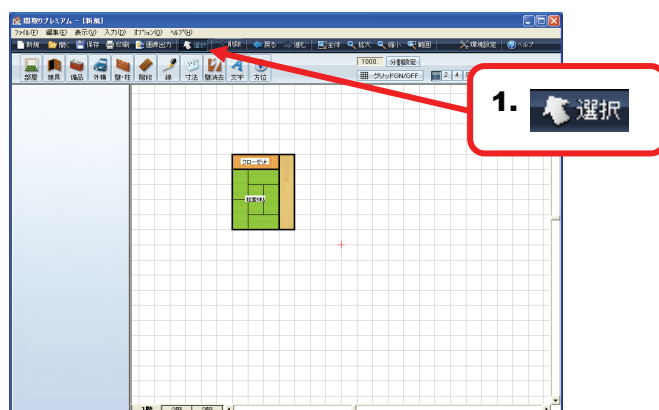
メニューバーの[ファイル]→[画像形式で保存]からも同様の操作を行えます。



35 部屋や建具などを消すには？

削除

1. ツールバーの[選択]をクリックしてください。

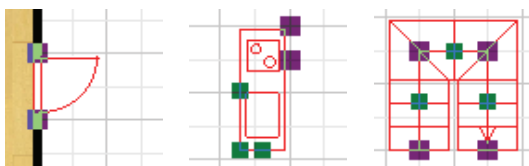


2. 消したい部品をクリックして選択してください。
※ここでは部屋を選択しています。

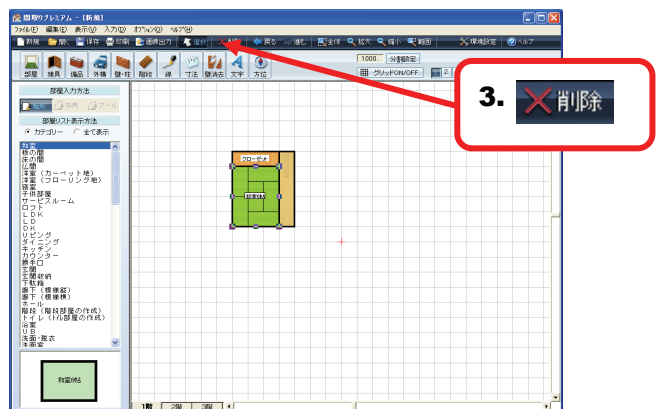


HINT

建具、備品、階段なども同様の操作で選択し削除できます。



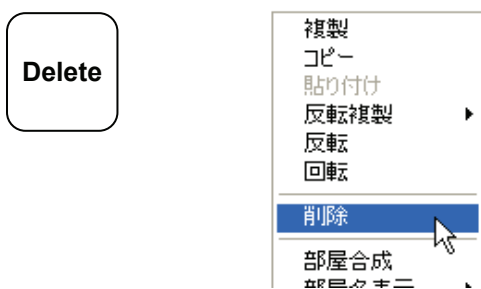
3. ツールバーの[削除]をクリックしてください。



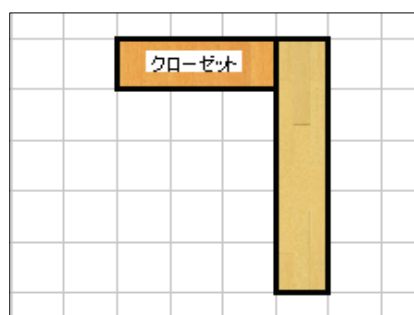
HINT

削除したい部品を選択した後、下記の手順でも同様に削除することが可能です。

- キーボードの[Delete]キーを押す
- 右クリックメニューから[削除]をクリック
- メニューバー[編集]→[削除]



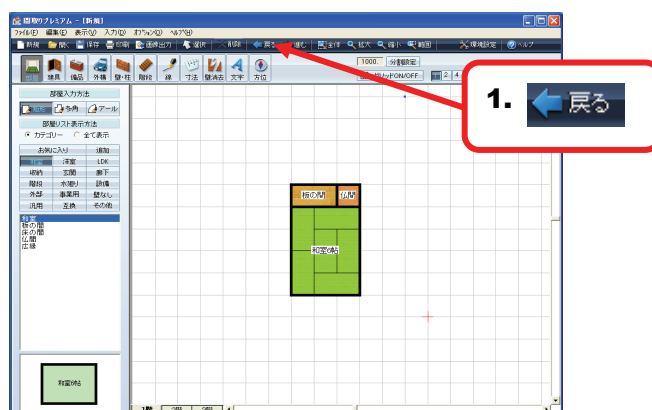
4. 選択していた部品が削除できました。



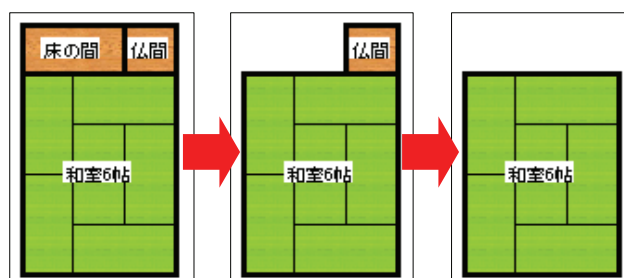
36 直前の操作を取り消すには？

戻る/進む

1. ツールバーの[戻る]をクリックしてください。
例) ここでは、「和室」→「仏間」→「床の間」の順に部屋を作図しています。



2. 直前に行った操作を取り消せます。
例) 直前に作図した「床の間」が消えました。
3. もう1度、ツールバーの[戻る]をクリックしてください。
4. 2で取り消された操作の前の操作が取り消せます。
例) 「床の間」の前に作図した「仏間」が消えました。



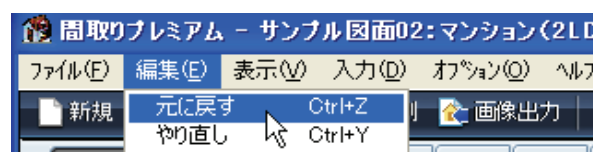
HINT

「戻る」は10回前の操作まで、手順をさかのぼって取り消すことが出来ます。それ以前の操作については、「削除」などで対応してください。

参考:削除 P.35

HINT

メニューバー[編集]→[元に戻す]から同様の操作を行えます。

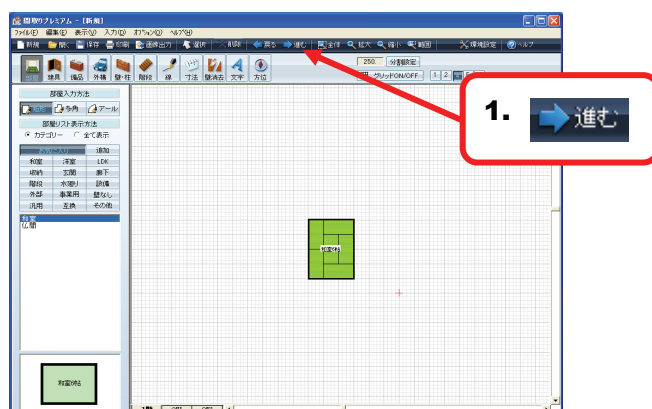


■ 誤って「戻る」で操作を取り消してしまった場合には？

1. ツールバーの[進む]をクリックしてください。
2. [戻る]で取り消す前の状態に、進みました。
例) 直前に取り消した「仏間」が表示されました。

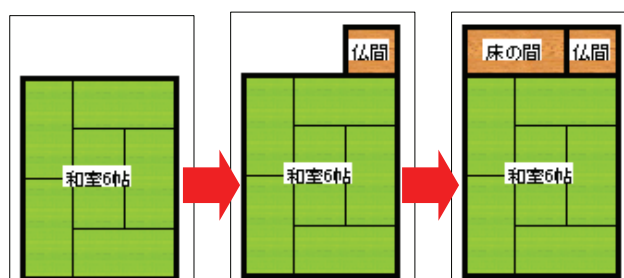
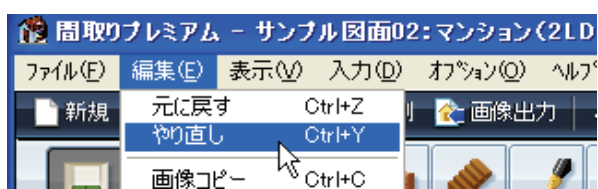
HINT

[進む]は[戻る]で戻ったのと、同じ回数だけ操作を進めることが出来ます。



HINT

メニューバー[編集]→[やり直し]から同様の操作を行えます。

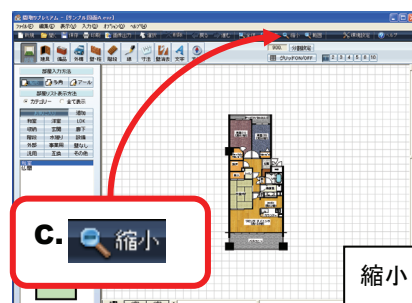
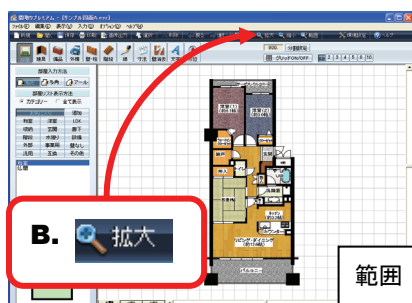
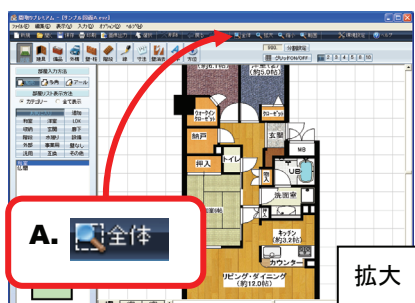
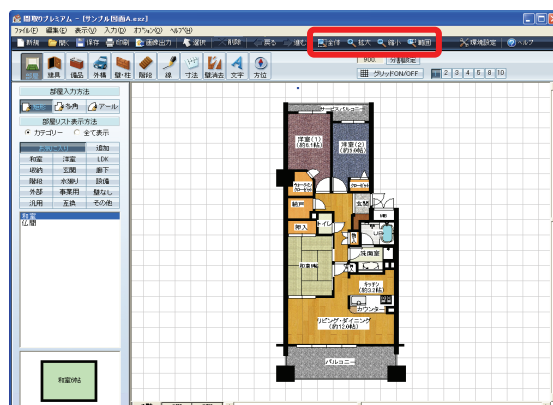


37 間取図を拡大縮小表示するには？

全体図/拡大/縮小/範囲拡大

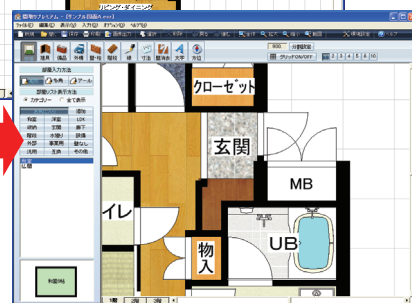
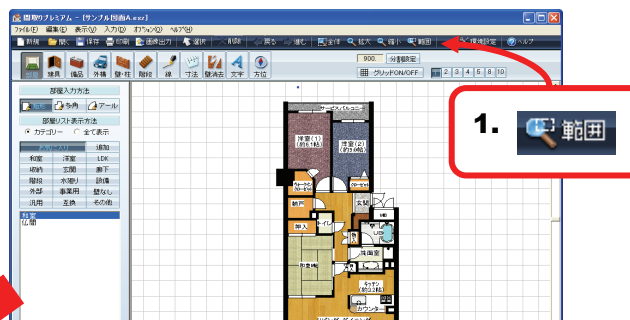
A 拡大表示/縮小表示/全体表示

- A. ツールバーの[拡大]をクリックすると、作図画面上の図面が拡大表示されます。
- B. ツールバーの[縮小]をクリックすると、作図画面上の図面が縮小表示されます。
- C. ツールバーの[全体図]をクリックすると、作図画面上の図面が全体表示されます。



B 指定した範囲だけを拡大表示したい

1. ツールバーの[範囲]をクリックすると、マウスポインタが虫眼鏡の形に変わります。図面上の拡大したい場所でクリックしてください。
- 2 マウスポインタの移動に合わせて、線で四角形の枠が表示されますので、拡大表示したい範囲を枠内に収めてクリックしてください。
3. 指定した範囲が拡大表示できました。



HINT

このページで解説している図面の拡大縮小は画面の表示状態を変更する機能ですので、印刷時などの実際の図面の大きさには影響がありません。

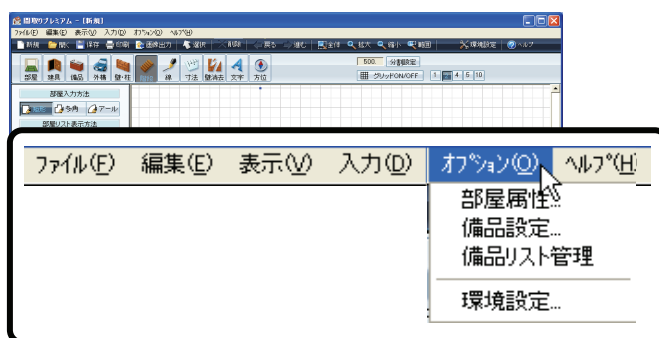
HINT

上記の操作は、それぞれメニューバーの[表示]→[全体表示][拡大][縮小][範囲拡大]でも同様の操作を行えます。

38 作図画面のメニューバーからの操作

メニューバー（作図画面）

1. メニューバーの各項目をクリックすると、サブメニューが表示されます。
2. 表示されたサブメニューから目的の機能を選択し、クリックしてください。



■ メニュー一覧

ファイル(F)	編集(E)	表示(V)	入力(D)	オプション(O)	ヘルプ(H)
新規図面(N) →P.73参照	元に戻す →P.79参照	全体表示 →P.80参照	部屋 →P.51参照	部屋属性 →P.90参照	マニュアル
開く(O) →P.74参照	やり直し →P.79参照	再表示	壁・柱 →P.63参照	備品設定	バージョン情報
上書き保存(S) →P.75参照	画像コピー →P.40参照	拡大 →P.80参照	建具 →P.56参照	備品リスト管理 →P.58参照	
名前を付けて保存(A) →P.75参照	選択	縮小 →P.80参照	備品 →P.57参照	環境設定 →P.93参照	
画像形式で保存 →P.77参照	全てを選択	範囲拡大 →P.80参照	外構 →P.61参照		
プリンタの設定	複製 →P.103参照	階数 →P.117参照	文字 →P.71参照		
印刷 →P.118参照	コピー →P.104参照	自動寸法表示 →P.26参照	階段 →P.67参照		
終了	貼り付け →P.104参照	下絵表示	線・矢印 →P.68参照		
	グループ化 →P.84参照		寸法線 →P.26参照		
	グループ化解除 →P.84参照		補助線 →P.88参照		
	削除 →P.78参照				
	全階層回転 →P.85参照				
	全階層移動 →P.86参照				
	階層コピー →P.87参照				
	ポイント移動				
	敷地図編集 →P.149参照				
	下絵 →P.143参照				

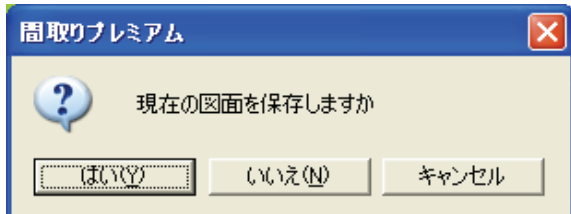
39 作図画面を終了するには？

終了（作図画面を閉じる）

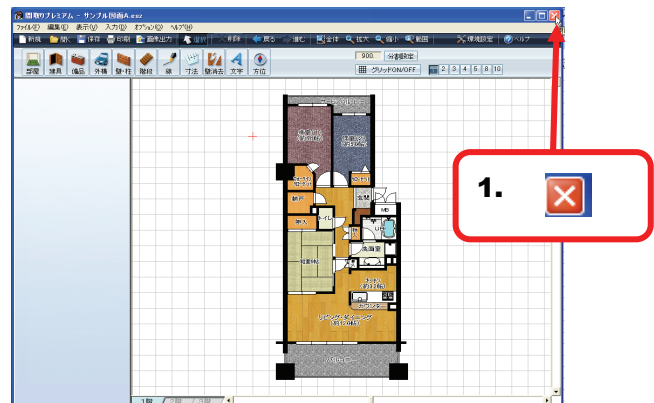
1. 画面右上の[×]をクリックしてください。

HINT

未保存の図面、修正した図面については、この時、保存の確認が表示されます。保存する場合には[はい(Y)]をクリックしてください。



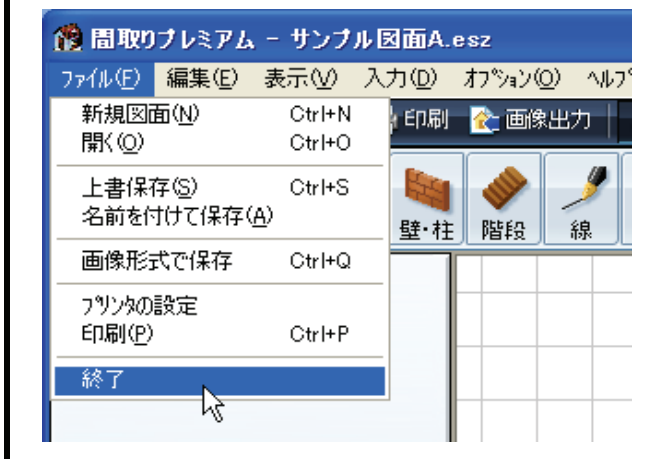
保存の詳細については P.75参照



2. 作図画面が終了し、メニュー画面が表示されます。

HINT

メニューバーの[ファイル]→[終了]から同様の操作を行えます。



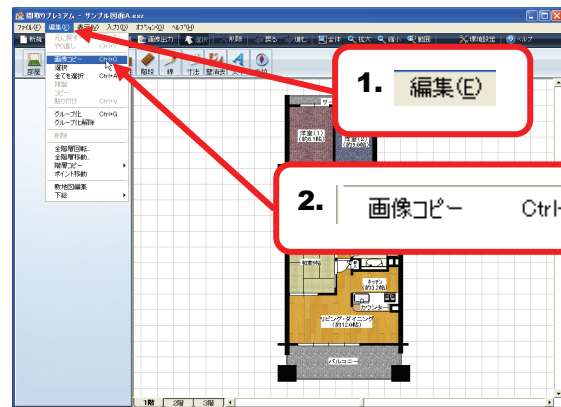
40 作成した図面をWordやExcelに貼り付けたい

画像コピー

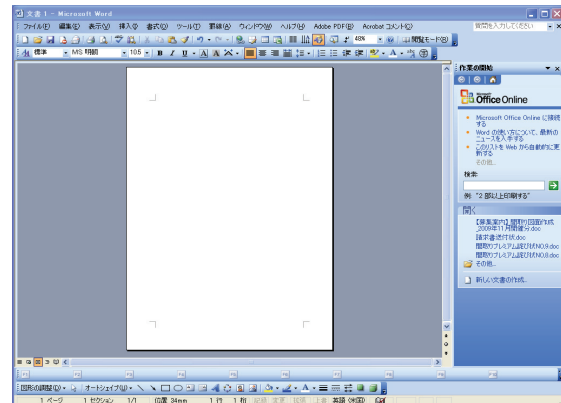
1. メニューバーの[編集(E)]をクリックしてください。
2. 表示されたメニューから[画像コピー]をクリックしてください。
現在、画面に表示している階層の図面がコピーされます。

HINT

複雑な図面や大きな図面に対して、この操作を行うと、パソコンの性能によって若干、動作が遅くなる場合があります。



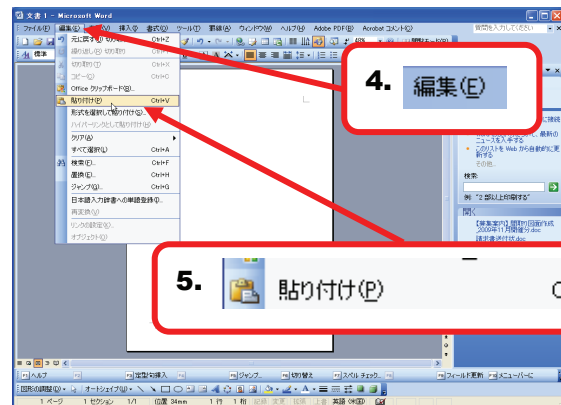
3. 2でコピーした図面を貼り付けたいソフト (Word、Excelなど) を起動してください。
※ここでは「Word2003」を例に説明します。



4. Wordのメニューバーから[編集(E)]をクリックしてください。
5. 表示されたメニューから[貼り付け(P)]をクリックしてください。

HINT

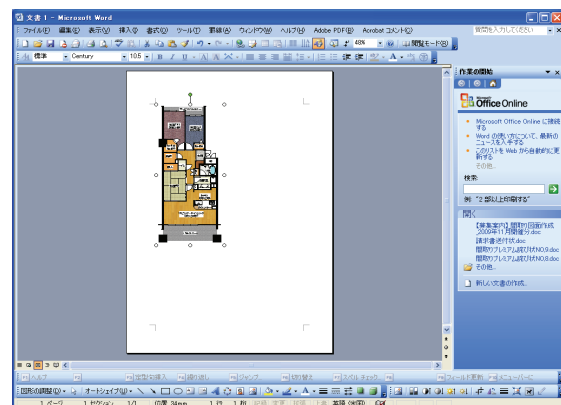
貼り付けたい場所で右クリックし、メニューから[貼り付け]をクリックしても同様の操作が行えます。



3. 2でコピーした図面が表示されました。

HINT

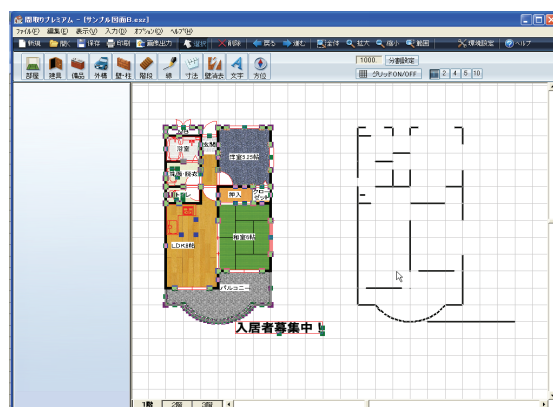
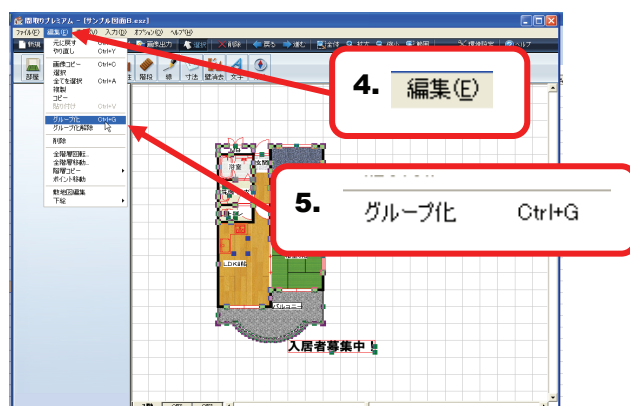
[画像コピー]はソフトによっては対応していない場合がございますので、ご注意ください。



41 部屋、建具、備品、文字などを一つの部品にまとめるには？

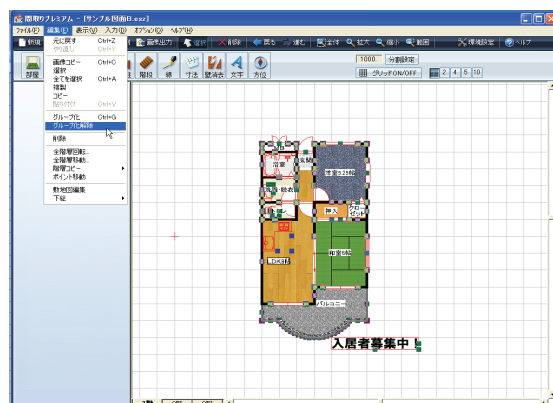
グループ化/グループ化解除

1. ツールバーの[選択]をクリックしてください。
2. グリッド上でクリックし、マウスポインタを移動すると、青い点線の枠が表示されますので、ひとつにまとめたい(グループ化したい)範囲を囲んで、再度クリックしてください。
3. 枠で囲んだ範囲内にある部品(部屋、建具、文字など)が全て選択された状態になります。
4. メニューバーの[編集(E)]をクリックしてください。
5. 表示されたメニューから[グループ化]をクリックしてください。
6. 指定した範囲内の部品がグループ化されます。
7. グループ化した図面は、まとまった状態で移動などの操作を行えます。



■ グループ化解除

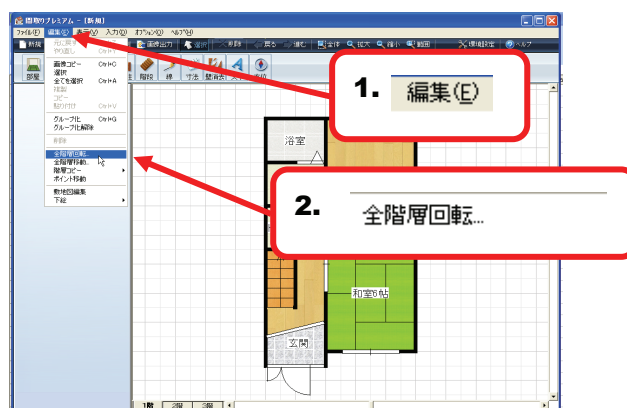
1. ツールバーの[選択]をクリックしてください。
2. グループ化している図面をクリックして選択してください。
4. メニューバーの[編集(E)]をクリックしてください。
5. 表示されたメニューから[グループ化解除]をクリックしてください。
6. グループ化が解除できました。



42 間取図全体を回転するには？

全階層回転

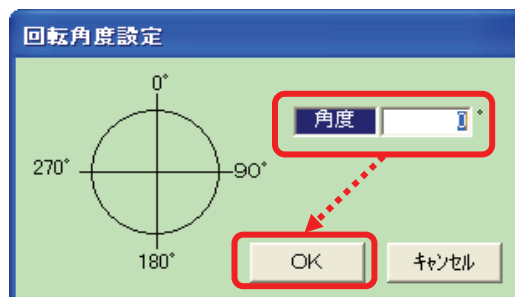
1. メニューバーの[編集(E)]をクリックしてください。
2. 表示されたメニューから[全階層回転]をクリックしてください。



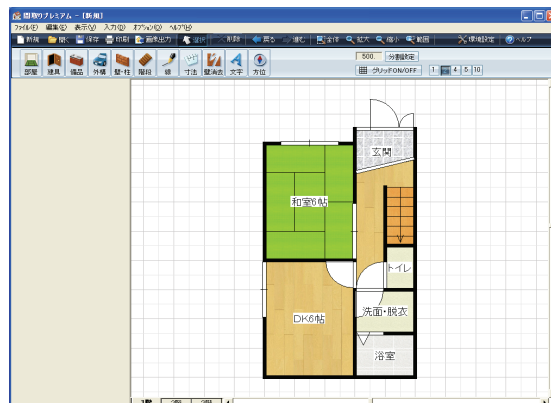
3. 「回転角度設定」ダイアログが表示されますので、回転させる角度を入力し[OK]をクリックしてください。

HINT

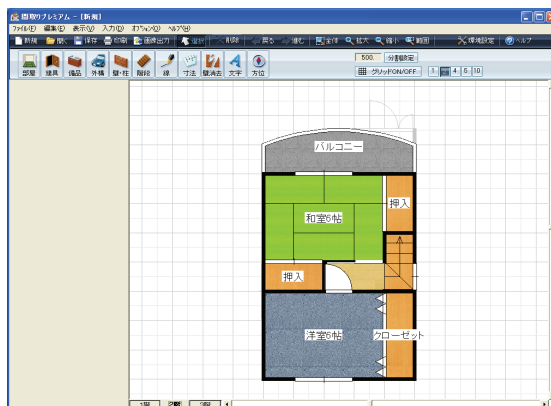
角度の入力は、直接数値を入力するか、[0°][90°][180°][270°]の各数値をクリックすることもできます



4. 図面が指定した角度に回転しました。



5. 全階層回転を行うと、2階、3階の図面も合わせて回転します。



43 図面全体を移動するには？

全階層移動

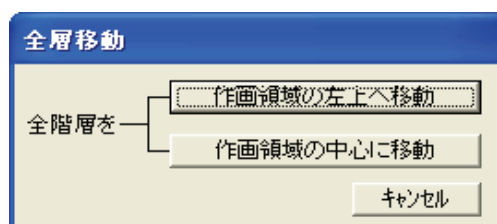
1. メニューバーの[編集(E)]をクリックしてください。
2. 表示されたメニューから[全階層移動]をクリックしてください。

HINT

作図できる領域は、実寸で約60m四方です。



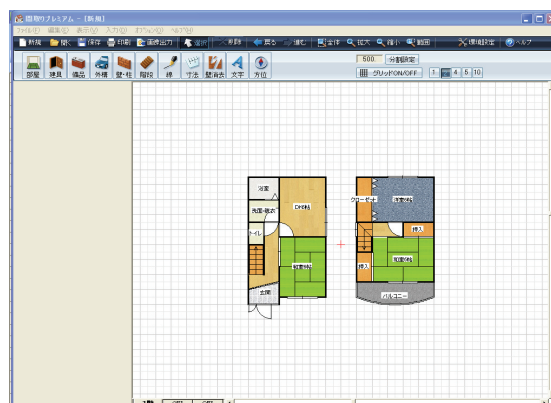
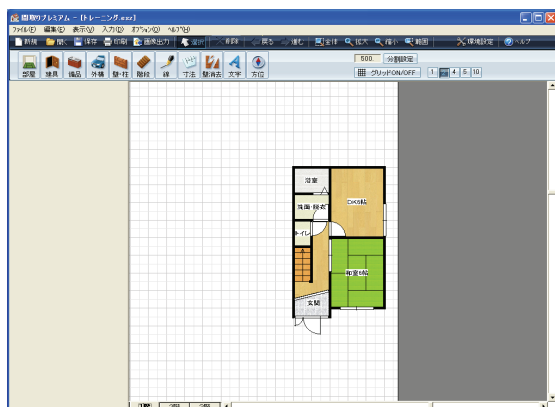
3. 全層移動ダイアログが表示されますので、[作画領域の左上へ移動][作画領域の中心に移動]のうち任意の移動場所を選択しクリックしてください。



4. 3で選択した位置に1階、2階、3階の各階が移動します。

HINT

作図領域が不足していると、[階層コピー]などの操作が行えない場合があります。その際には、[全階層移動]で図面全体を移動してから、再度、[階層コピー]などを行ってください。



44 2階建の図面を1枚の図面にまとめるには？

階層コピー

1. メニューバーの[編集(E)]をクリックしてください。
2. 表示されたメニューから[階層コピー]をクリックしてください。
3. 表示されたサブメニューから、コピーしたい階数を選択してください。



4. 「コピー先選択」ダイアログが表示されますので、[上][下][左][右]から任意の方向を選択し、クリックしてください。



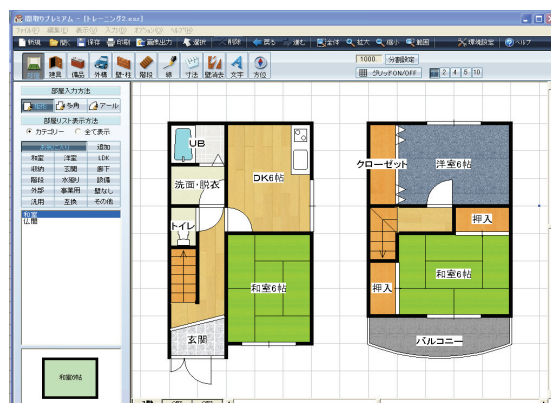
5. 他の階の図面が隣にコピーされました。

HINT

例えば、2階の図面を1階の右隣にコピーしたい場合には、

- ① [編集]をクリック
- ② [階層コピー]をクリック
- ③ [2階からコピー]をクリック
- ④ コピー先ダイアログの[右]をクリック

以上の操作を行います。

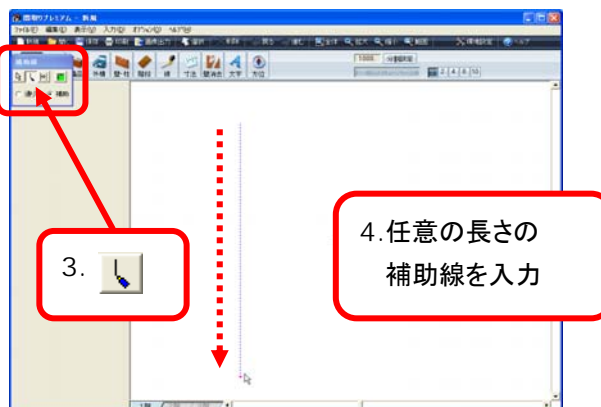
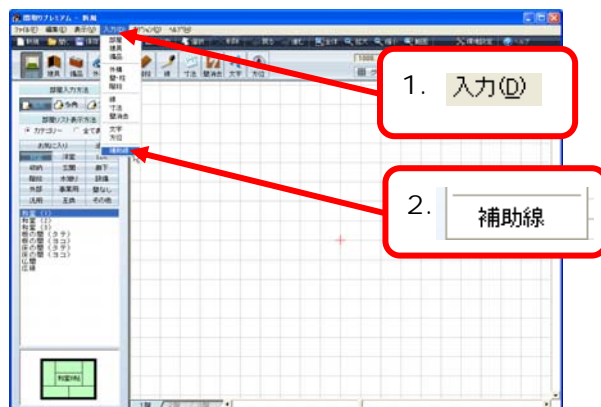


45 正確な寸法で図面を描くには？

補助線入力

グリッドでは作図できない寸法の図面を、1mm単位で正確に作図したい場合には、補助線入力が便利です。

1. メニューバーの[入力(D)]をクリックしてください。
2. 表示されたメニューから[補助線]をクリックしてください。
3. 左上に表示される補助線ツールバーから[2点指定]をクリックしてください。
4. まず基準となる補助線を引きます。任意の場所でクリックし、マウスを動かすと点線が表示されますので、任意の長さでクリックして確定してください。



HINT

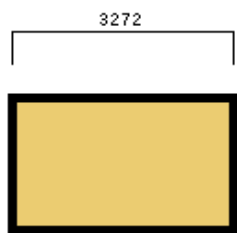
各階層ごとに補助線を引きたい場合は[補助]、全階層共通の補助線を引きたい場合は[通り芯]をチェックしてください。

5. 左上に表示される補助線ツールバーから[指定線からオフセットで入力]をクリックしてください。
6. 補助線ツールバーに「距離」の項目が表示されますので、作図したい図面の寸法を実寸で入力してください。



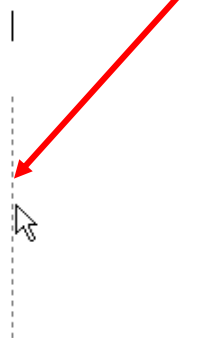
HINT

例えば左の部屋を作図する場合には、距離の欄に「3272」と入力してください。



7. 4で入力した補助線をクリックしてください。6で入力した距離の位置にクリックした補助線と平行の点線が表示されます。
8. マウスの動きに合わせて、補助線の位置が移動しますので、任意の位置でクリックしてください。補助線が確定します。

7. 補助線をクリック



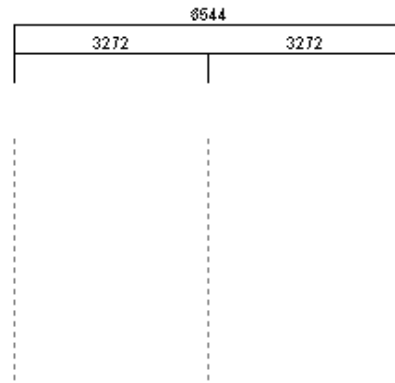
8. クリックして確定

HINT

連続して平行な補助線を入力する場合には、上記の6~8の操作を繰り返し行ってください。

9. 右クリックすると補助線の入力を終了できます。

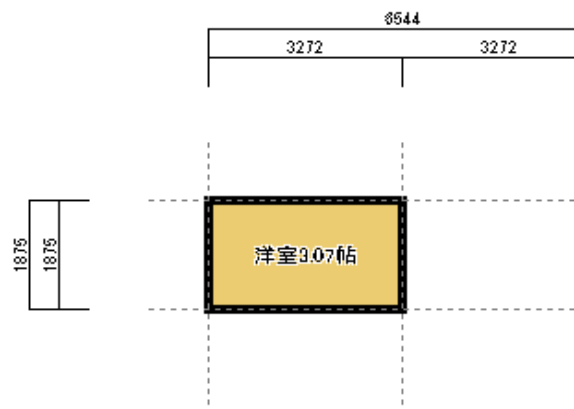
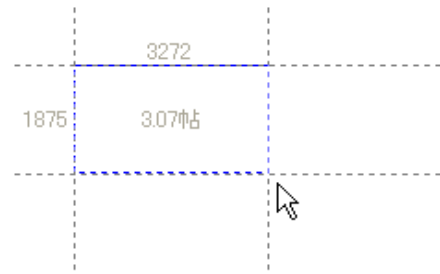
10. 縦横それぞれの方向に5～9の操作を繰り返し行い、縦横方向に補助線を入力してください。



11. 補助線の入力が完了しましたら、部屋、建具などの各パーツの入力をそれぞれの手順に従って行ってください。

HINT

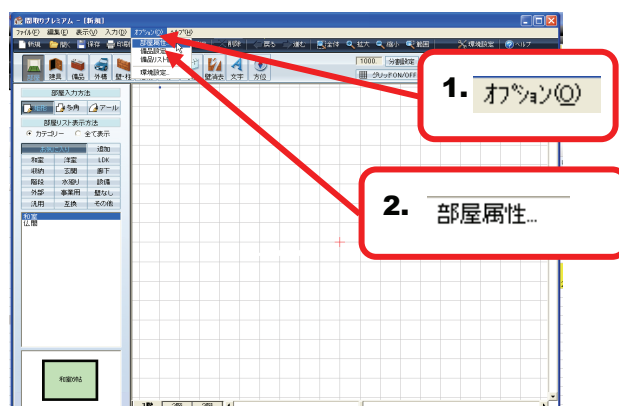
[部屋][建具]などの目的の入力ボタンが、既に押してある状態の場合には、一度、[選択]ボタンをクリックした後、再度、[部屋]などの入力ボタンをクリックしてください。



46 部屋の色や床の模様などの基本設定を変更するには？

部屋属性設定① 部屋属性

1. メニューバーの[オプション(O)]をクリックしてください。
2. 表示されたメニューから[部屋属性]をクリックしてください。
3. 「部屋属性設定」ダイアログが表示されますので、[部屋属性]タブをクリックしてください。
4. 設定を変更したい部屋を[部屋リスト]からクリックして、[選択]してください。
5. 各種設定を行います。



描画イメージ
環境設定で「カラーで描画」に設定時の、現在の設定を反映したイメージをしています。

カラーパレット
環境設定で「カラーで描画」に設定時に表示する部屋の色を選択できます。

描画スタイル
環境設定で「カラーで描画」に設定時に表示する床の模様を選択できます。

描画スタイル色
環境設定で「カラーで描画」に設定時に表示する床模様の色を選択できます。(下記参照)



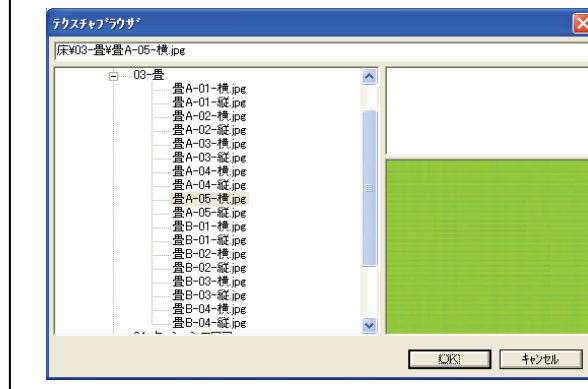
部屋分類
部屋入力時の「カテゴリ」を設定できます。

部屋タイプ
部屋タイプを設定できます。

部屋名表示
部屋名として表示される内容を設定できます。
※詳しくはP.109参照

テクスチャ
環境設定で「リアルに表現」に設定時の、床模様(テクスチャ)を設定できます。[参照]ボタンをクリックすると、下記の「テクスチャブラウザ」が表示されますので、任意のテクスチャを選択し、[OK]をクリックしてください。

6. 変更が完了しましたら[更新(A)]をクリックしてください。
7. 設定を終了する場合には[OK]をクリックしてください。
※ 変更した設定は、これ以降に入力した部屋に対して有効になりますので、これ以前に作図した部屋には反映されません。

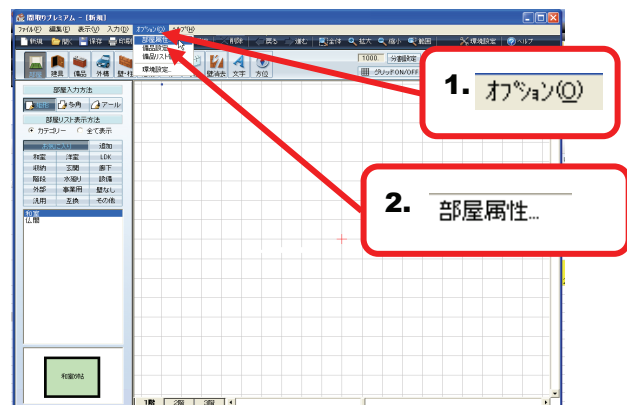


47 リストにない部屋を追加したい場合には？

部屋属性② 部屋リスト編集

1. メニューバーの[オプション(O)]をクリックしてください。

2. 表示されたメニューから[部屋属性]をクリックしてください。



3. 「部屋属性設定」ダイアログが表示されますので、[部屋リスト編集]タブをクリックしてください。

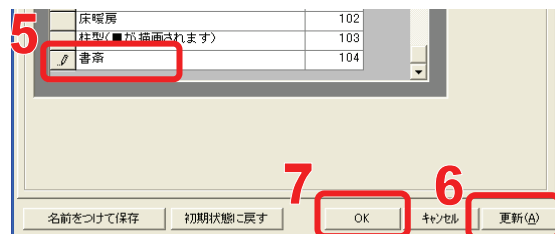
4. [追加]をクリックすると、「新規部屋リスト」という部屋名の部屋がリストの最後に追加されます。



5. 追加された部屋「新規部屋リスト」をクリックし、任意の部屋名を入力してください。

6. 入力が完了しましたら[更新(A)]をクリックしてください。

7. 設定を終了する場合には[OK]をクリックしてください。



HINT

追加した部屋の床の色などは[部屋属性]から設定できます。
※詳しくはP.90参照

48 よく使う部屋だけを「お気に入り」に登録するには？

部屋属性④ お気に入り

1. メニューバーの[オプション(O)]をクリックしてください。

2. 表示されたメニューから[部屋属性]をクリックしてください。

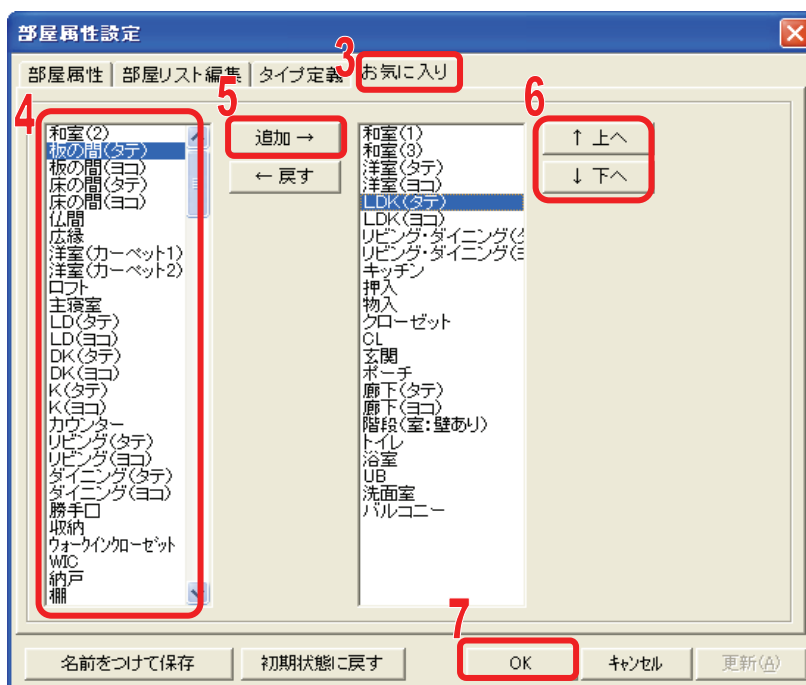
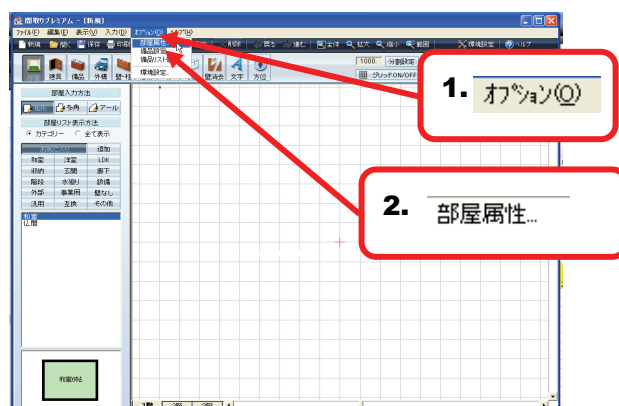
3. 「部屋属性設定」ダイアログが表示されますので、[お気に入り]タブをクリックしてください。
※ 左側に全ての部屋、右側に「お気に入り」に登録されている部屋を表示しています。

4. 左側の部屋リストから「お気に入り」に追加したい部屋を選択してください。

5. [追加→]をクリックすると4で選択した部屋が右側のリストに追加されます。
※ 右側のリストから部屋を外したい場合には[←戻す]をクリックしてください。

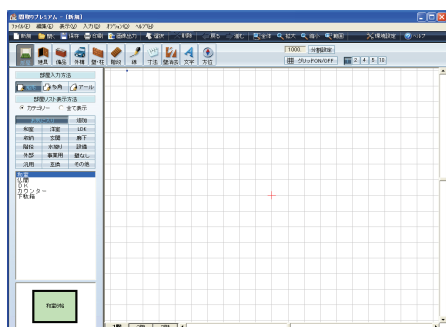
6. 右側のリスト内の順番を変更する場合には、部屋を選択し[↑上へ][↓下へ]を使用します。

7. 4~6の操作を繰り返し、「お気に入り」に追加したい部屋が全て右側のリストに追加できたら[OK]をクリックしてください。



HINT

「お気に入り」に追加した部屋は部屋入力の際、「お気に入り」カテゴリに表示されます。

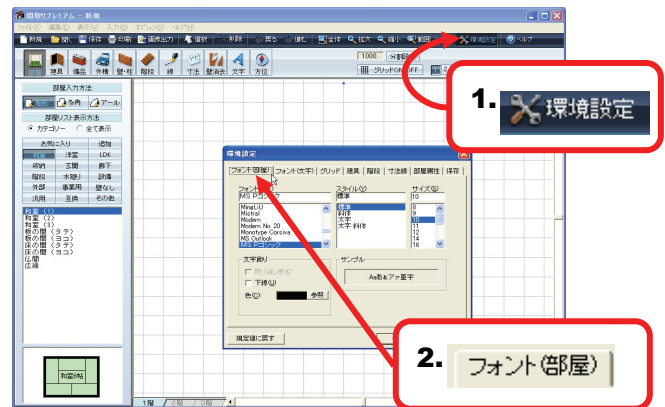


49 全ての部屋に表示される部屋名の書体など変更するには？

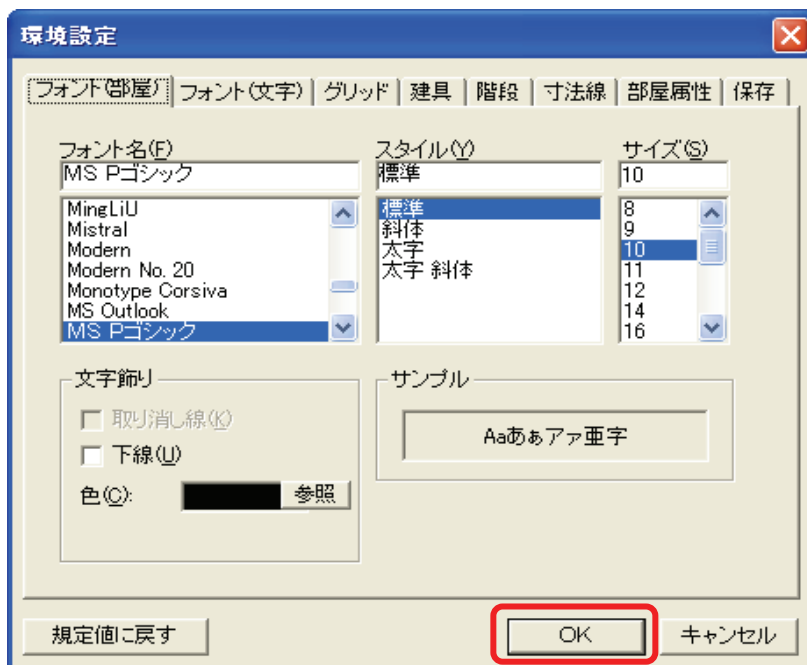
環境設定① フォント（部屋）

1. ツールバーの[環境設定]をクリックしてください。

2. 「環境設定」ダイアログが表示されますので、[フォント(部屋)]タブをクリックしてください。



3. 各種設定を行います。



フォント名
部屋名のフォントを選択できます。

スタイル
部屋名のスタイルを選択できます。
標準=A 斜体=A 太字=A 太字 斜体=A

サイズ
部屋名のサイズを選択できます。
※8pt以下のサイズを指定する場合には、
直接、数値を入力してください。

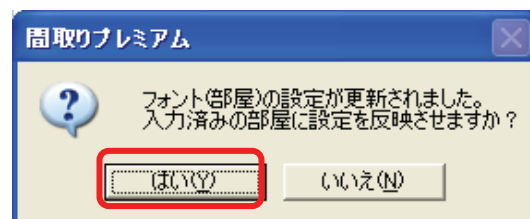
下線
部屋名に下線をつけることができます。
例: 和室6帖

色
部屋名の文字の色を設定できます。
[参照]をクリックすると、カラーパレットが表示
されますので、任意の色を選択してください。

4. 設定した内容は「サンプル」に表示される文字で確認
できます。設定した内容に問題なければ[OK]をクリック
してください。

5. 確認メッセージが表示されます。
3で行った設定を、現在、作図中の部屋に対して
反映させる場合には[はい(Y)]をクリックしてください。
※これ以降に入力する部屋に対してのみ、設定を
有効にする場合には[いいえ(N)]をクリックしてく
ださい。

6. 設定が完了しました。

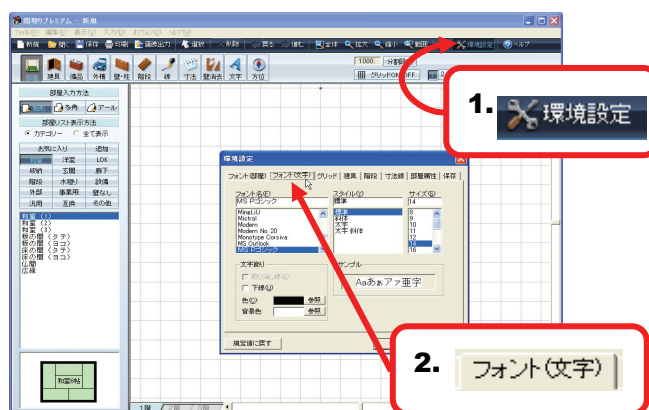


50 作図画面に入力する全ての文字の書体などを変更するには？

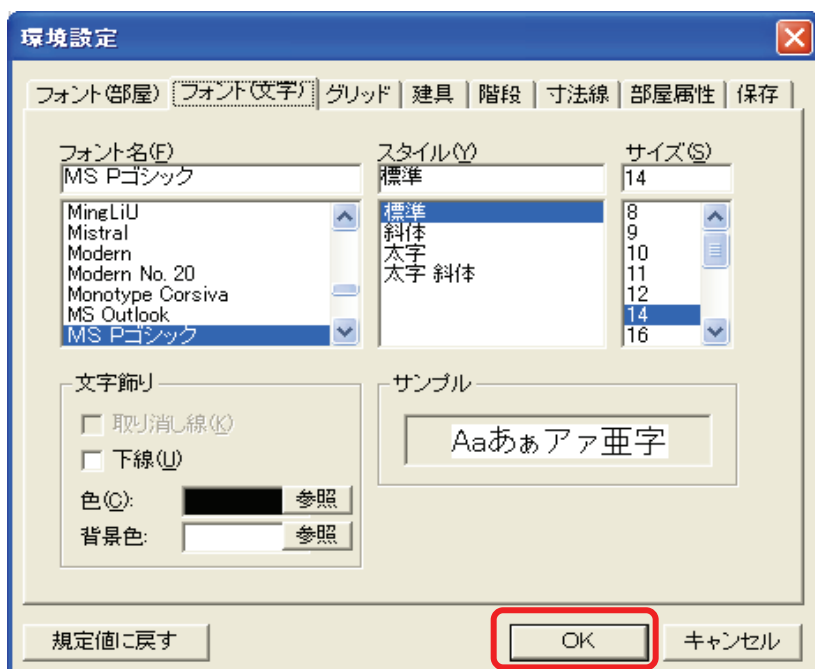
環境設定② フォント(文字)

1. ツールバーの[環境設定]をクリックしてください。

2. 「環境設定」ダイアログが表示されますので、
[フォント(文字)]タブをクリックしてください。



3. 各種設定を行います。



フォント名
文字のフォントを選択できます。

スタイル
文字のスタイルを選択できます。
標準=A 斜体=A 太字=A 太字 斜体=A

サイズ
文字のサイズを選択できます。
※8pt以下のサイズを指定する場合には、
直接、数値を入力してください。

下線
文字に下線をつけることができます。
例: 和室6帖

色
文字の色を設定できます。
[参照]をクリックすると、カラーパレットが表示
されますので、任意の色を選択してください。

背景色
文字の背景色を設定できます。
[参照]をクリックすると、カラーパレットが表示
されますので、任意の色を選択してください。

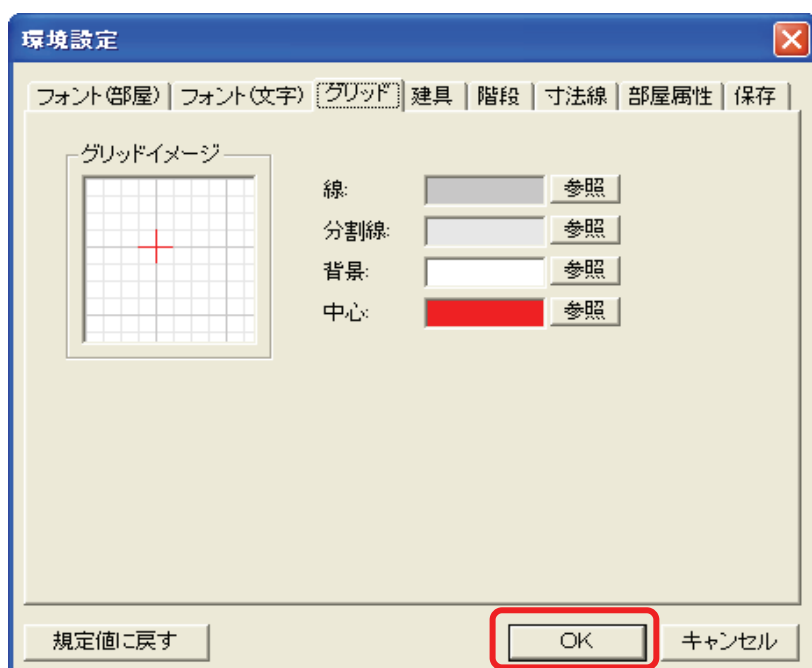
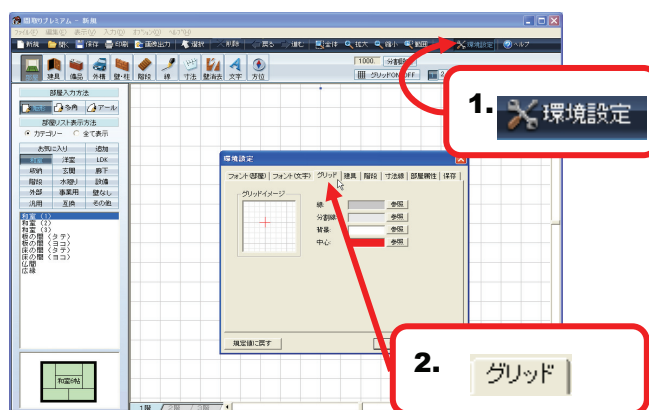
4. 設定した内容は「サンプル」に表示される文字で確認
できます。設定した内容に問題なければ[OK]をクリック
してください。

5. 設定が完了しました。

51 作図画面のグリッドの色を変更するには？

環境設定③ グリッド

1. ツールバーの[環境設定]をクリックしてください。
2. 「環境設定」ダイアログが表示されますので、[グリッド]タブをクリックしてください。
3. 各[参照]をクリックすると、カラーパレットが表示されますので、それぞれの色を設定してください。



線
モジュールで設定しているグリッドの基本の線の色を設定できます。

分割線
グリッドを分割した際に表示される分割線の色を設定できます。

背景
グリッドの背景の色を設定できます。

中心
作図領域の中心に表示される十字のマークの色を設定できます。

4. 設定した内容は「グリッドイメージ」に表示されます。設定した内容に問題なければ[OK]をクリックしてください。
5. 設定が完了しました。

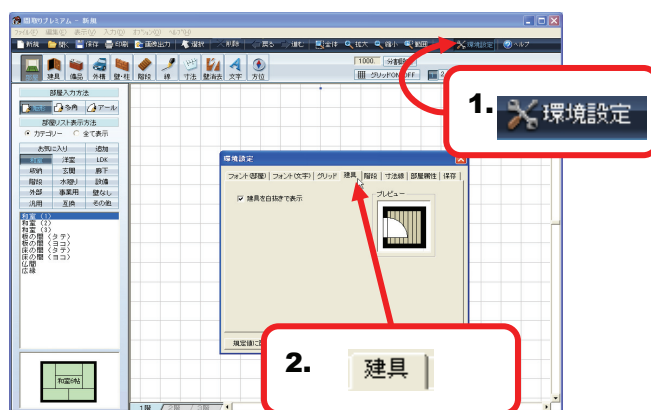
HINT

モニターの種類や設定により、グリッド線が見えにくくなる場合があります。その場合には上記の設定を変更し、見やすい設定に変更してください。

52 片開きドアなどを白抜きで表示するには？

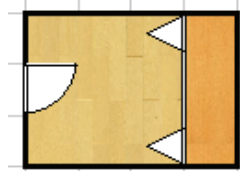
環境設定④ 建具

1. ツールバーの[環境設定]をクリックしてください。
2. 「環境設定」ダイアログが表示されますので、[建具]タブをクリックしてください。
3. 片開きドアなどの建具を白抜きで表示したい場合には、[建具を白抜きで表示]をチェックしてください。

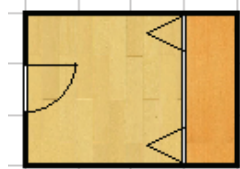


建具を白抜きで表示
チェックを入れることで、片開きドア、折戸などの部屋と重なる部分を白抜きで表示します。

チェック有り



チェックなし

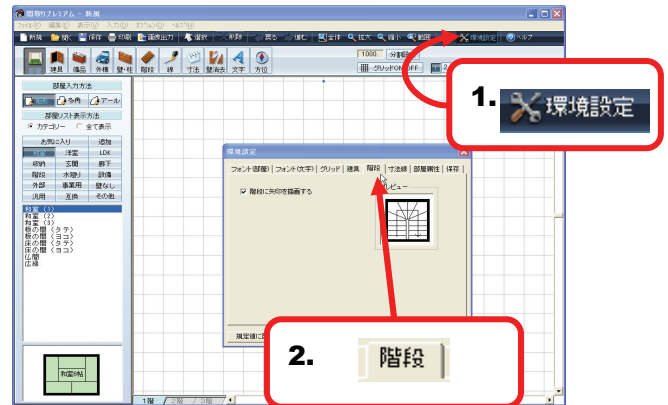


4. 設定した内容は「プレビュー」に表示されます。
設定した内容に問題なければ[OK]をクリックしてください。
5. 設定が完了しました。

53 階段に矢印を表示するには？

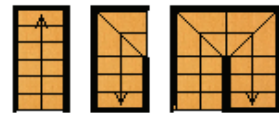
環境設定⑤ 階段

1. ツールバーの[環境設定]をクリックしてください。
2. 「環境設定」ダイアログが表示されますので、[建具]タブをクリックしてください。
3. 階段の進行方向に沿って自動的に矢印を表示したい場合は、[階段に矢印を描画する]をチェックしてください。



階段に矢印を描画する
チェックを入れることで、階段の進行方向に沿った矢印が自動的に入力されます。

チェック有り



チェックなし

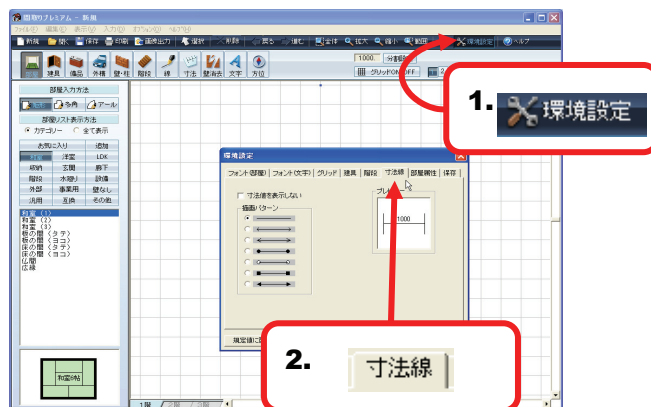


4. 設定した内容は「プレビュー」に表示されます。
設定した内容に問題なければ[OK]をクリックしてください。
5. 設定が完了しました。

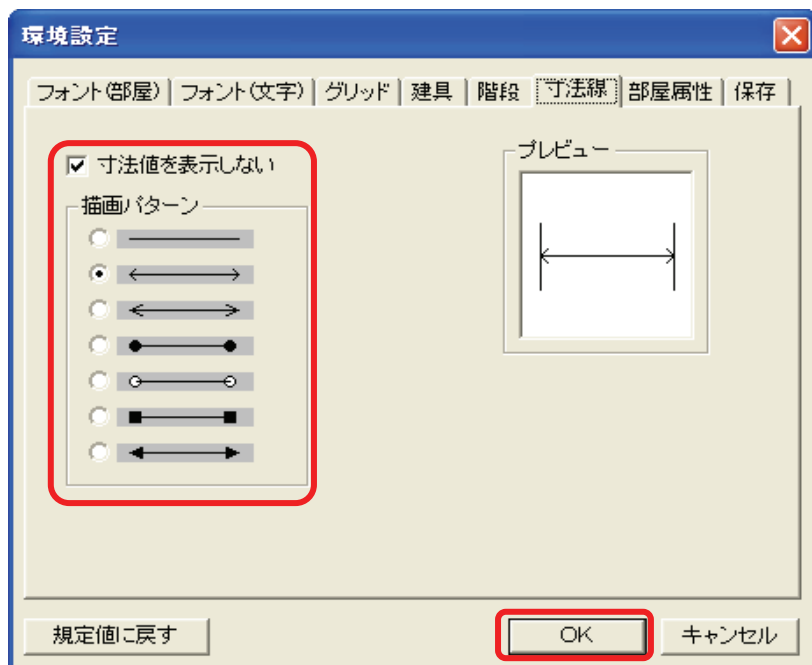
54 寸法線の種類を変更したい場合には？

環境設定⑥ 寸法線

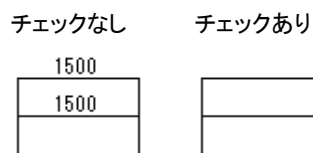
1. ツールバーの[環境設定]をクリックしてください。
2. 「環境設定」ダイアログが表示されますので、[寸法線]タブをクリックしてください。



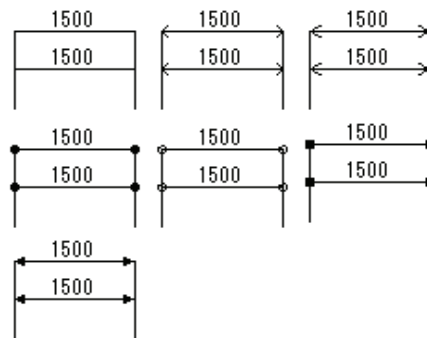
3. 各種設定を行います。



寸法値を表示しない
チェックを入れることで、寸法線に数値を表示しない状態に設定できます。



描画パターン
寸法線の形状を設定できます。

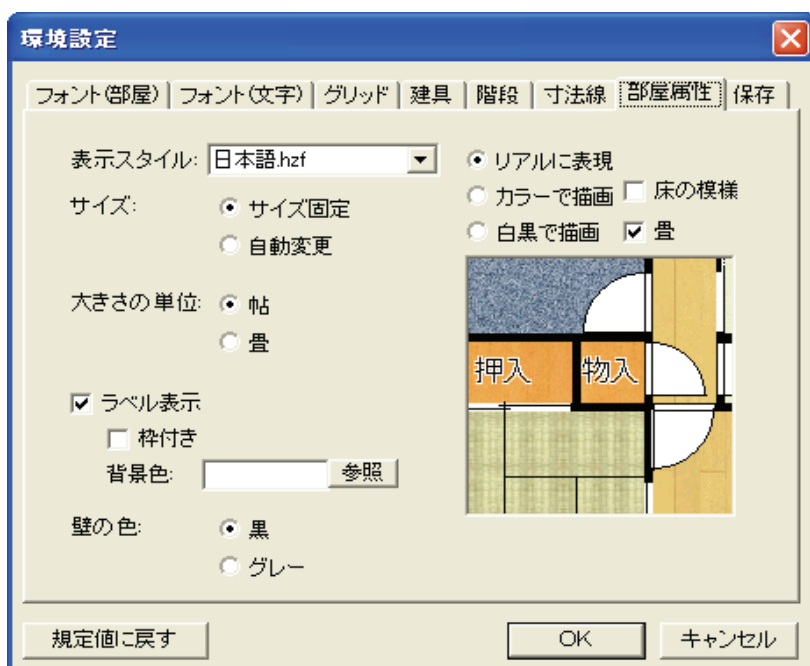
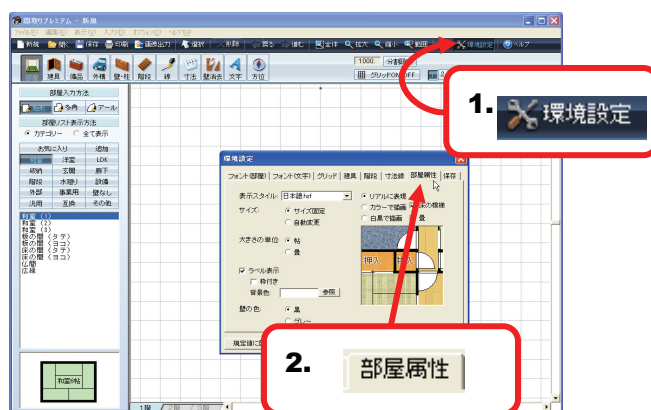


4. 設定した内容は「プレビュー」に表示されます。
設定した内容に問題なければ[OK]をクリックしてください。
5. 設定が完了しました。

55 部屋の表示に関する基本設定を変更するには？

環境設定⑦ 部屋属性

1. ツールバーの[環境設定]をクリックしてください。
2. 「環境設定」ダイアログが表示されますので、「部屋属性」タブをクリックしてください。
3. 各種設定を行います。



表示スタイル
あらかじめ用意された設定から部屋名の表示形式を選択できます。
※「A 表示スタイル」参照

サイズ
部屋名のサイズを指定する方式を選択できます。
※「B サイズ」参照

床設定
部屋の床の色や模様などを設定できます。
※「F 床設定」参照

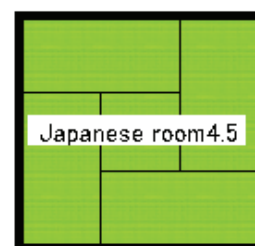
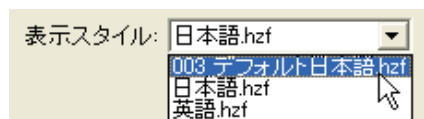
大きさの単位
帖数を表示する際に使用する単位の文字を選択できます。
※「C 大きさの単位」参照

ラベル表示
部屋名に対して背景色を表示するかどうかを設定できます。
※「D ラベル表示」参照

壁の色
部屋と一緒に作図される壁の色を設定できます。
※「E 壁の色」参照

A 表示スタイル

1. 「表示スタイル」の[▼]をクリックしてください。
2. 表示されたリストから任意の設定をクリックして選択してください。
※ 変更後に作図した部屋に対してのみ、設定が反映されます。



HINT

表示スタイルは「部屋属性設定」で追加することが出来ます。
※詳しくはP.90参照

B サイズ

[サイズ固定][自動変更]のいずれかをクリックして選択してください。

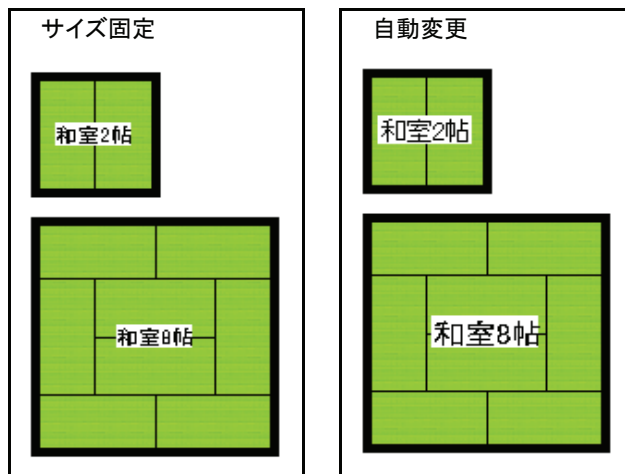
■ サイズ固定

部屋の大きさなどに関わらず、環境設定の「フォント(部屋)」で設定したサイズで部屋名を表示します。

※詳しくはP.93参照

■ 自動変更

部屋の大きさに合わせて自動的に文字の大きさを調整します。



C 大きさの単位

[帖][畳]のいずれかをクリックして選択してください。

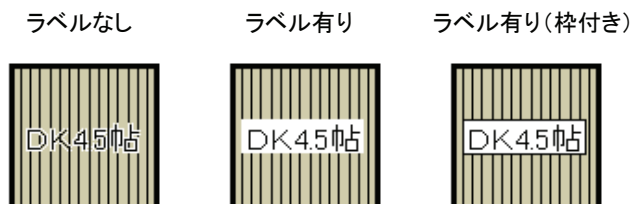


D ラベル表示

[ラベル表示]にチェックを入れると、部屋名の背景にラベルが表示されます。

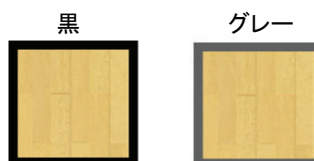
ラベル表示を行う場合、[枠付き]をチェックすると、ラベルに枠線が表示されます。

ラベルに色を付けたい場合には、背景色の[参照]をクリックし任意の色を選択してください。



E 壁の色

[黒][グレー]のいずれかをクリックして選択してください



E 床設定

基本となる床の表現方法（[リアルに表現][カラーで描画][白黒で描画]と、[床の模様][畳]の組み合わせにより、床の表示形式を設定することが出来ます。詳しくは下記の表を参照してください。

	<input type="checkbox"/> 床の模様 <input type="checkbox"/> 畳	<input checked="" type="checkbox"/> 床の模様 <input type="checkbox"/> 畳	<input type="checkbox"/> 床の模様 <input checked="" type="checkbox"/> 畳	<input checked="" type="checkbox"/> 床の模様 <input checked="" type="checkbox"/> 畳
リアルに表現				
カラーで描画				
白黒で描画				

4. 設定が完了しましたら[OK]をクリックしてください。

5. 図面に変更が反映されます。

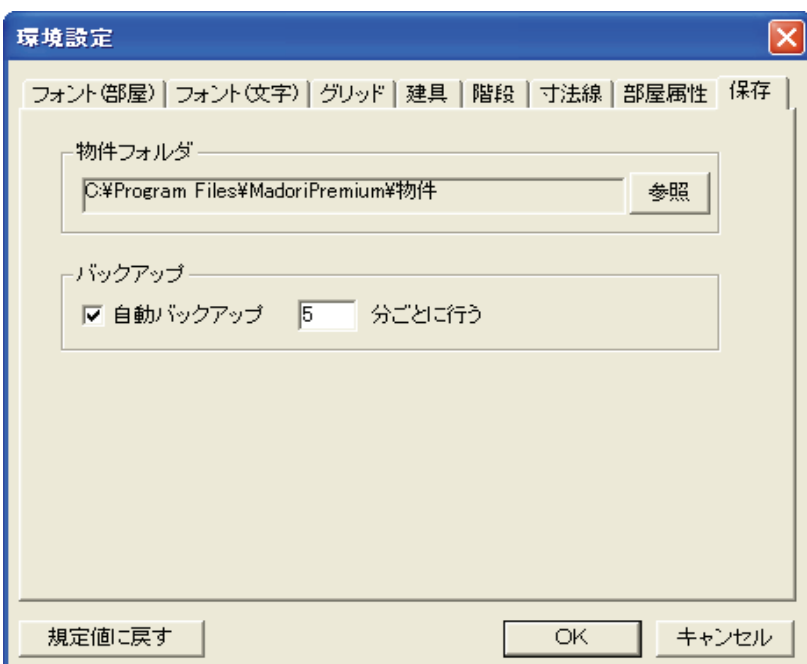
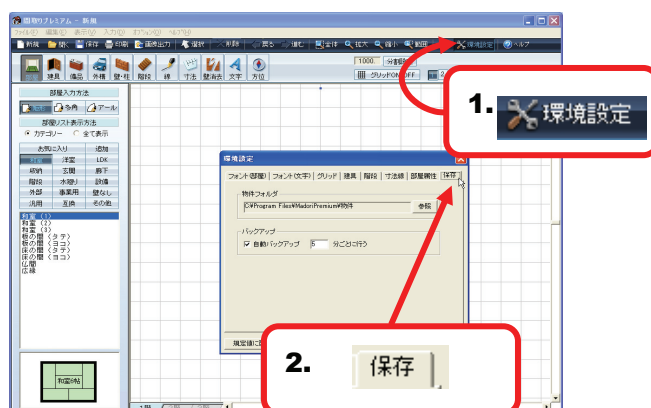
56 標準の保存先の変更するには？

環境設定⑧ 保存

1. ツールバーの[環境設定]をクリックしてください。

2. 「環境設定」ダイアログが表示されますので、
[寸法線]タブをクリックしてください。

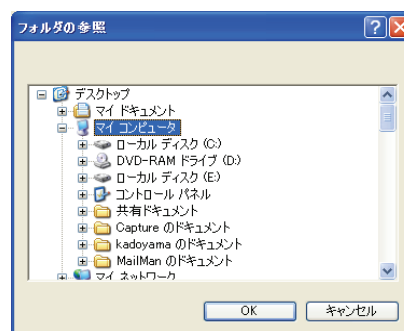
3. 各種設定を行います。



物件フォルダ

図面ファイルの保存を行う際に、デフォルト(標準)となるフォルダを指定できます。
※メニュー画面で[開く]を選択した場合、ここで設定したフォルダの内容が表示されます。

[参照]をクリックすると、「フォルダの参照」ダイアログが表示されますので、任意のフォルダを選択し[OK]をクリックしてください。



バックアップ

[自動バックアップ]にチェックすると、指定した時間(1分単位)ごとに、自動的に作図中の図面を保存します。予期せぬエラーなどでソフトが強制終了した場合などに、バックアップしている図面を読み込むことができます。

4. 設定した内容に問題なければ[OK]をクリックしてください。

5. 設定が完了しました。

57 作図画面に同じ図面を二つ並べるには？

複製

1. ツールバーの[選択]をクリックしてください。
2. 複製したい図面を選択してください。
※ここでは間取図全体を範囲選択しています。



3. 作図画面上で右クリックしてください。
4. 表示されたメニューから[複製]をクリックしてください。

HINT

メニューバーの[編集]→[複製]でも同様の操作を行います。

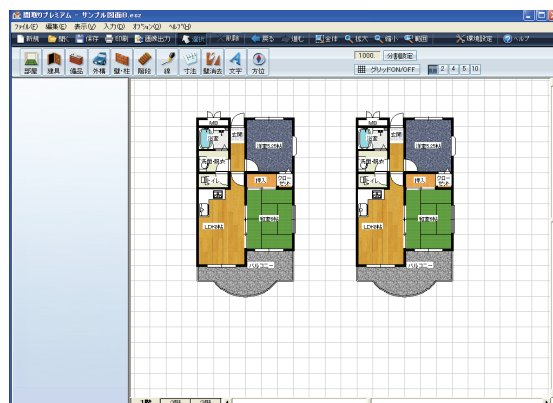


5. 選択していた図面が複製され、元の図面と重なった状態で表示されます。
6. 複製直後は、複製した図面が選択された状態になっていますので、そのままマウスポインタを複製した図面上に移動し、ドラッグして任意の位置に移動してください。

HINT

複製直後に、複製した図面以外の場所でクリックしてしまうと、選択状態が解除され、再度、複製した図面だけを選択しなおすことが困難になります。もし、そうなってしまった場合には、[戻る]をクリックし、もう1度、上記1の手順から操作をやり直すことをお勧めいたします。

7. 複製が完了しました。



58 作った図面を別の階にコピーするには？

コピー/貼り付け

1. ツールバーの[選択]をクリックしてください。
2. 別の階にコピーしたい図面を選択してください。
※ここでは間取図全体を範囲選択しています。



3. 作図画面上で右クリックしてください。
4. 表示されたメニューから[コピー]をクリックしてください

HINT

メニューバーの[編集]→[コピー]でも同様の操作を行えます。

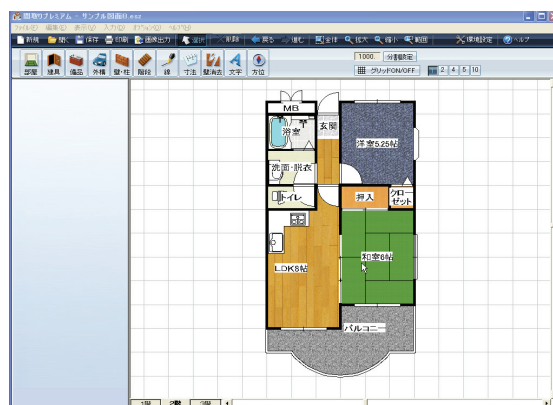
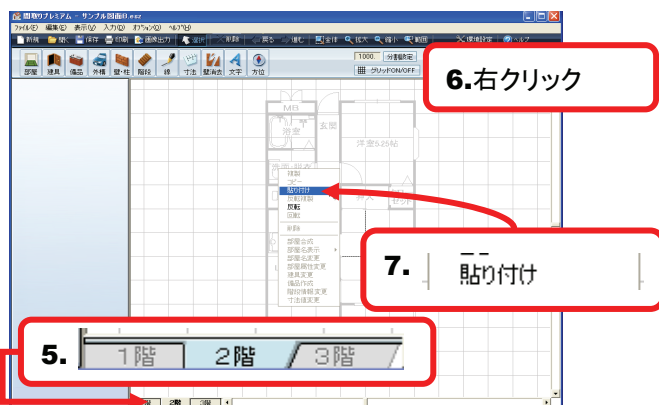


5. 階層の切替タブをクリックして、コピーした図面を貼り付けたい階層を表示してください。
6. 作図画面上で右クリックしてください。
7. 表示されたメニューから[貼り付け]をクリックしてください。

HINT

メニューバーの[編集]→[貼り付け]でも同様の操作を行えます。

8. コピー元の図面が階層と同じ位置に、コピーできました。



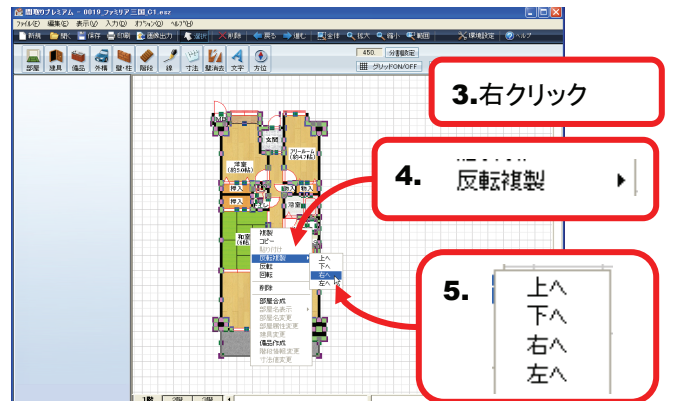
59 反転タイプの間取図を並べるには？

反転複製

1. ツールバーの[選択]をクリックしてください。
2. 反転複製したい図面を選択してください。
※ここでは間取図全体を範囲選択しています。



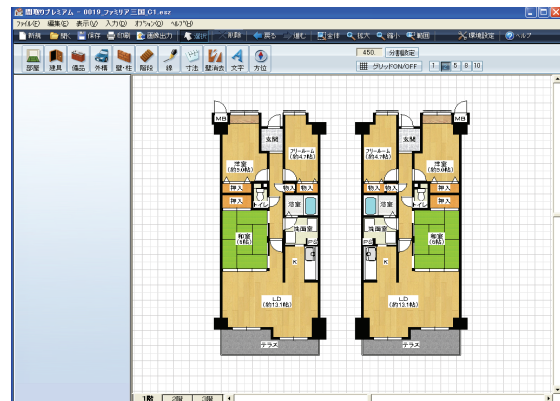
3. 作図画面上で右クリックしてください。
4. 表示されたメニューから[反転複製]をクリックしてください。
5. 表示されたサブメニューから図面を反転させる方向を選択しクリックしてください。



6. 図面が指定した方向に反転複製できました。

HINT

複製せず、図面を反転させる場合には、[反転]をご利用ください。(詳しくはP.106参照)



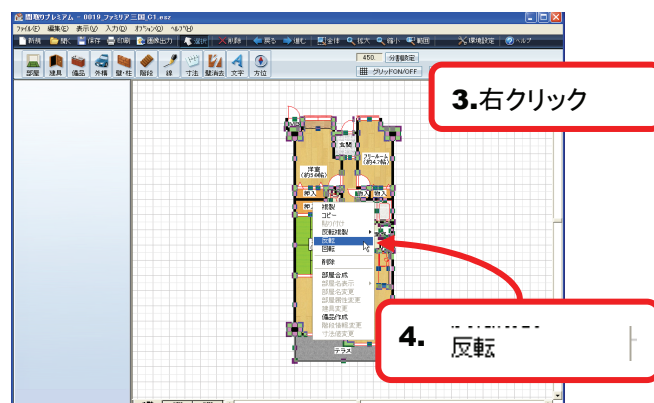
60 反転タイプの図面を作るには？

反転

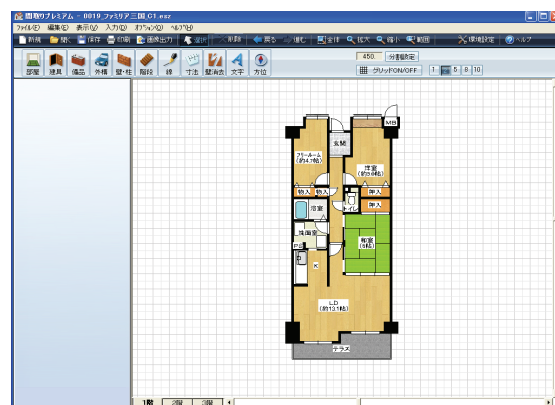
1. ツールバーの[選択]をクリックしてください。
2. 反転したい図面を選択してください。
※ここでは間取図全体を範囲選択しています。



3. 作図画面上で右クリックしてください。
4. 表示されたメニューから[反転]をクリックしてください。



6. 図面が反転できました。



61 図面を回転させるには？

回転

1. ツールバーの[選択]をクリックしてください。
2. 回転したい図面を選択してください。
※ここでは間取図全体を範囲選択しています。



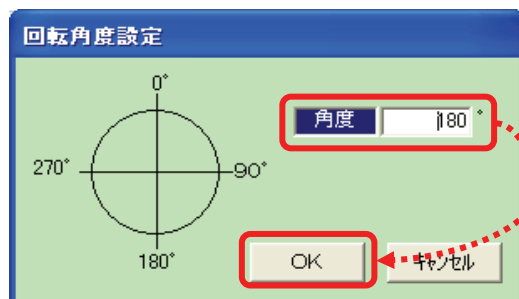
3. 作図画面上で右クリックしてください。
4. 表示されたメニューから[回転]をクリックしてください。



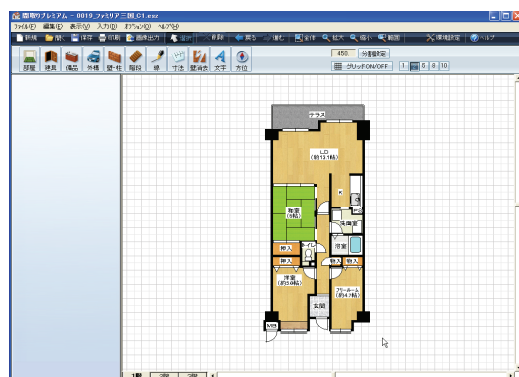
5. 「回転角度設定」ダイアログが表示されますので、回転させる角度を入力し[OK]をクリックしてください。

HINT

角度の入力は、直接数値を入力するか、[0°] [90°] [180°] [270°] の各数値をクリックすることでも入力できます



6. 図面が指定した角度に回転しました。



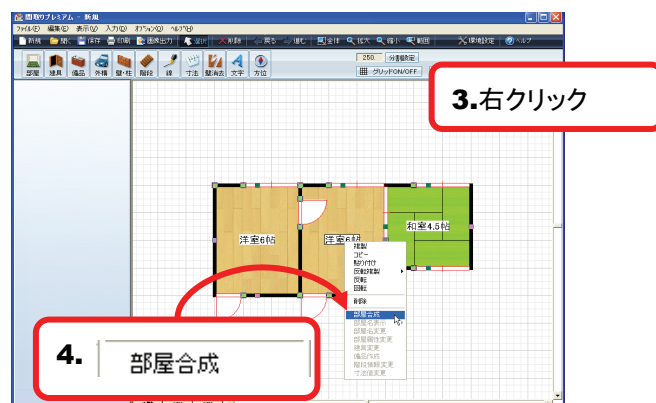
62 二つ以上の部屋を一つに合成するには？

部屋合成

1. ツールバーの[選択]をクリックしてください。
2. 合成したい部屋を選択してください。
※ 離れた部屋を合成することは出来ません。

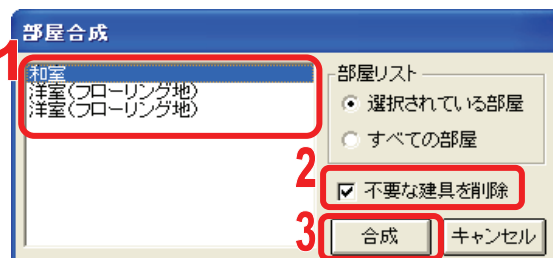


3. 作図画面上で右クリックしてください。
4. 表示されたメニューから[部屋合成]をクリックしてください。



5. 部屋合成ダイアログが表示されます。

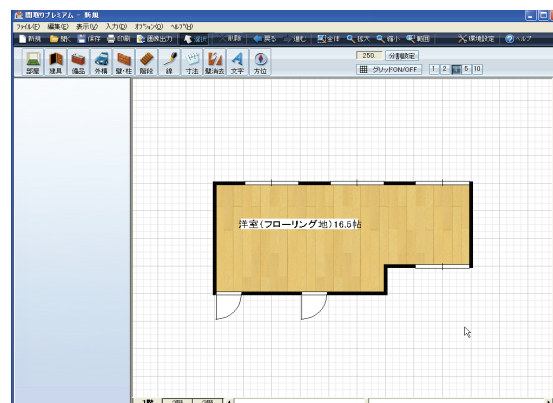
1. 部屋のリストから、合成した後にできあがる部屋の種類を選択してください。
※ リストに目的の部屋がない場合、「部屋リスト」項目の[すべての部屋]を選択してください。



2. 合成後に不要になる建具を削除する場合には、[不要な建具を削除]にチェックを入れてください。

3. [合成]をクリックしてください。

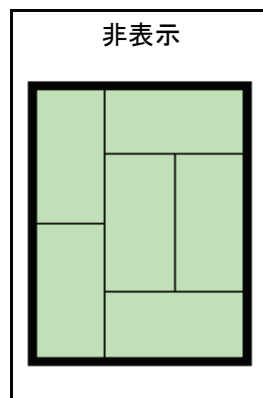
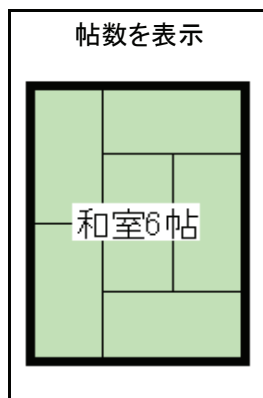
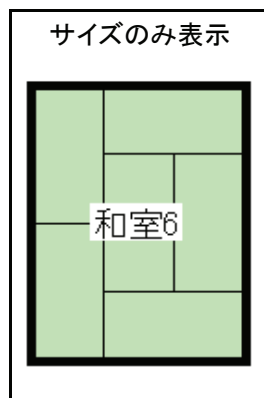
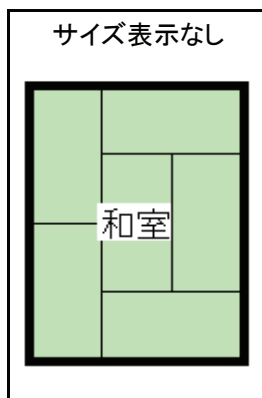
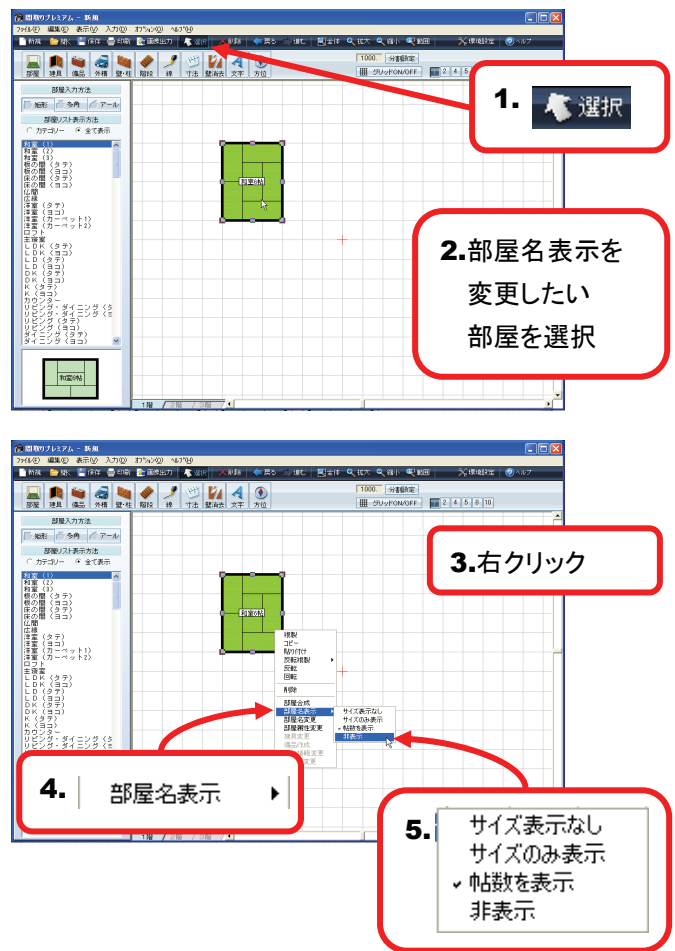
6. 部屋が合成されました。



63 部屋名や帖数の表示を消すには？

部屋名表示

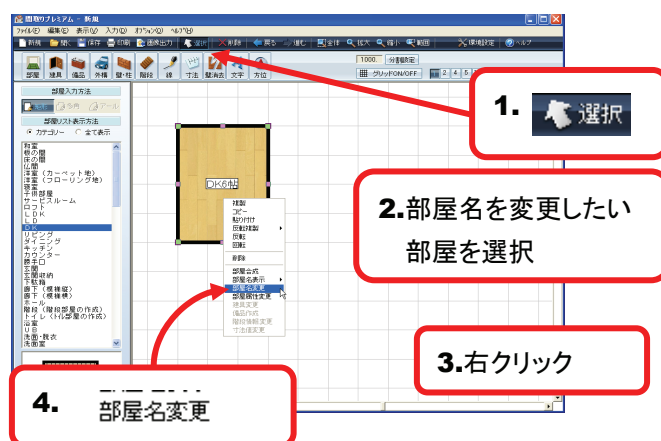
1. ツールバーの[選択]をクリックしてください。
2. 部屋名の表示形式を変更したい部屋をクリックして選択してください。
3. 作図画面上で右クリックしてください。
4. 表示されたメニューから[部屋名表示]をクリックしてください。
5. 表示されたサブメニューから任意の形式を選択してください。



64 部屋の名前を変えるには？

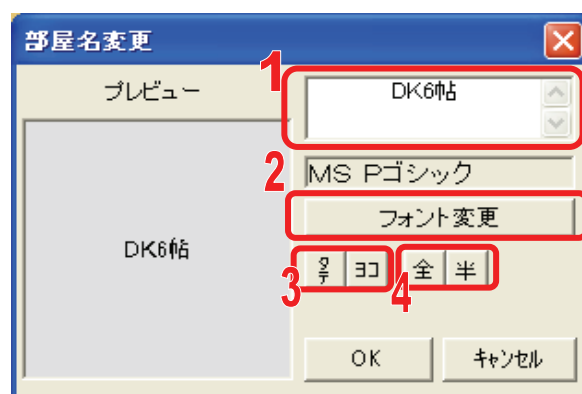
部屋名変更

1. ツールバーの[選択]をクリックしてください。
2. 部屋名の表示形式を変更したい部屋をクリックして選択してください。
3. 作図画面上で右クリックしてください。
4. 表示されたメニューから[部屋名変更]をクリックしてください。

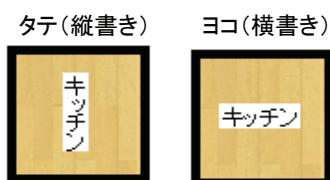


4. 部屋名変更ダイアログが表示されます。

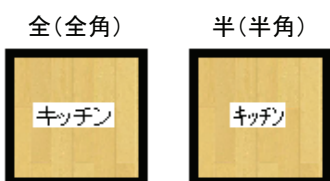
1. 任意の部屋名を入力してください。
部屋名は改行も有効です。
2. 部屋名のフォントやサイズを変更したい場合には、[フォント変更]をクリックすると、「フォント」ダイアログが表示されます。設定内容の詳細については ● ページを参照してください。



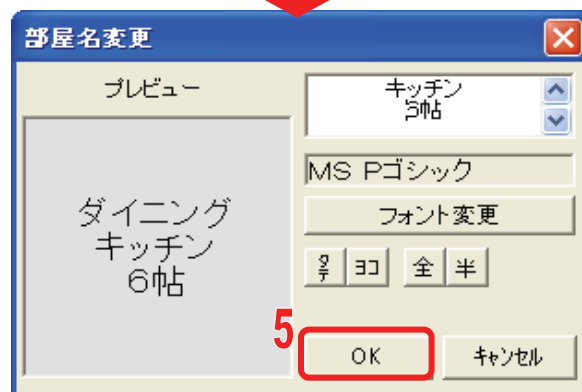
3. [タテ][ヨコ]で縦書き、横書きを選択してください。



4. [全][半]で全角、半角を選択してください。



5. 「プレビュー」に表示された内容を確認し、[OK]をクリックしてください。



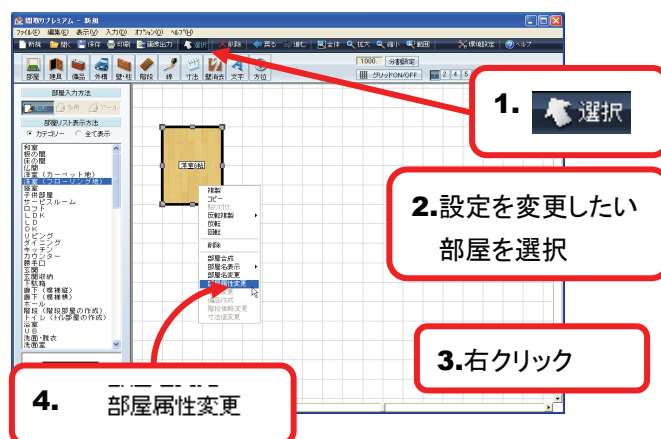
5. 部屋名が変更できました。



65 作図した部屋ごとに設定を変更するには？

部屋属性変更（右クリック）

1. ツールバーの[選択]をクリックしてください。
2. 床の色などの設定を変更したい部屋をクリックして選択してください。
3. 作図画面上で右クリックしてください。
4. 表示されたメニューから[部屋属性変更]をクリックしてください。
5. 「部屋属性変更」ダイアログが表示されます。



描画スタイル

「カラーで描画」「白黒で描画」に設定時の床の模様を選択できます。

カラー

「カラーで描画」に設定時に表示する部屋の色を選択できます。

部屋タイプ

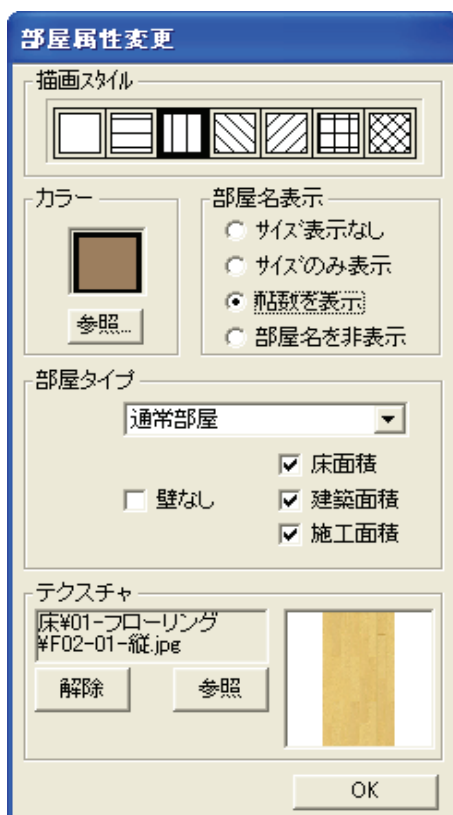
部屋タイプを設定できます。
※詳しくは●ページ参照

壁なし

チェックを入れると、壁のない状態に設定できます。

解除

その部屋のテクスチャを解除します。「リアルに表現」設定時に、その部屋のみテクスチャを使用せず「カラーで描画」の際の設定を使用する場合にクリックしてください。



部屋名表示

部屋名として表示される内容を設定できます。
※詳しくは●ページ参照

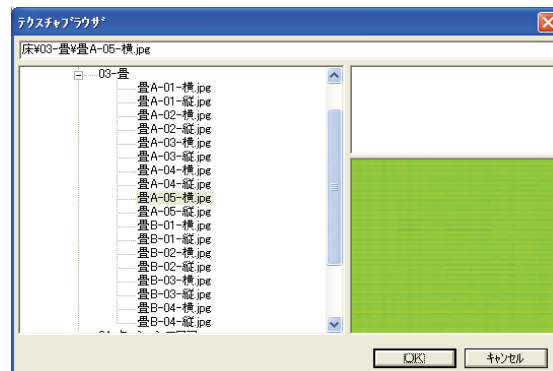
面積計算設定

チェックを入れると、面積を計算する際に、その項目が計算に加えられます。

6. 設定を終了する場合には[OK]をクリックしてください。

テクスチャ

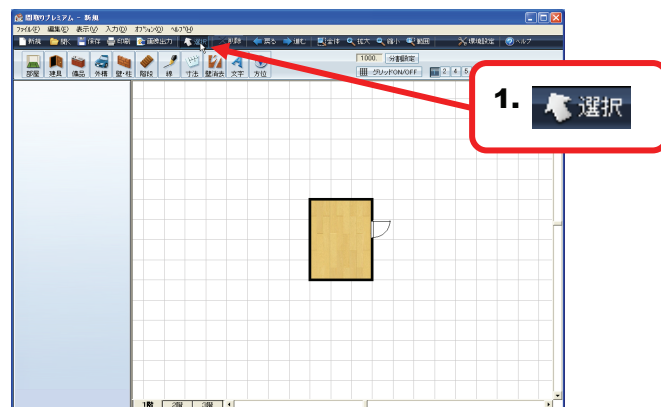
環境設定で「リアルに表現」に設定時の、床模様(テクスチャ)を設定できます。[参照]ボタンをクリックすると、下記の「テクスチャブラウザ」が表示されますので、任意のテクスチャを選択し、[OK]をクリックしてください。



66 配置した建具を変更するには？

建具変更

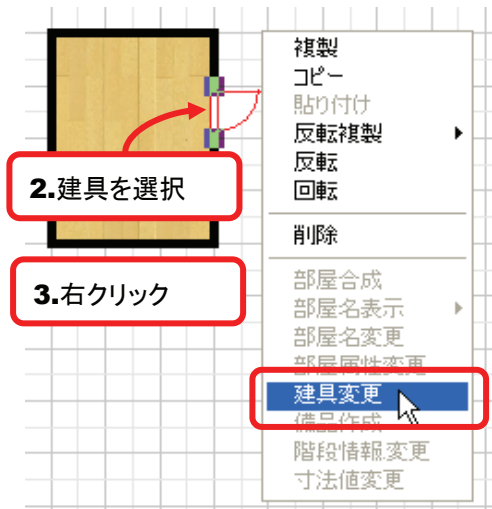
1. ツールバーの[選択]をクリックしてください。



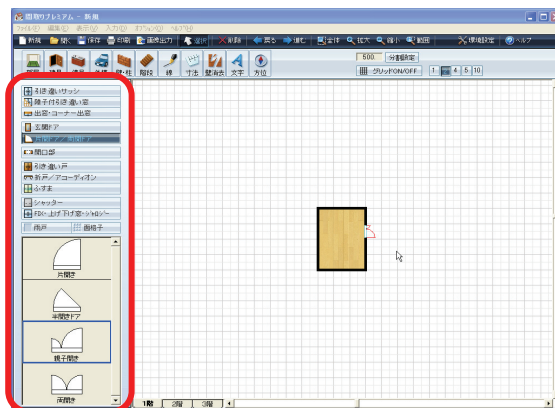
2. 変更したい建具をクリックして選択してください。

3. 作図画面上で右クリックしてください。

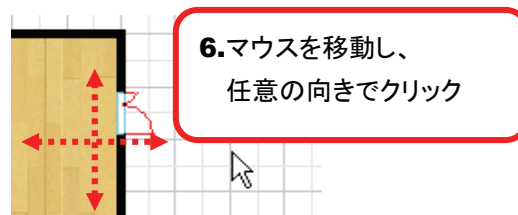
4. 表示されたメニューから[建具変更]をクリックしてください。
建具リストが表示されます。



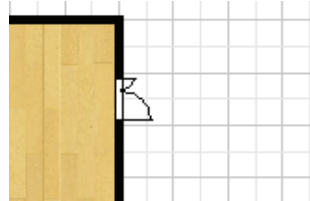
5. 建具リストの中の、変更したい建具をクリックしてください。



6. マウスポインタを動かすと、動きにあわせて建具の向きが変わりますので、任意の向きになりましたらクリックしてください。



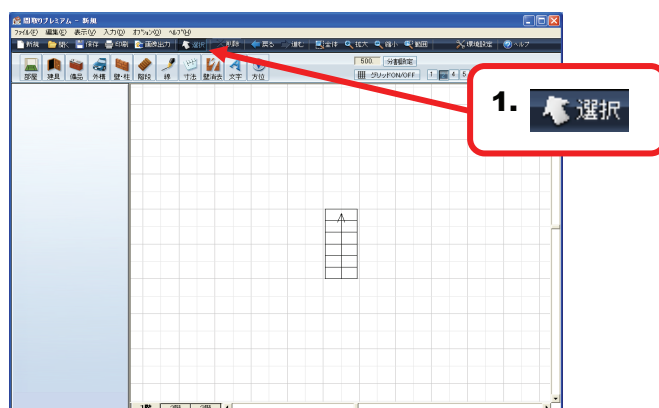
7. 建具が変更できました。



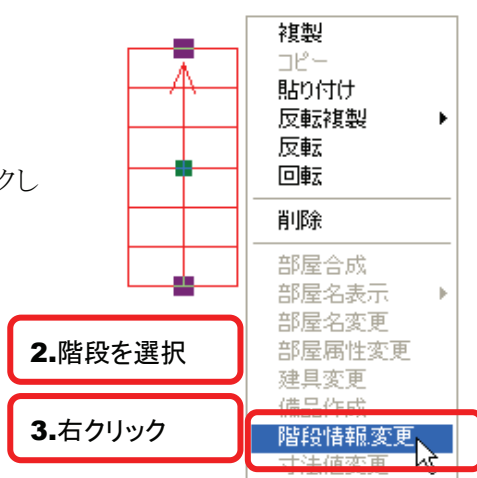
67 階段の段数を変更するには？

階段情報変更① 段数の変更

1. ツールバーの[選択]をクリックしてください。



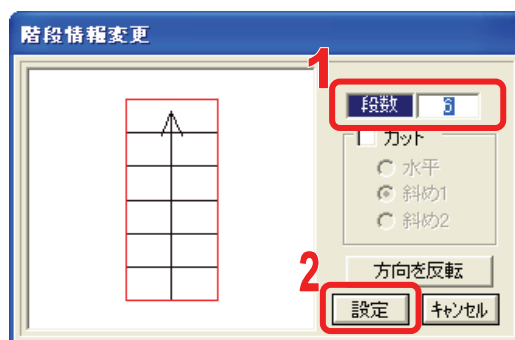
2. 変更したい階段をクリックして選択してください。
3. 作図画面上で右クリックしてください。
4. 表示されたメニューから[階段情報変更]をクリックしてください。



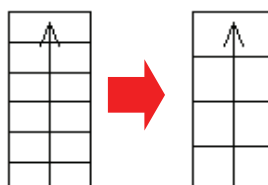
5. 「階段情報変更」ダイアログが表示されます。

A 直階段の段数変更

1. 段数の数値を任意の数値に設定してください。
2. [設定]をクリックしてください。



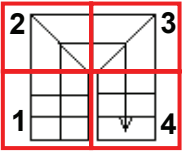
3. 段数が変更できました。



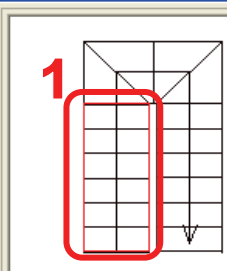
B 曲がり階段などの場合

1. 段数を変更したい箇所をクリックして選択してください。

HINT
 曲がり階段の場合、図のように階段が複数のブロックから構成されています。各ブロックごとにそれぞれに段数を変更することが可能です。



階段情報変更



段数

カット

水平

斜め1

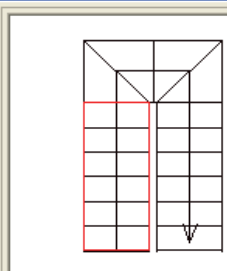
斜め2

方向を反転

設定 キャンセル

2. 段数の数値を任意の数値に設定してください。

階段情報変更



段数

カット

水平

斜め1

斜め2

方向を反転

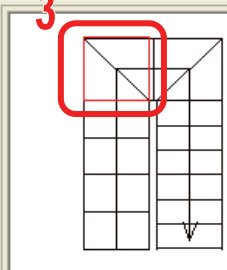
設定 キャンセル

3. 段数を変更したい次の箇所をクリックしてください。

4. 段数の数値を任意の数値に設定してください。

5. 上記、1～4の操作を繰り返し、階段全体が任意の段数になりましたら[設定]をクリックしてください。

階段情報変更



段数

カット

水平

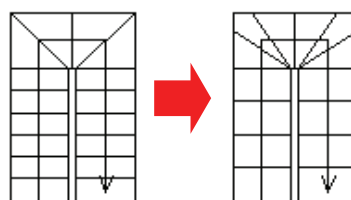
斜め1

斜め2

方向を反転

設定 キャンセル

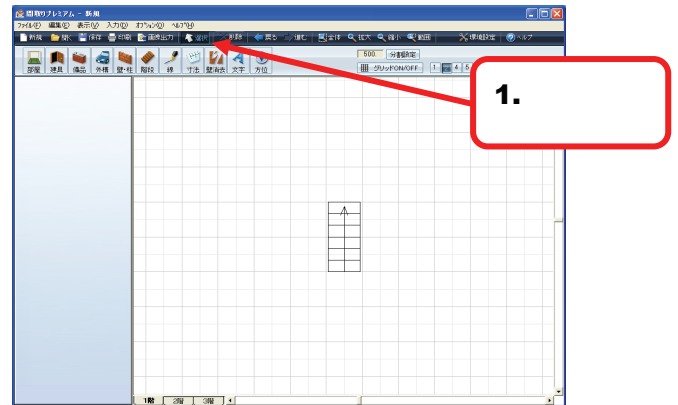
6. 段数が変更できました。



68 階段に省略線を入れるには？

階段情報変更② カット

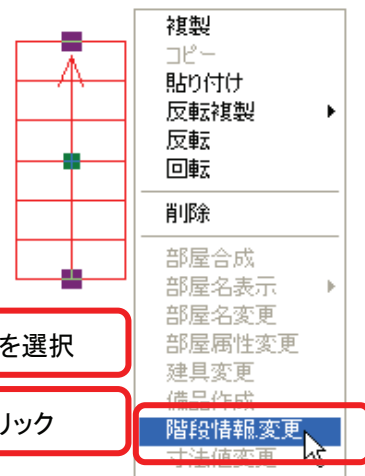
1. ツールバーの[選択]をクリックしてください。



2. 変更したい階段をクリックして選択してください。

3. 作図画面上で右クリックしてください。

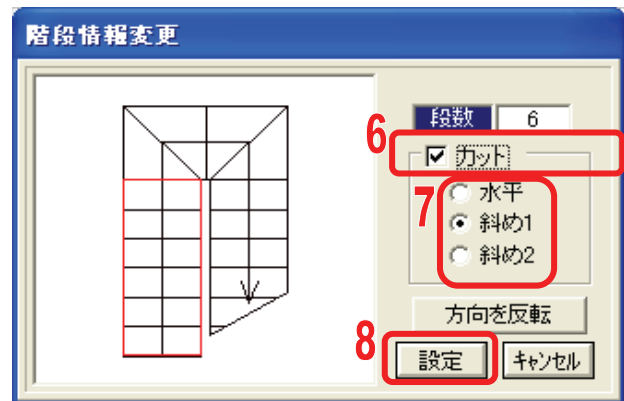
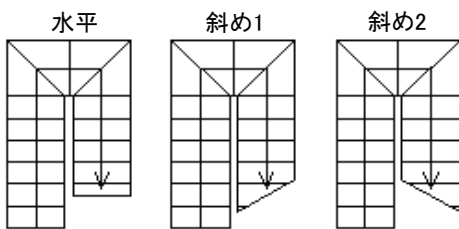
4. 表示されたメニューから[階段情報変更]をクリックしてください。



5. 「階段情報変更」ダイアログが表示されます。

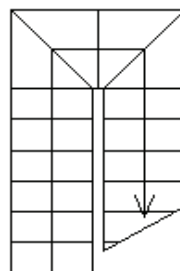
6. [カット]にチェックを入れてください。

7. カットの方向を選択してください。



8. [設定]をクリックしてください。

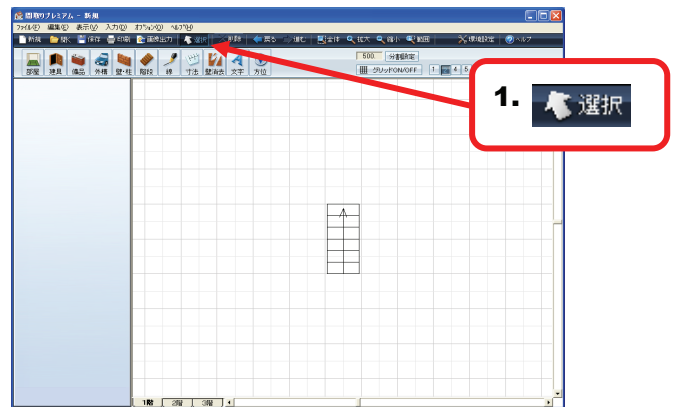
9. 設定した内容に階段が変更できました。



69 寸法線の数値を変更するには？

寸法値変更

1. ツールバーの[選択]をクリックしてください。



2. 変更したい寸法値をクリックして選択してください。

3. 作図画面上で右クリックしてください。

4. 表示されたメニューから[寸法値変更]をクリックしてください。



5. 「寸法値変更」ダイアログが表示されますので、任意の数値を入力してください。



6. [OK]をクリックしてください。



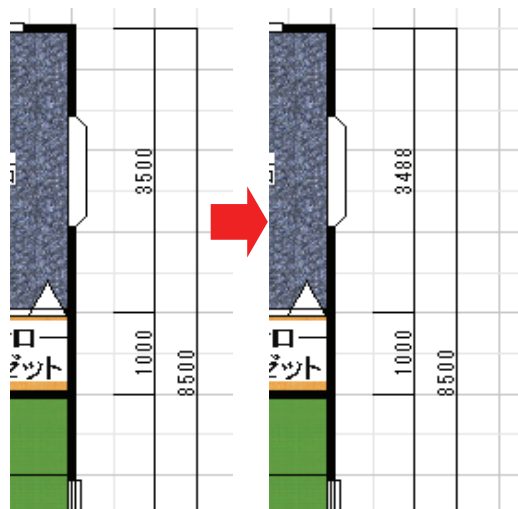
7. 指定した箇所の寸法値が変更されました。

HINT

[寸法値変更]で変更できるのは、表示している数値だけです。実際の寸法線の長さは変えられません。

HINT

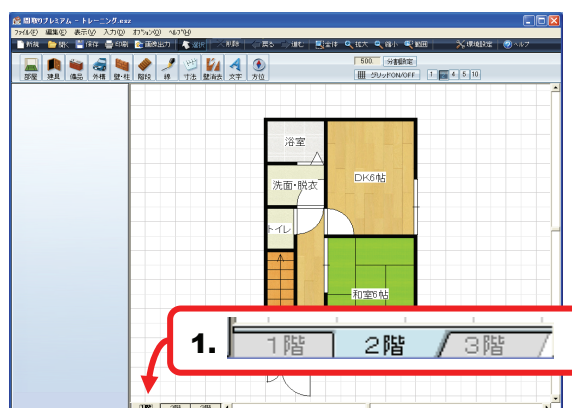
寸法値を変更できるのは、任意に配置した寸法線だけです。[自動寸法表示]で表示している寸法線の数値は変更できませんので、ご注意ください。



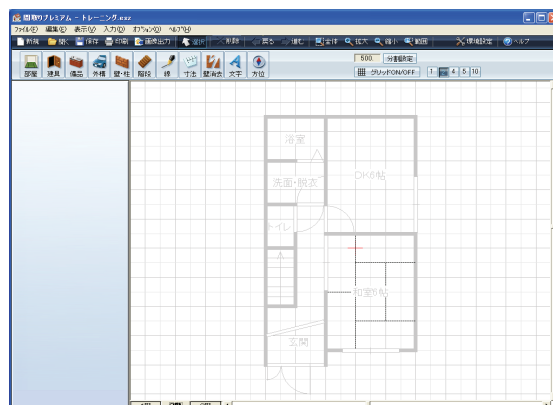
70 2階建、3階建の図面を書くには？

階層切替

1. 画面左下の[1階][2階][3階]タブをクリックすることで、作図する階層を切替られます。



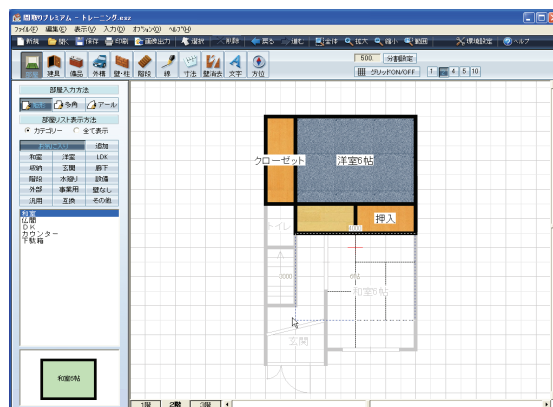
2. 階層を切替ると、一つ下の階層(2階なら1階、3階なら2階)に作図してある図面がグレーの線で表示されます。



3. 下の階層の図面に重ねる形で図面を作成することで、間口の広さや柱の位置を合わせられます。

HINT

別々の階層に作成した図面を、一つの図面にまとめる場合は、階層コピーが便利です。
※詳しくはP.87参照



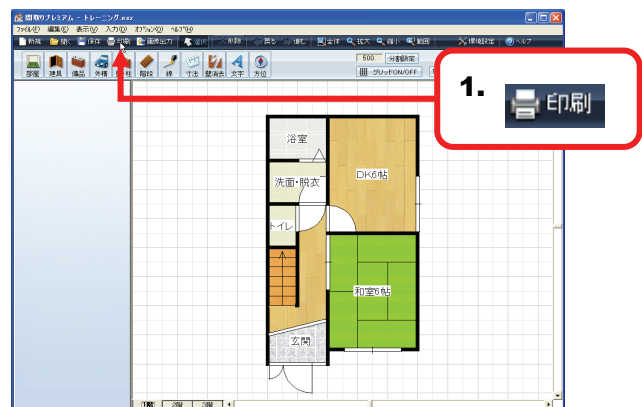
71 図面を印刷するには？

印刷画面/印刷

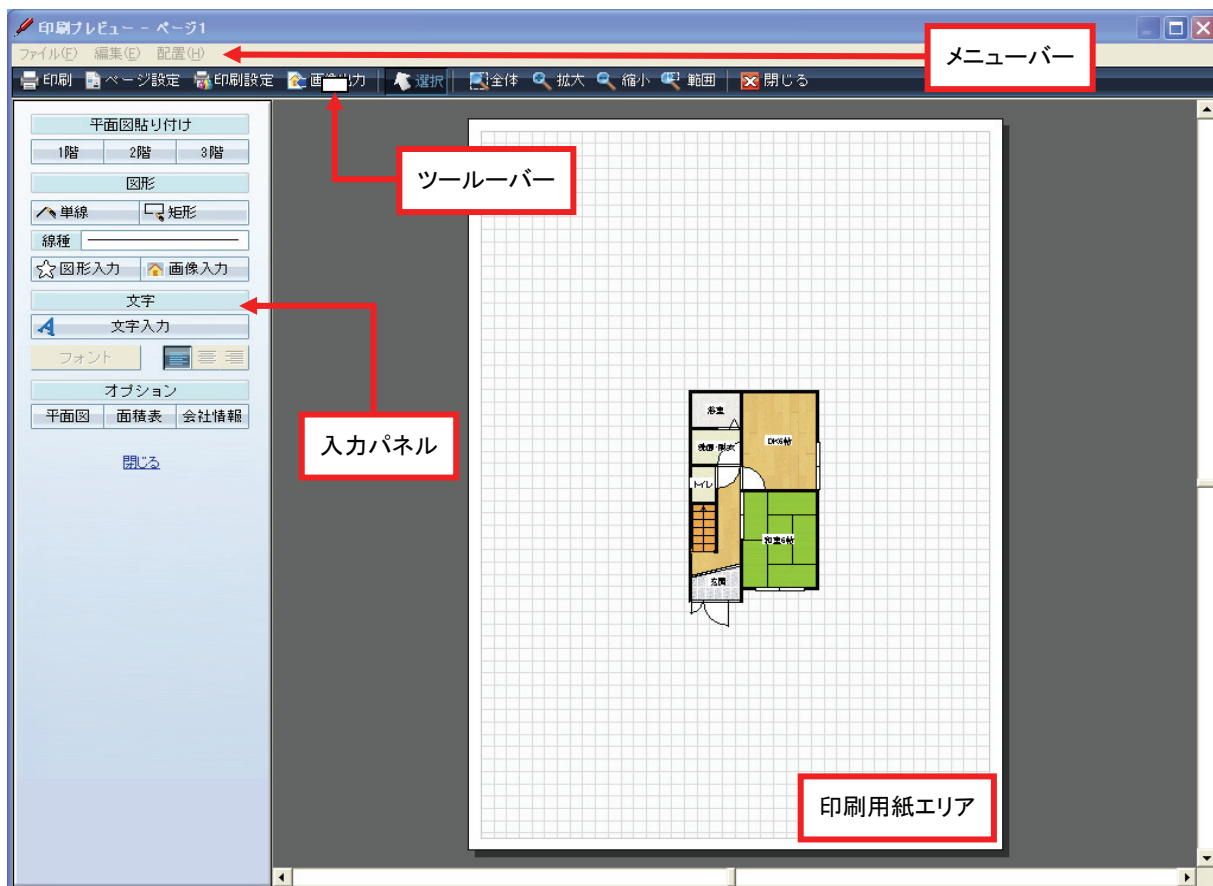
1. ツールバーの[印刷]をクリックしてください。

HINT

メニューバーの[ファイル]→[印刷]でも同様の操作を行えます。



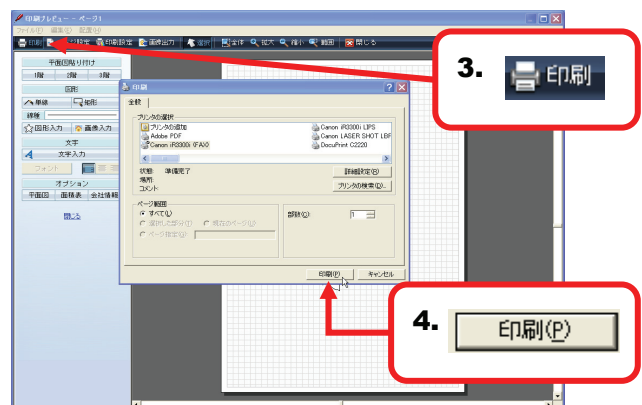
2. 印刷プレビュー画面が表示されます。



3. ツールバーの[印刷]をクリックしてください。

4. 印刷ダイアログが表示されますので、任意のプリンタを選択し、[印刷]をクリックしてください。

5. 「印刷用紙エリア」内の図面などが印刷できます。



72 印刷する図面を自由に並べるには？

平面図貼り付け

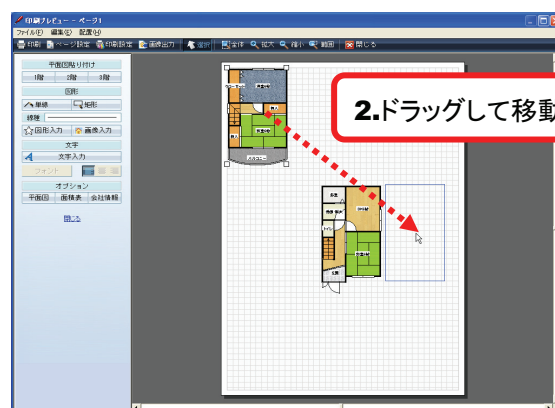
1. 入力パネル「平面図貼り付け」の[1階][2階][3階]の各ボタンをクリックすると、それぞれの図面を印刷画面上に表示します。

HINT

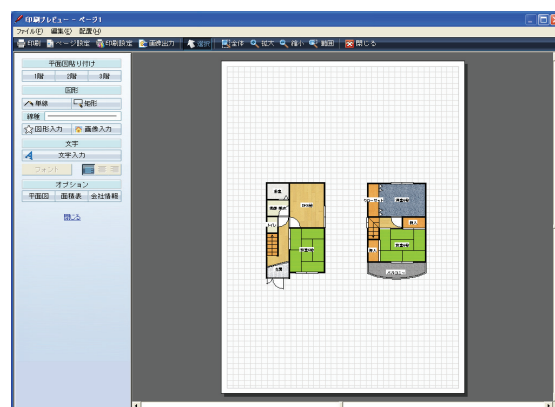
初期状態では1階に作図した図面が、印刷用紙エリアの中心に配置されています。



2. 印刷画面上の図面などは、ドラッグすることで自由に移動できますので、任意の位置にレイアウトしてください。



3. レイアウトが完了しました。

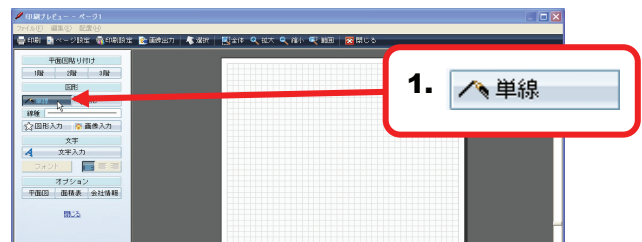


73 印刷画面で線を入力するには？

線入力（印刷画面）

A 単線

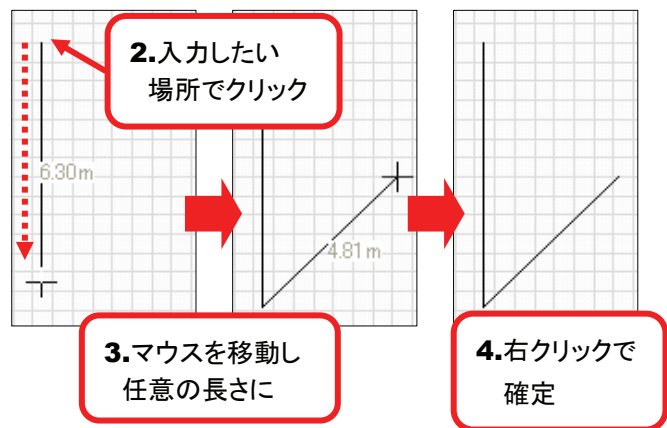
1. 入力パネルの[単線]をクリックしてください。



2. 線を入力したい場所に、マウスポインタを移動し、クリックしてください。

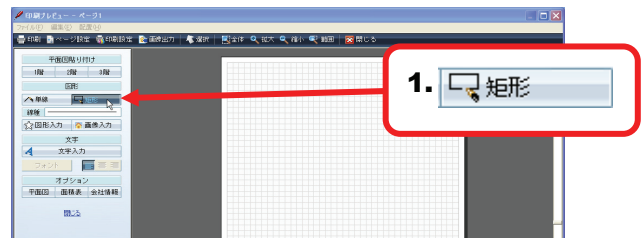
3. マウスポインタを移動させると、線が表示されますので、任意の長さになりましたらクリックしてください。

4. クリックするごとに続けて線が描けます。終了する時には右クリックしてください。



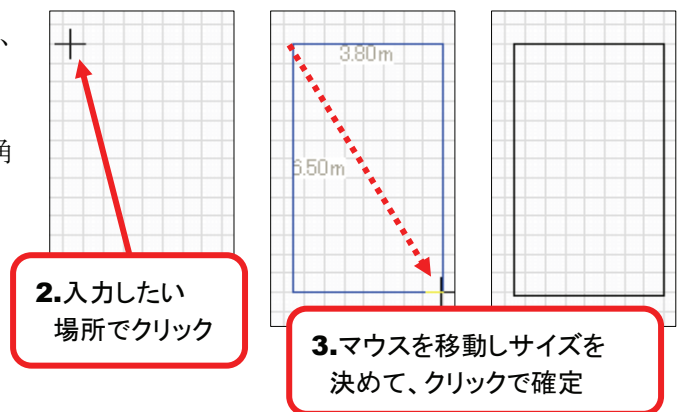
B 矩形

1. 入力パネルの[矩形]をクリックしてください。



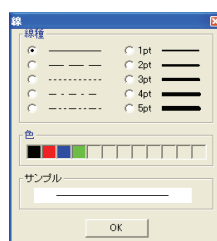
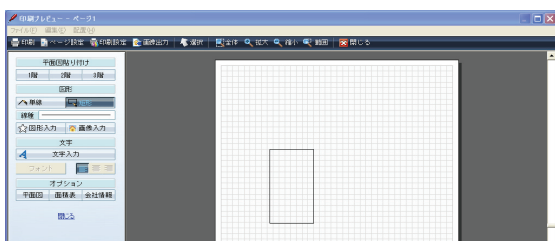
2. 矩形を入力したい場所に、マウスポインタを移動し、クリックしてください。

3. マウスポインタの移動に合わせて、青い点線で四角形が表示されますので、配置したいサイズになりましたらクリックしてください。



HINT

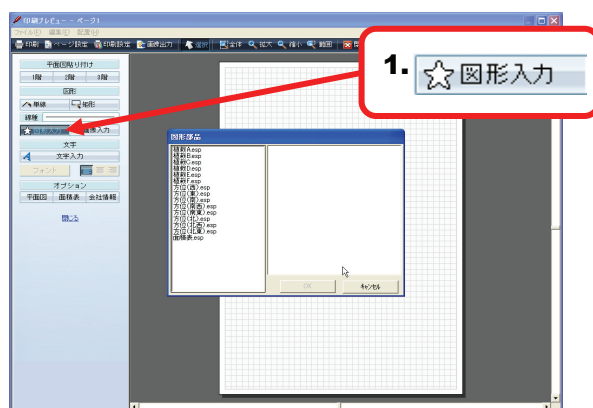
入力パネルの[線種]をクリックすると、「線」ダイアログが表示されます。線の太さや色を変更したい場合に利用してください。



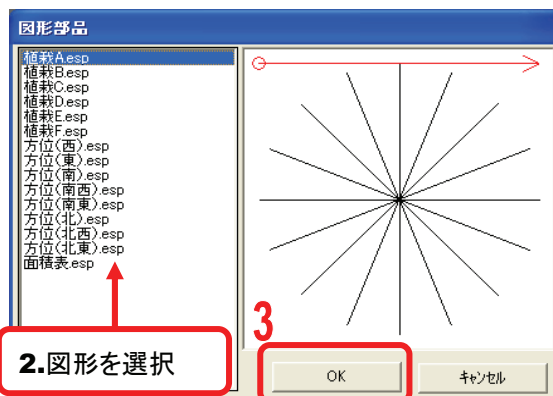
74 印刷画面で植栽や方位などを入力するには？

図形入力（印刷画面）

1. 入力パネルの[図形入力]をクリックしてください。
図形部品ダイアログが表示されます。



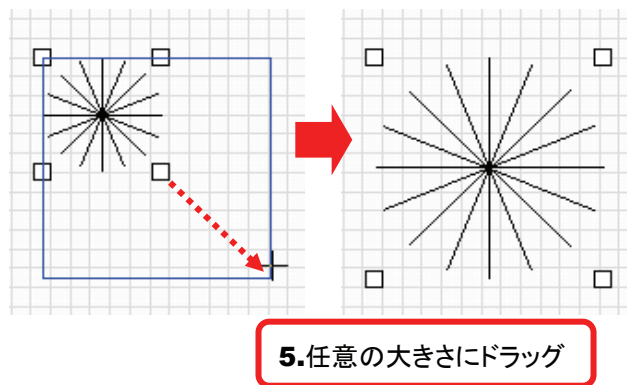
2. 入力したい図形を選択してください。
3. [OK]をクリックしてください。
印刷用紙エリアに選択した図形が表示されます。



4. 表示された図形はドラッグすることで、任意の位置に移動できます。



5. 図形の周囲のハンドルをドラッグすれば、大きさを自由に変更できます。



75 印刷画面に写真などを配置するには？

画像入力（印刷画面）

1. 入力パネルの[画像入力]をクリックしてください。
「ファイルを開く」ダイアログが表示されます。



2. 入力したい画像を選択してください。

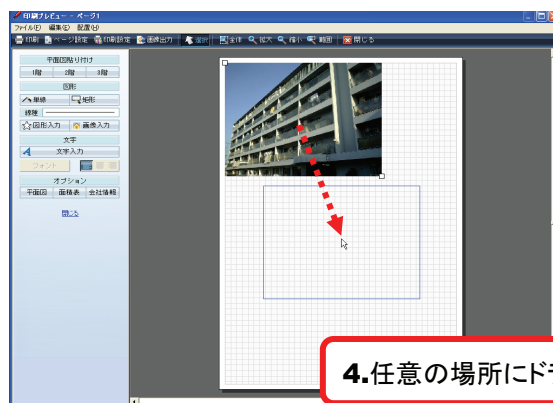
HINT

印刷画面に入力できる画像形式はBMP、JPGです。
あらかじめ画像ファイルはご自身でご用意ください。

3. [開く]をクリックしてください。
印刷用紙エリアに選択した画像が表示されます。



4. 表示された画像はドラッグすることで、任意の位置に移動できます。



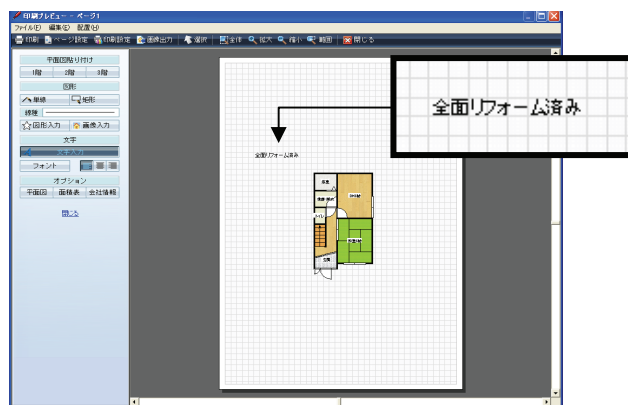
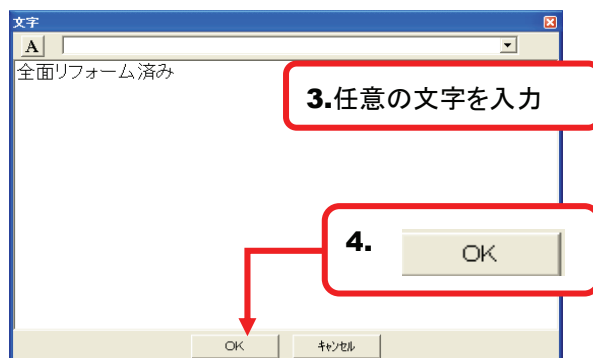
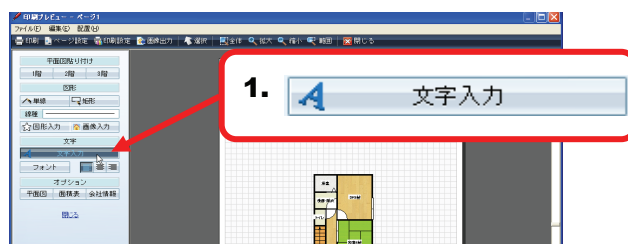
5. 画像の周囲のハンドルをドラッグすれば、大きさを自由に変更できます。



76 印刷画面に文字を入力するには？

文字入力（印刷画面）

1. 入力パネルの[文字入力]をクリックしてください。
2. 印刷用紙エリア内でクリックすると、文字ダイアログが表示されます。
3. 文字ダイアログに任意の文字を入力してください。
4. [OK]をクリックすると文字が入力されます。



HINT

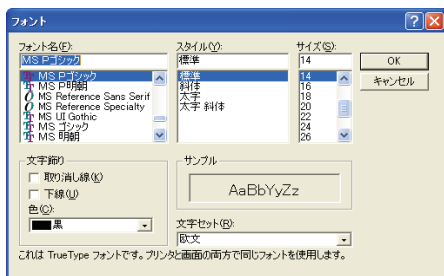
入力した文字はドラッグすれば自由に移動できます。

HINT

■文字のフォントやサイズを変更

印刷画面に入力する文字のフォントやサイズを変更するには、入力パネルの[フォント]をクリックしてください。

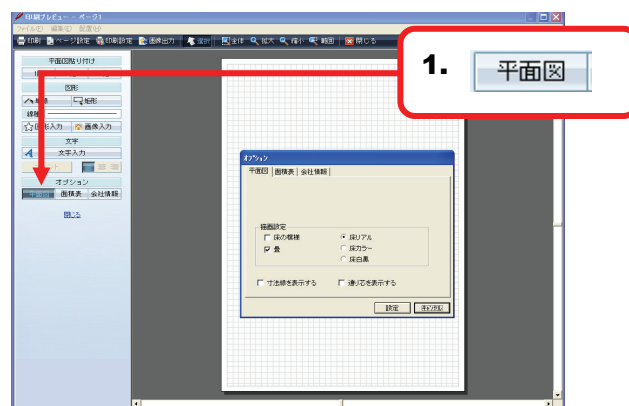
フォントダイアログが表示されますので、フォントやサイズ自由に設定してください。



77 印刷時の図面の色や床の模様を変更するには？

平面図設定（印刷画面）

1. 入力パネルの[平面図]をクリックしてください。
「オプション」ダイアログが表示されます。



2. 描画設定、寸法線、通り芯の各項目についての設定を行います。

描画設定

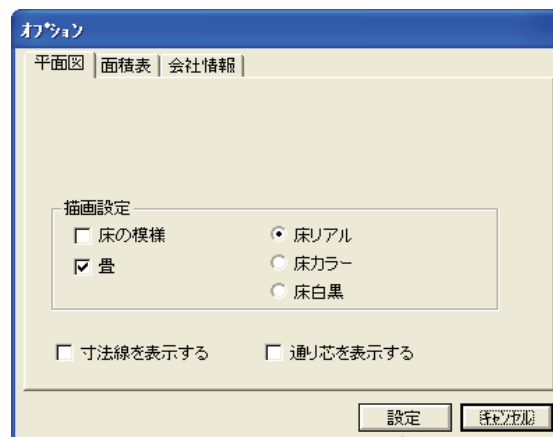
印刷時の床の模様や色を設定できます。
詳しくはP.101参照。

寸法線を表示する

チェックを入れると、設定後に印刷画面に貼り付けた図面に寸法線が表示できます。
※既に印刷画面に貼り付けた図面に寸法線を表示する場合の操作はP.138を参照

通り芯を表示する

チェックを入れると、設定後に印刷画面に貼り付けた図面に通り芯が表示できます。なお、通り芯は補助線を利用して作図している場合のみ表示可能です。
※既に印刷画面に貼り付けた図面に寸法線を表示する場合の操作はP.139を参照



3.

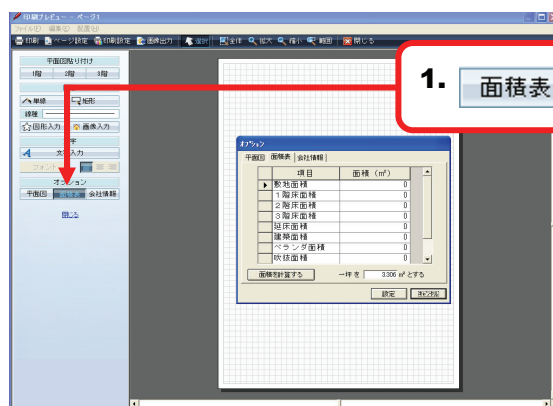
設定

3. 設定をクリックすると、変更が反映されます。

78 面積表を印刷するには？

面積表（印刷画面）

1. 入力パネルの[面積表]をクリックしてください。
「オプション」ダイアログが表示されます。



2. [面積を計算する]をクリックすると、作成した図面の面積が自動計算されます。

HINT

数値は手動で任意の数値に打ち変えることも可能です。

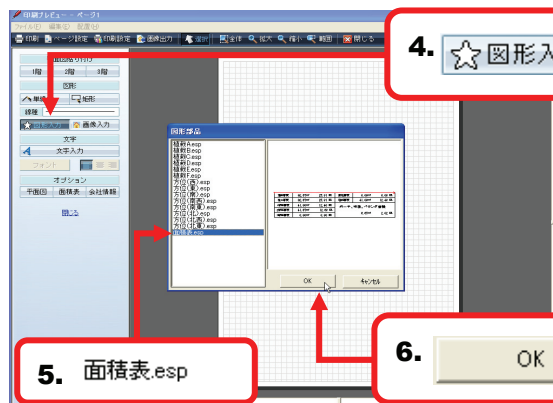
3. [設定]をクリックしてください。
設定した面積表は図形入力から呼び出すことが出来ます。



4. 入力パネルの[図形入力]をクリックしてください。
図形部品ダイアログが表示されます。

5. 図形部品ダイアログの「面積表.esp」を選択してください。

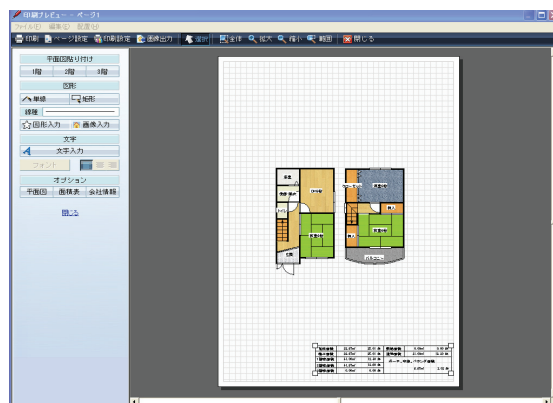
6. [OK]をクリックしてください。



7. 印刷用紙エリアに面積表が表示されます。
表示された面積表はドラッグすることで、任意の位置に移動できます。

HINT

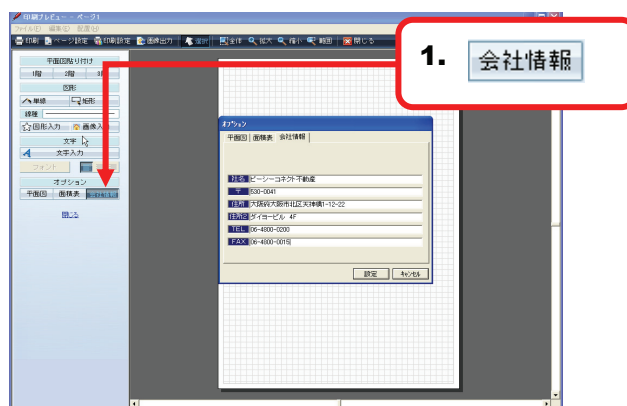
図面に変更があった場合には、再度、1～3の手順を行うことにより、面積を再計算できます。



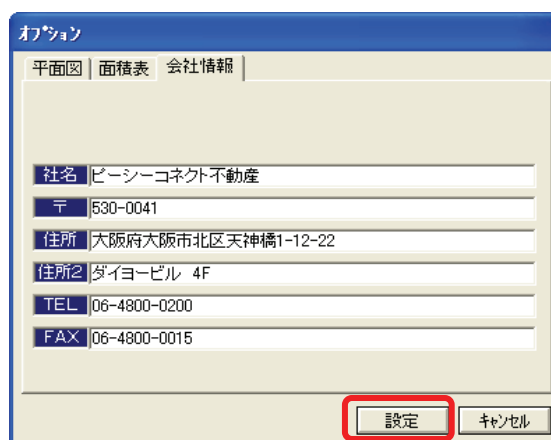
79 会社情報を入力するには？

会社情報（印刷画面）

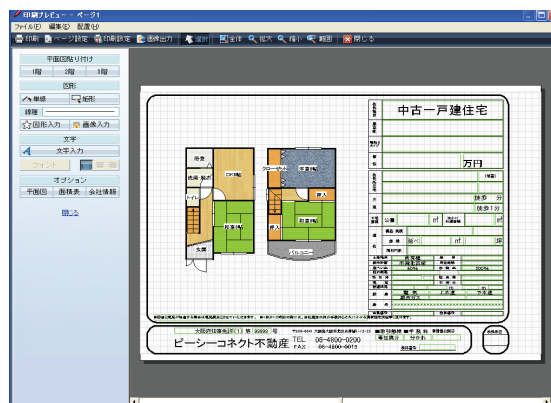
1. 入力パネルの[会社情報]をクリックしてください。
「オプション」ダイアログが表示されます。



2. 社名、住所、電話番号などの情報を入力し、
[設定]をクリックしてください。



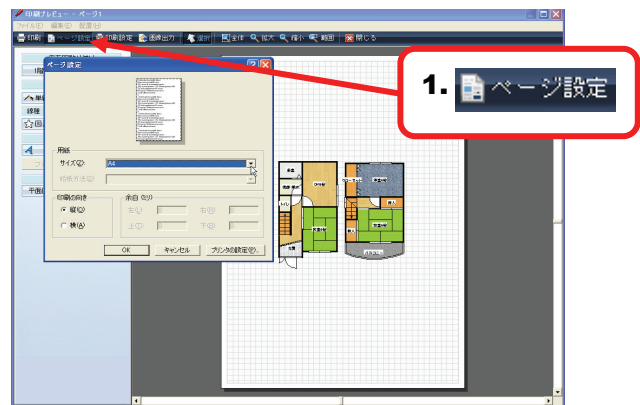
3. 設定した会社情報は、「定型フォーム」に反映されます。「定型フォーム」についてはP.133を参照してください。



80 印刷する用紙のサイズや向きを変更するには？

ページ設定（印刷画面）

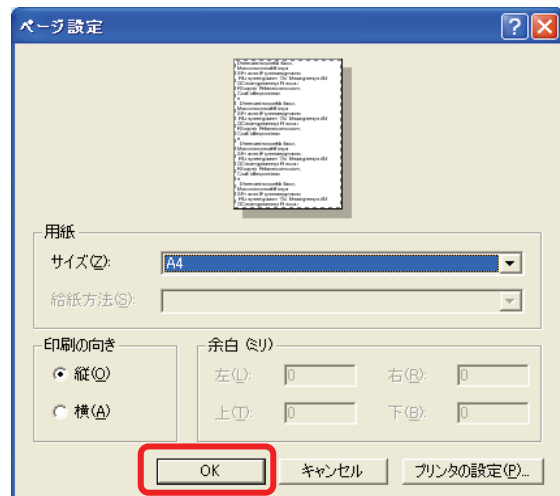
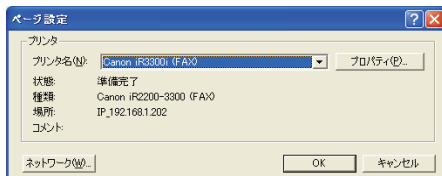
1. ツールバーの[ページ設定]をクリックしてください。
「ページ設定」ダイアログが表示されます。



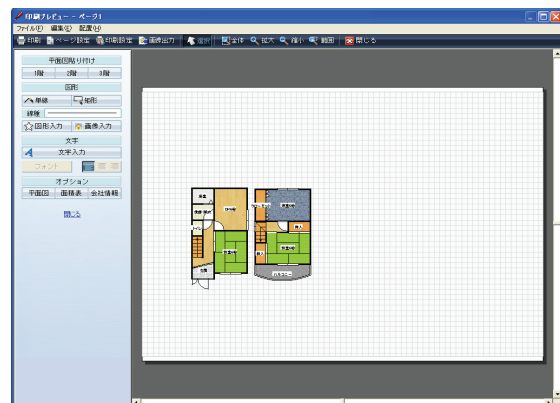
2. 用紙のサイズ、印刷の向きを設定し、[OK]をクリックしてください。

HINT

ここでの設定は現在選択しているプリンタの機能を反映しますので、対応していない用紙サイズは選択できません。選択しているプリンタを変更する場合には、[プリンタ設定(P)]をクリックし、プリンタの設定を変更してください。



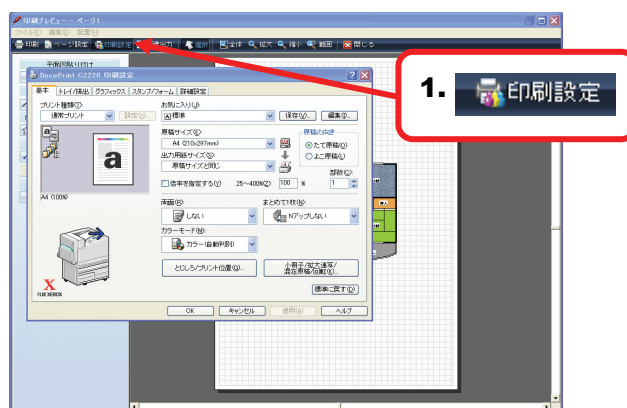
3. 印刷用紙エリアが設定した内容に合わせて表示されます。



81 プリンタの設定を変更するには？

印刷設定（印刷画面）

1. ツールバーの[印刷設定]をクリックしてください。
現在、選択しているプリンタの印刷設定が表示されます。
表示される印刷設定画面はプリンタのメーカー、機種などによって異なります。



2. プリンタ側の設定を変更することができます。
プリンタ側のカラー印刷、白黒印刷などの設定を行います。
ここでの操作はプリンタによって異なりますので、操作の詳細はお使いのプリンタの説明書などをご覧になるか、プリンタのメーカーにお問い合わせください。



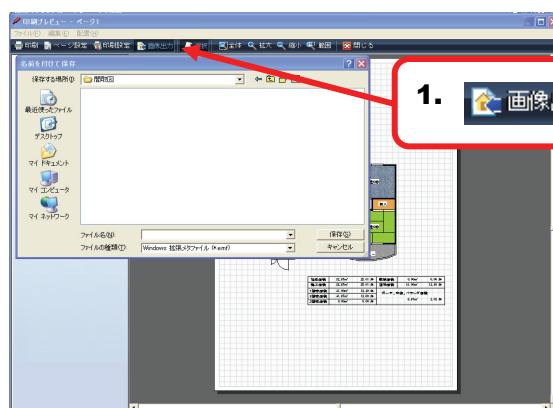
注意！

印刷設定で変更した内容は、プリンタの標準設定となりますので、『間取りプレミアム』以外のソフトを使用する場合でも反映されます。他のソフトでは今回の設定を利用したくない場合には、必ず印刷設定を元に戻しておいてください。

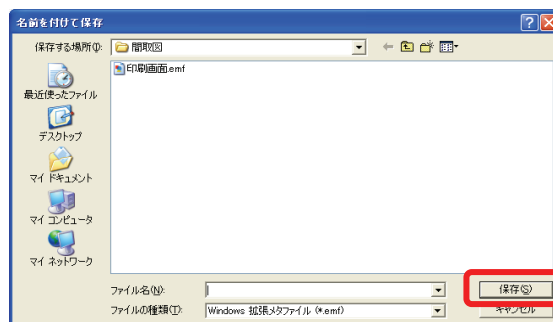
82 印刷画面を画像ファイルとして保存するには？

画像出力（印刷画面）

1. ツールバーの[画像出力]をクリックしてください。
「名前をつけて保存」ダイアログが表示されます。



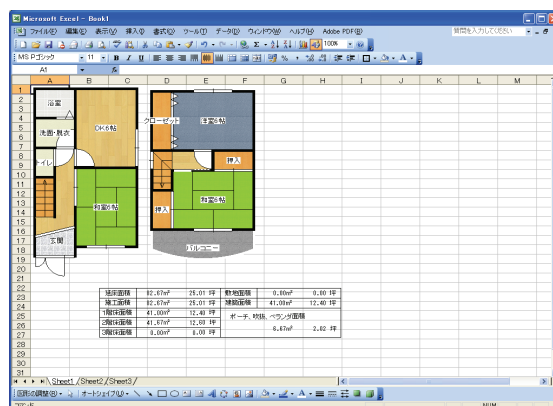
2. 表示された「名前をつけて保存」ダイアログの、「保存する場所」「ファイル名」を指定し、
[保存(S)]をクリックしてください。



3. 印刷画面上に配置されている、間取図、文字、
図形、表などを全て画像ファイル(emf形式)で
保存できました。

HINT

保存した画像ファイル(.emf)はWord、Excelなどのソフトに
貼り付けることができます。但し、ホームページなどには
掲載できませんのでご注意ください。

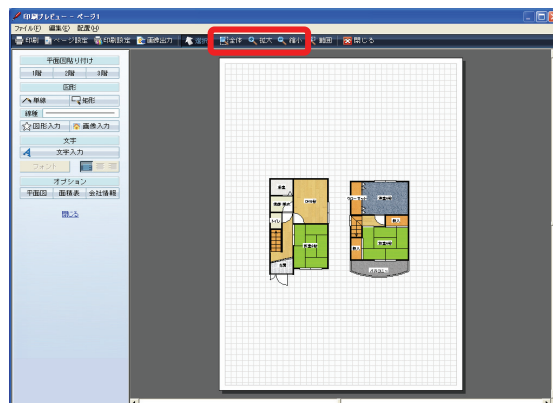


83 印刷画面を拡大縮小して表示するには？

全体図/拡大/縮小/範囲拡大（印刷画面）

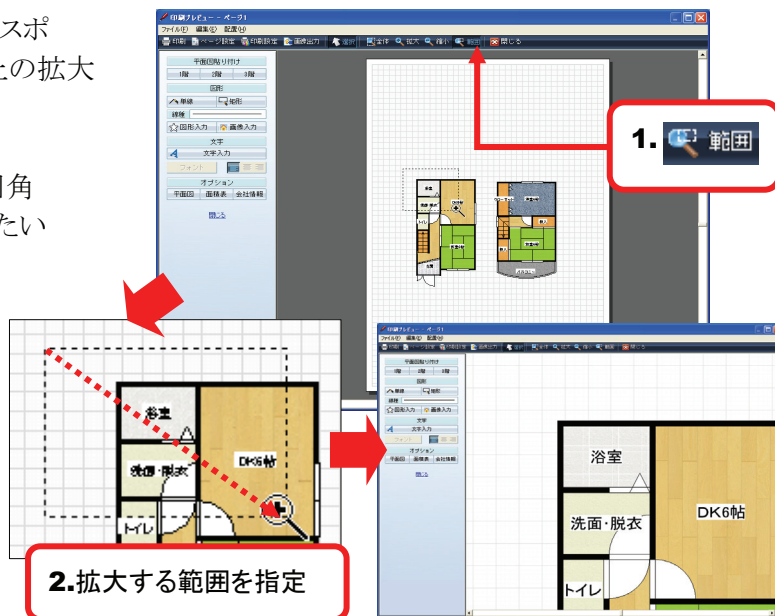
A 拡大表示/縮小表示/全体表示

1. ツールバーの[拡大]をクリックすると、印刷用紙エリアが拡大表示されます。
2. ツールバーの[縮小]をクリックすると、印刷用紙エリアが縮小表示されます。
3. ツールバーの[全体]をクリックすると、印刷用紙エリア全体が表示されます。



B 指定した範囲だけを拡大表示したい

1. ツールバーの[範囲]をクリックすると、マウスポインタが虫眼鏡の形に変わります。図面上の拡大したい場所でクリックしてください。
2. マウスポインタの移動に合わせて、線で四角形の枠が表示されますので、拡大表示したい範囲を枠内に収めてクリックしてください。
3. 指定した範囲が拡大表示できました。



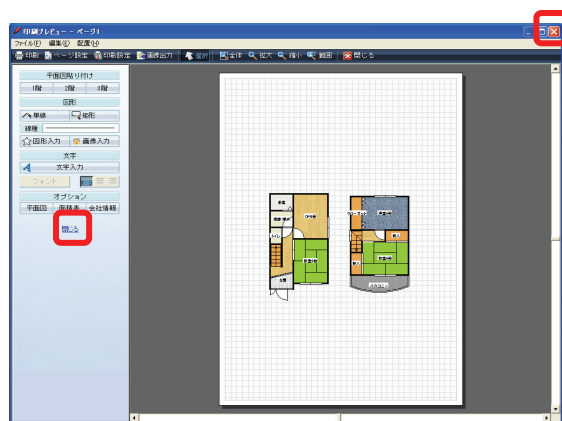
HINT

このページで解説している図面の拡大縮小は画面の表示状態を変更する機能ですので、印刷時などの実際の図面の大きさには影響がありません。

84 印刷画面から作図画面に戻るには？

印刷画面を終了する（閉じる）

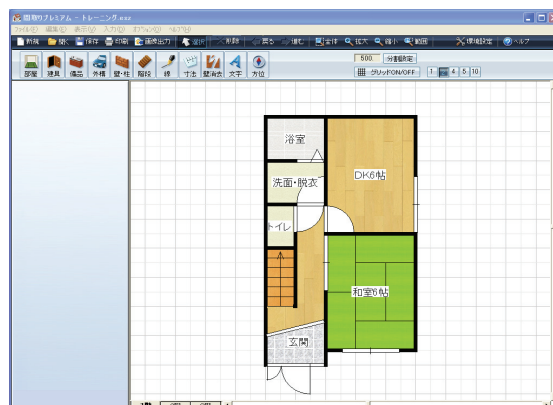
1. ツールバーの[閉じる]をクリックしてください。
または、メニューバーの[×]、入力パネルの[閉じる]でも同じ操作を行えます。



2. 作図画面に戻りました。

HINT

再度、作図画面で[印刷]をクリックすれば、作図画面に戻る前の状態で、印刷画面を開けます。



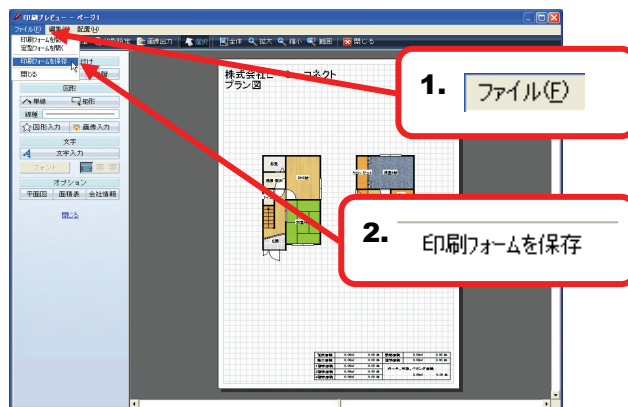
85 印刷画面のレイアウトを保存するには？

印刷フォームを保存/印刷フォームを開く（印刷画面）

1. メニューバーの[ファイル(F)]をクリックしてください。
2. 表示されたメニューから[印刷フォームを保存]をクリックしてください。

注意！

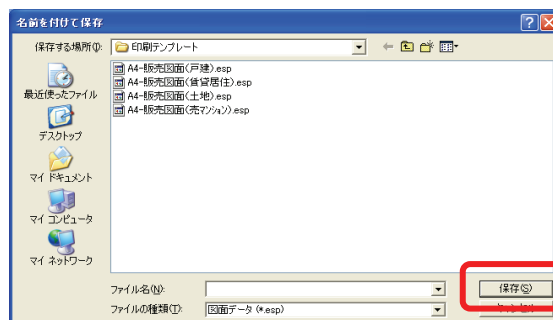
[印刷フォームを保存]で、保存されるのはレイアウト情報と印刷画面上で入力した図形や線、文字のみです。作図画面で作成した図面は保存できませんので、図面を保存する場合には、一度、作図画面に戻り[保存]を行ってください。



3. 表示された「名前をつけて保存」ダイアログの、「ファイル名」を指定し、[保存(S)]をクリックしてください。

注意！

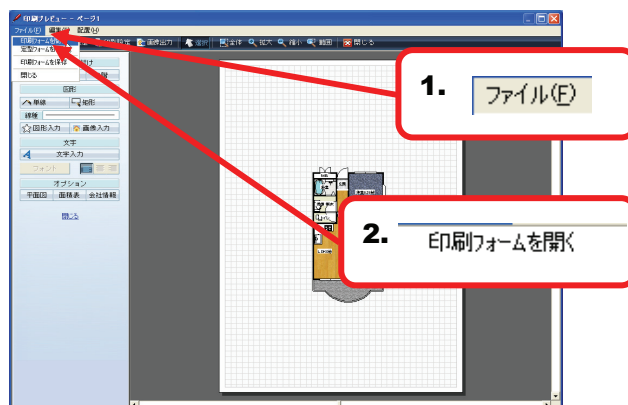
標準で保存してある定型フォームに書きしなまいようご注意ください。



4. 印刷フォームを保存できました。

■ 保存した印刷フォームを開くには？

1. メニューバーの[ファイル(F)]をクリックしてください。
2. 表示されたメニューから[印刷フォームを開く]をクリックしてください。



2. 表示された「ファイルを開く」ダイアログから、開きたい印刷フォームを選択し、[開く]をクリックしてください。

HINT

物件資料作成をより便利にお使いになりたい方には、弊社製品『ひな形Bank』をお薦めいたします。
詳しくは TEL 0120-333-343 までお問合せください。

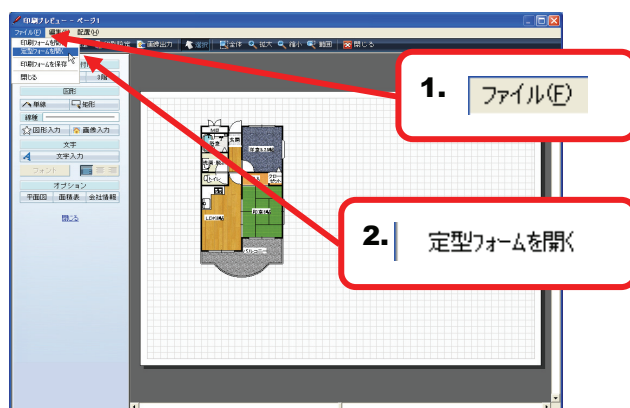


86 印刷画面で物件資料を作成するには？

定型フォーム

1. メニューバーの[ファイル(F)]をクリックしてください。

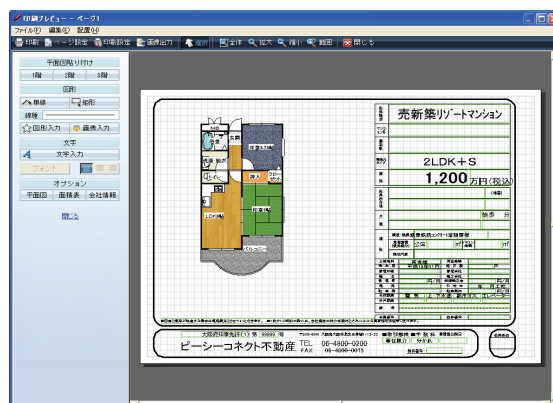
2. 表示されたメニューから[定型フォームを開く]をクリックしてください。



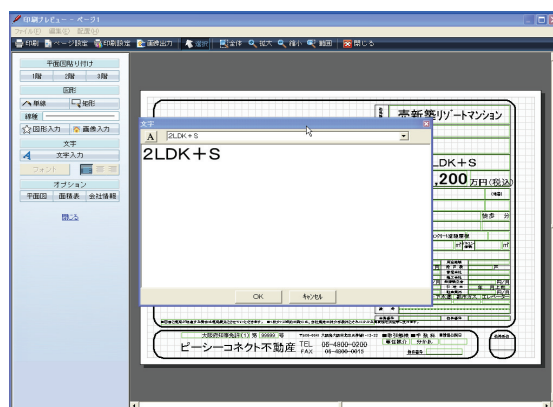
3. 表示された「ファイルを開く」ダイアログから、物件の種類に対応した定型フォームを選択し「開く」をクリックしてください。



4. 印刷用紙エリアに定型フォームが表示されます。



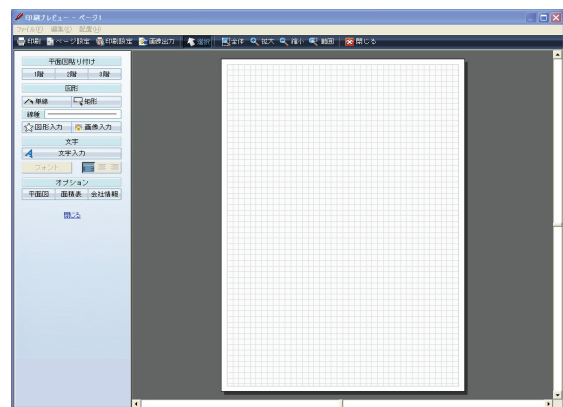
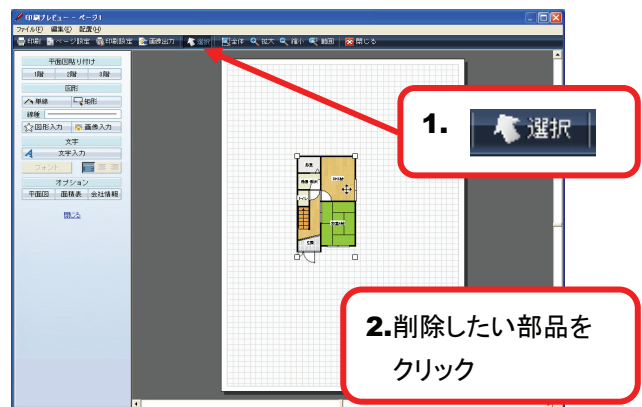
5. 緑の枠内でクリックすると、フォームへの入力ダイアログが表示されます。各項目を入力してください。



87 印刷画面上の図面などを削除するには？

削除（印刷）

1. ツールバーの[選択]をクリックしてください。
2. 削除したい部品を選択してください。
3. 印刷画面上で右クリックしてください。
4. 表示されたメニューから[削除]をクリックしてください。
5. 選択していた部品が削除できました。



HINT

削除したい部品を選択した後、キーボードの[Delete]キーを押しても、上記同様に削除できます。

Delete

88 印刷画面上で図面をコピーするには？

コピー/切り取り/貼り付け/貼り付け(P) (印刷画面)

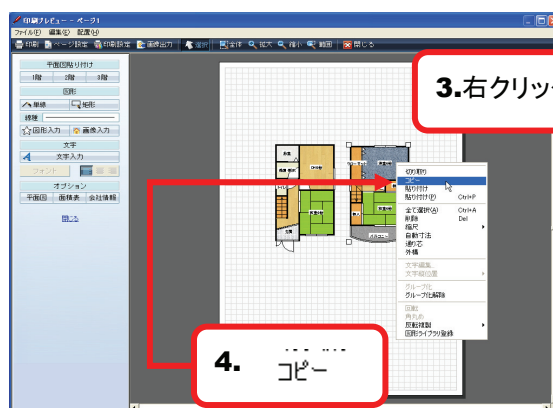
1. ツールバーの[選択]をクリックしてください。

2. コピーしたい部品を選択してください。



3. 印刷画面上で右クリックしてください。

4. 表示されたメニューから[コピー]をクリックしてください



HINT

コピーした図面を同時に、印刷画面から消したい場合には
[切り取り]を選択してください。

「コピー」または「切り取り」を行った部品を貼り付けるには？

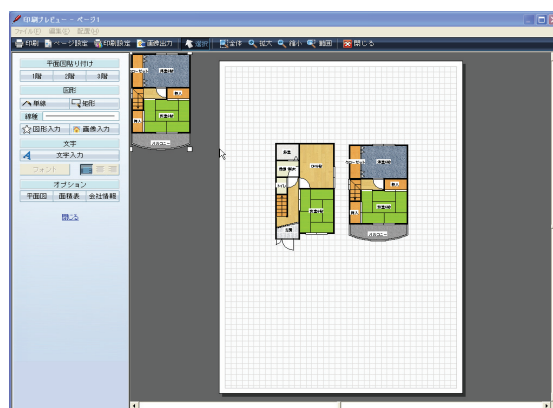
1. 印刷画面上で右クリックしてください。

2. 表示されたメニューから[貼り付け]をクリックしてください。

HINT

ホームページに掲載されている画像など、『間取りプレミアム』以外でコピーを行ったものを、貼り付ける場合には
[貼り付け(P)]を選択してください。

3. 「コピー」または「切り取り」を行った部品が印刷用紙エリアの左上に表示されます。



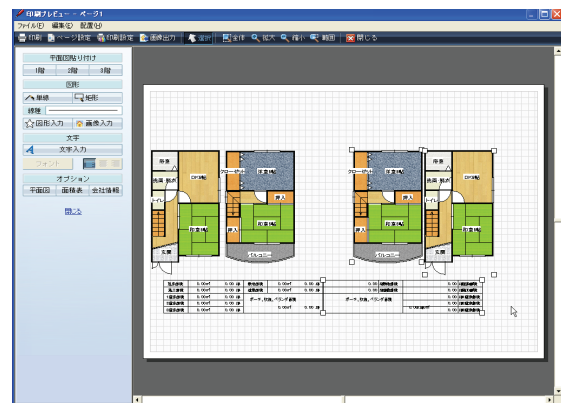
89 印刷画面上の図面のレイアウトを反転するには？

反転複製（印刷）

1. ツールバーの[選択]をクリックしてください。
2. 反転したい図面を選択してください。
※ここでは全体を選択しています。
3. 印刷画面上で右クリックしてください。
4. 表示されたメニューから[反転複製]をクリックしてください。
5. 表示されたサブメニューから図面を反転させる方向を選択しクリックしてください。
6. 指定した方向にレイアウトを反転させた図面が複製できました。

HINT

この機能では、印刷画面上に配置している図面などのレイアウトのみが反転します。間取図そのものを反転する場合には、作図画面に戻り「反転」「反転複製」を行ってください。
詳しくは●ページ参照



90 印刷する図面の大きさを変更するには？

縮尺

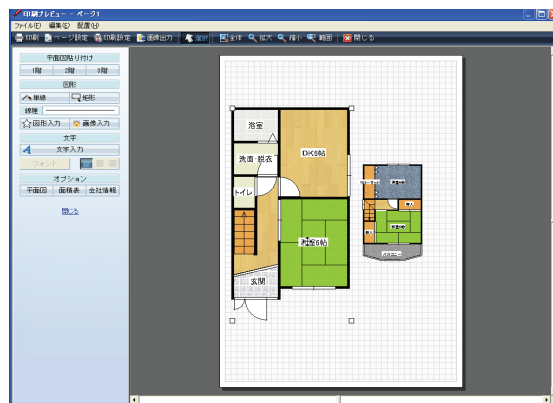
1. ツールバーの[選択]をクリックしてください。
2. 大きさを変更したい図面を選択してください。



3. 作図画面上で右クリックしてください。
4. 表示されたメニューから[縮尺]をクリックしてください。
5. 表示されたサブメニューから[1/50][1/75][1/100][1/150][1/200][1/250]から任意の縮尺を選択しクリックしてください。



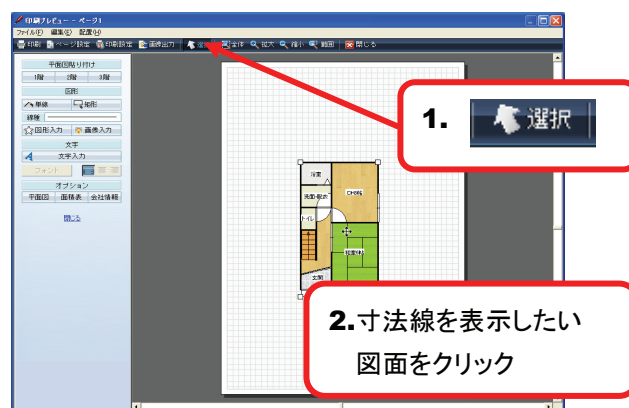
6. 縮尺が変更できました。



91 寸法線をつけて図面を印刷するには？

自動寸法（印刷）

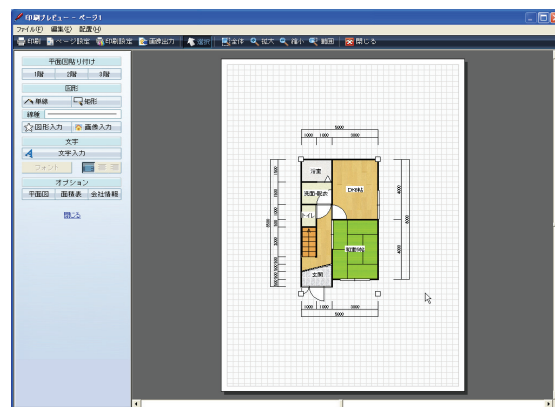
1. ツールバーの[選択]をクリックしてください。
2. 寸法線を表示したい図面を選択してください。



3. 作図画面上で右クリックしてください。
4. 表示されたメニューから[自動寸法]をクリックしてください。



5. 寸法線が表示されました。



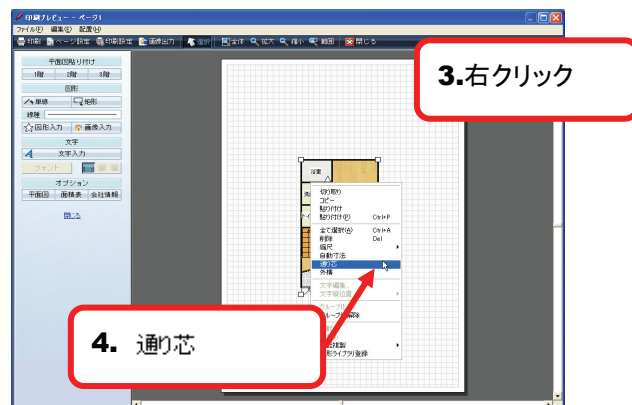
92 通り芯をつけて図面を印刷するには？

通り芯（印刷）

1. ツールバーの[選択]をクリックしてください。
2. 通り芯を表示したい図面を選択してください。



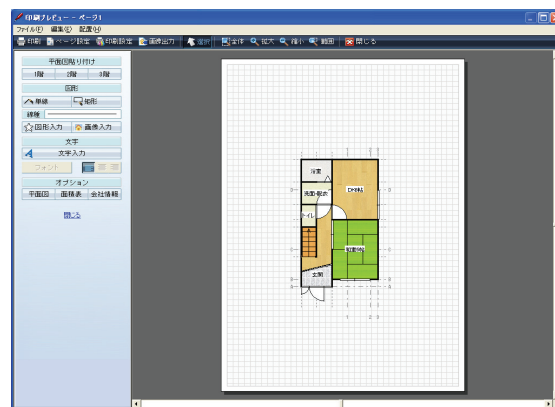
3. 作図画面上で右クリックしてください。
4. 表示されたメニューから[通り芯]をクリックしてください。



5. 通り芯が表示されました。

HINT

「補助線」機能を使って作図した図面以外では、通り芯は表示できません。



93 作図画面で配置した自動車や方位を印刷するには？

外構（印刷）

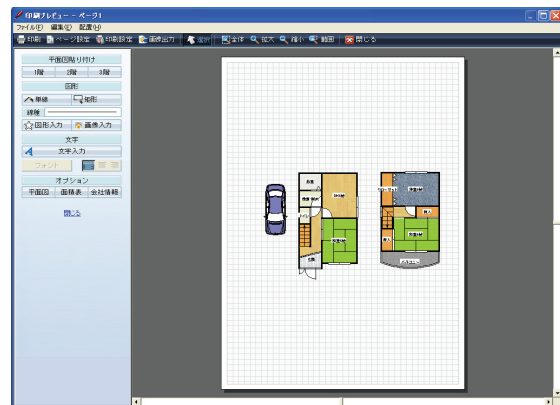
1. ツールバーの[選択]をクリックしてください。
2. 自動車や方位を表示したい図面を選択してください。



3. 作図画面上で右クリックしてください。
4. 表示されたメニューから[外構]をクリックしてください。



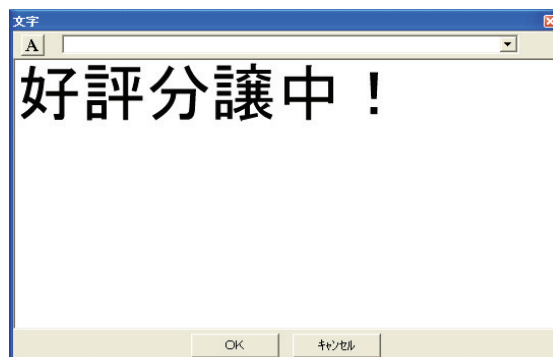
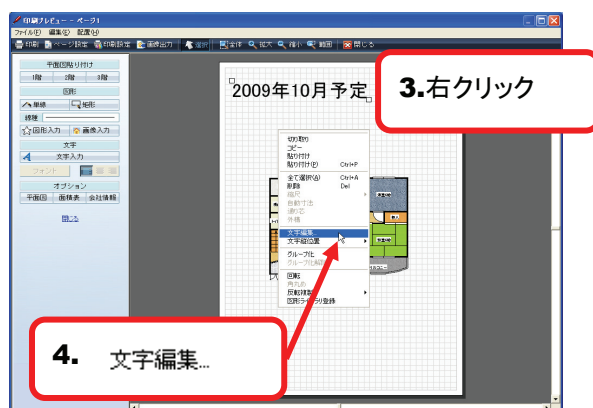
5. 外構(自動車、方位など)が表示されました。



94 印刷画面に入力した文字を編集するには？

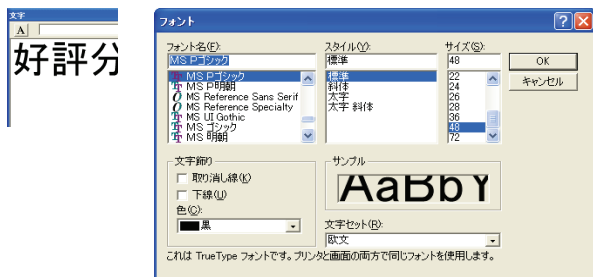
文字編集（印刷）

1. ツールバーの[選択]をクリックしてください。
2. 編集したい文字を選択してください。
3. 作図画面上で右クリックしてください。
4. 表示されたメニューから[文字編集]をクリックしてください。
5. 文字ダイアログが表示されますので、入力されている文字を変更してください。

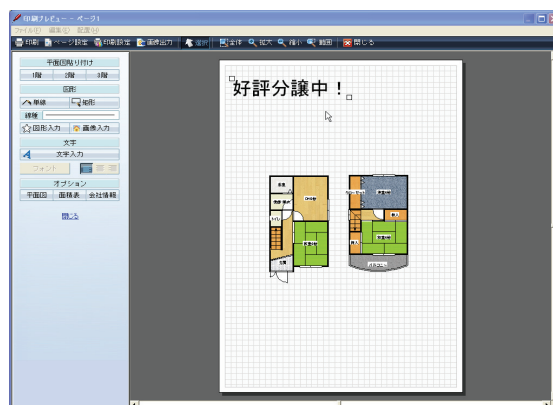


HINT

フォントや文字サイズを変更したい場合には[A]をクリックしてください。フォントダイアログが表示されますので、任意の設定に変更し[OK]をクリックしてください。



6. [OK]をクリックしてください。
7. 文字が変更できました。



95 印刷画面上の図面などをグループ化するには？

グループ化/グループ化解除（印刷）

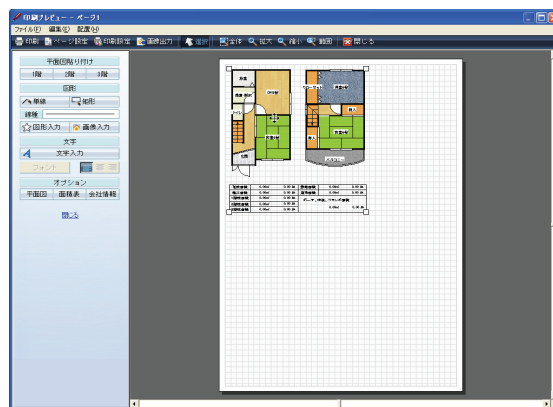
1. ツールバーの[選択]をクリックしてください。
2. グループ化したい図面などを選択してください。
※ここでは全体を選択しています。



3. 印刷画面上で右クリックしてください。
4. 表示されたメニューから[グループ化]をクリックしてください。

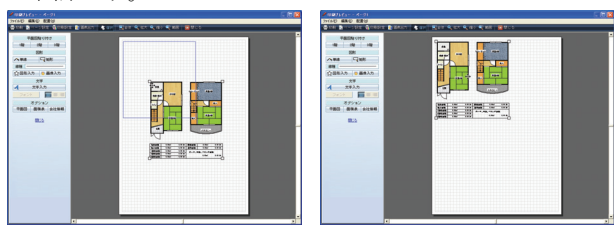


5. 指定した図面などがグループ化されました。



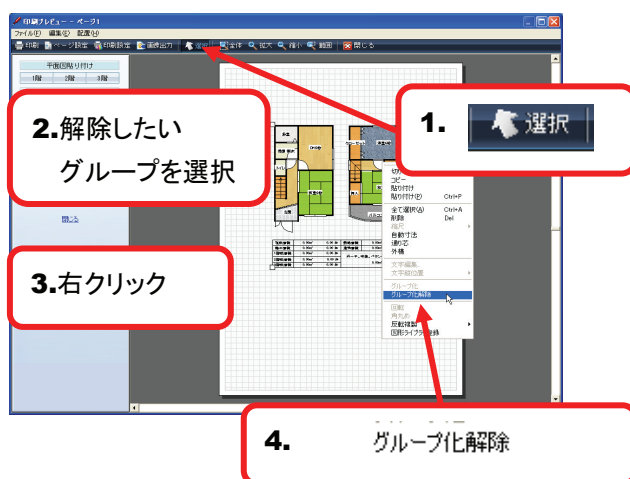
HINT

グループ化した図面などは、まとめて移動させたりすることが出来ます。



■ グループ化解除

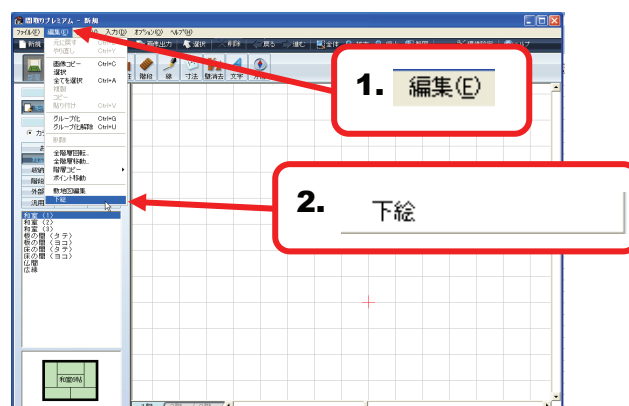
1. ツールバーの[選択]をクリックしてください。
2. グループ化している図面をクリックして選択してください。
3. 印刷画面上で右クリックしてください。
4. 表示されたメニューから[グループ化解除]をクリックしてください。
6. グループ化が解除できました。



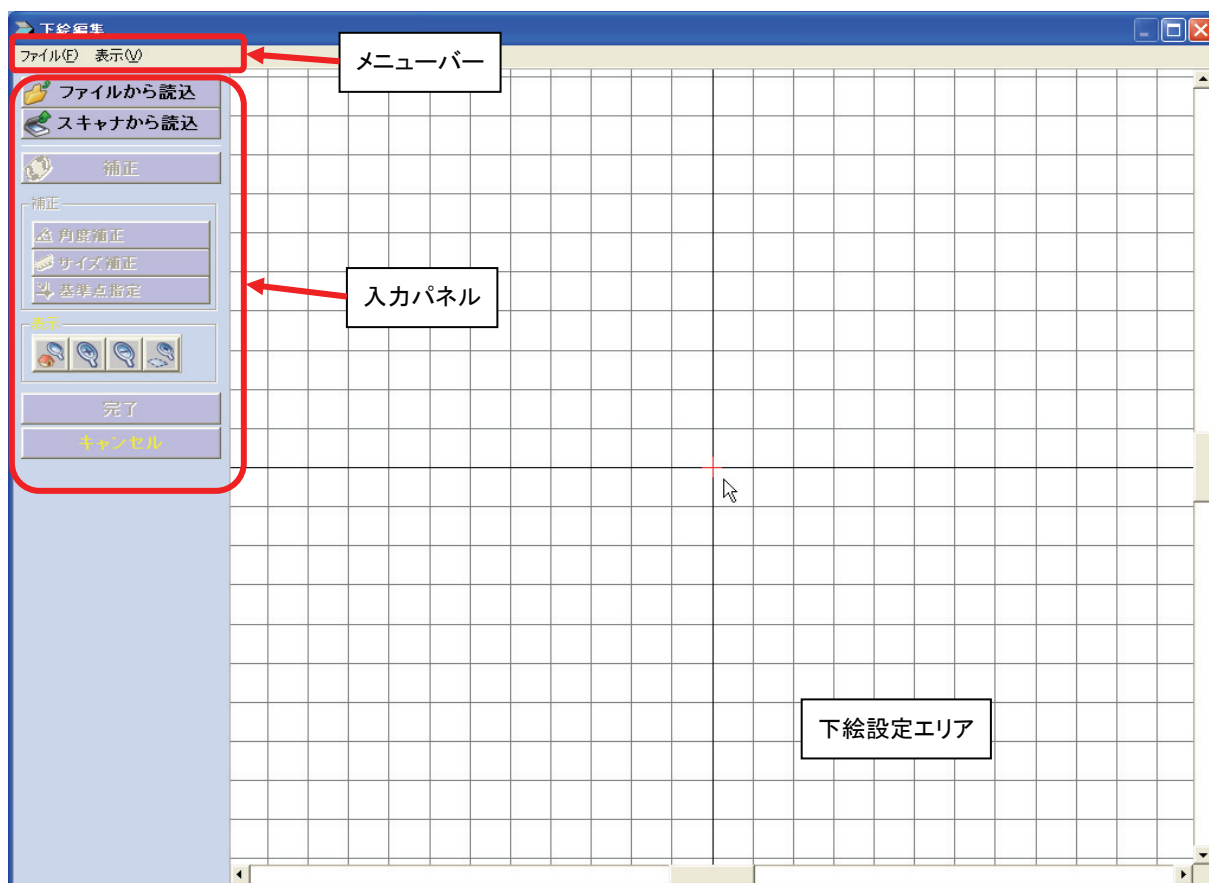
96 下絵を利用して図面を作成するには？

下絵編集

1. メニューバーの[編集]をクリックしてください。
2. 表示されたメニューから[下絵]をクリックしてください。



3. 「下絵編集」画面が表示されます。

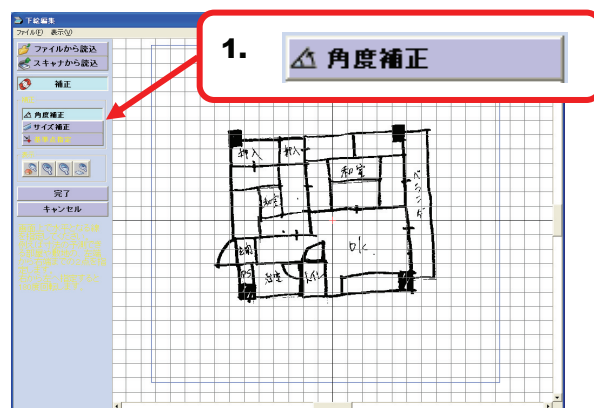


98 下絵画像の角度を調整し水平にするには？

角度補正（下絵編集）

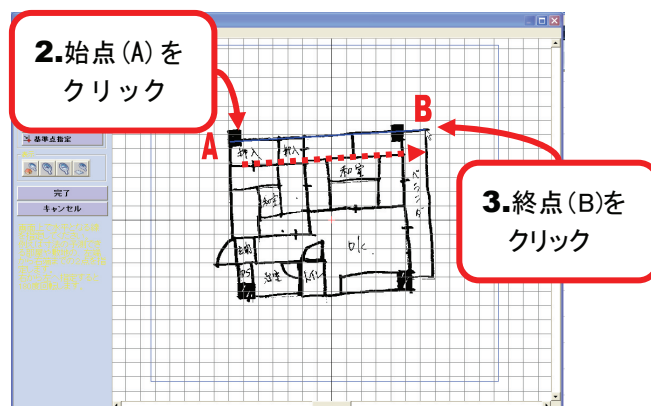
1. 取り込んだ画像が傾いている状態の場合、下絵として使用し辛いので、角度補正を行い画像を水平にしましょう。

入力パネルの[角度補正]をクリックしてください。
※ 標準だと最初から[角度補正]が選択されています。

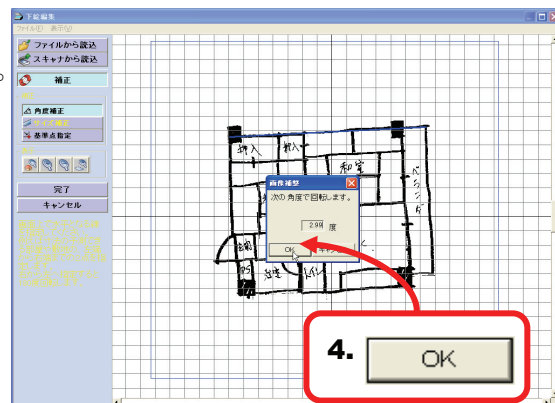


2. 図面上で水平にする線を指定します。水平にしたい線の左側の点をクリックしてください。ここでは、間取図の左上の角(A)を指定しました。

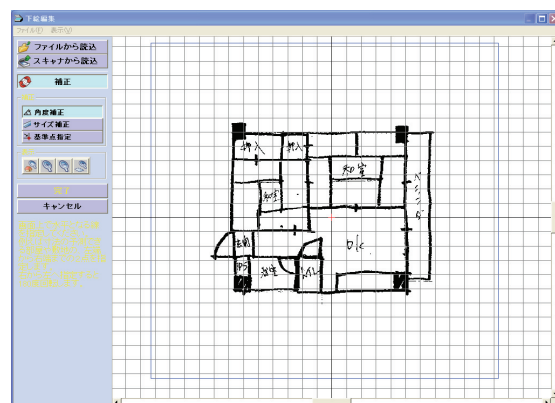
3. ポインタに合わせて青い線が表示されますので、指定した点から水平にする線をなぞるようにポインタを移動し線を引きクリックしてください。ここでは、間取図の右上の角(B)までの線を引きました。



4. 「画像補正」ダイアログに、水平にするための角度が表示されますので、[OK]をクリックしてください。



5. 画像が水平に補正されました。

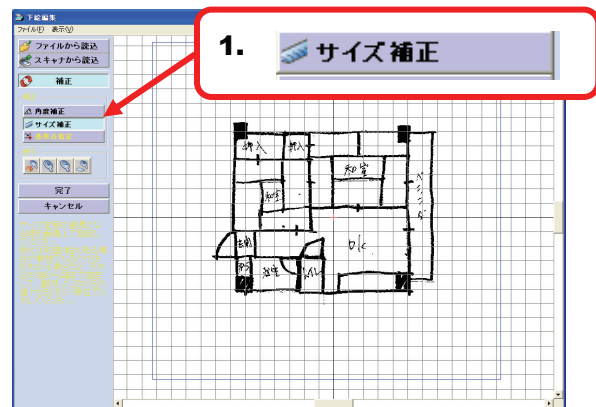


99 下絵画像がグリッドに合うようサイズを調整するには？

サイズ補正（下絵編集）

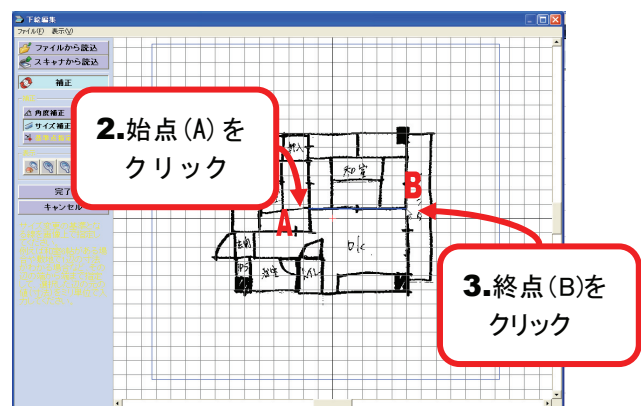
1. 図面を下絵として利用できるように、サイズ補正を行います。

入力パネルの[サイズ補正]をクリックしてください。

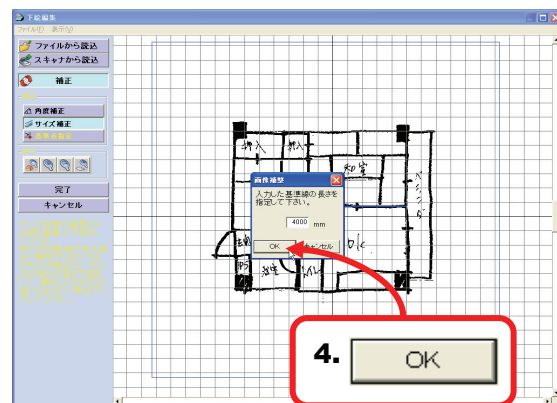


2. サイズ補正の基準となる線を指定します。間取図の中で実物の距離が分かっている、もしくは推測できる壁などを指定します。ここでは「和室6帖」の壁を指定しますので、「和室6帖」の左下の角(A)をクリックしてください。

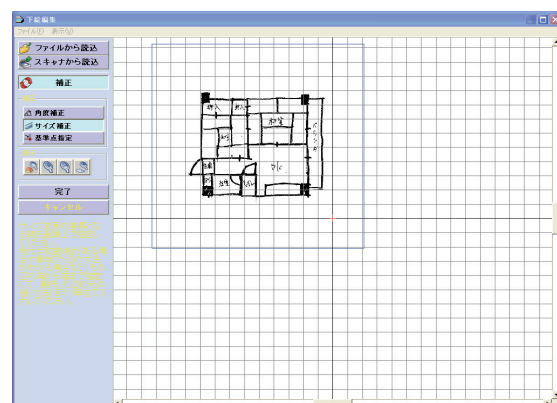
3. 基準にする線をなぞるようにポインタを移動し、サイズを指定する点でクリックしてください。ここでは「和室6帖」の「和室6帖」の右下の角(B)をクリックしてください。



4. 「画像補整」ダイアログに、2～3で指定した線の距離を入力し[OK]をクリックしてください。ここでは「4000mm」に設定しています。



5. サイズ補正が完了しました。

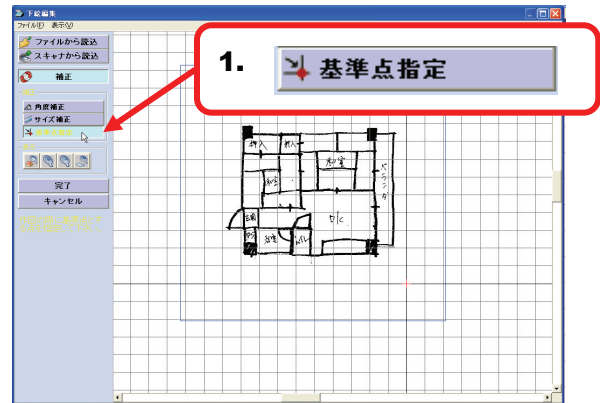


100 下絵画像の基準点を決めるには？

基準点指定（下絵編集）

1. 下絵画像を作図画面のグリッド上に表示した際の基準点を設定します。

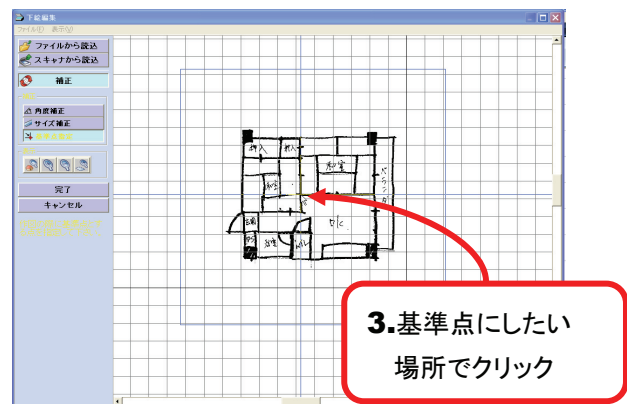
入力パネルの[基準点指定]をクリックしてください。



2. 下絵設定エリアでマウスポインタを動かすと、画面上に青い十字の線が表示されますので、十字の中心を基準点にしたい場所に合わせて、クリックしてください。

HINT

サイズ補正の際に指定した始点、終点のいずれかを基準点に設定すると、グリッドに合わせて作図しやすくなります。

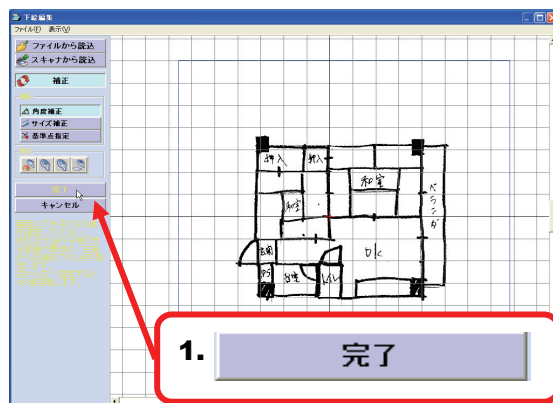


3. 基準点を中心に図面が表示されます。

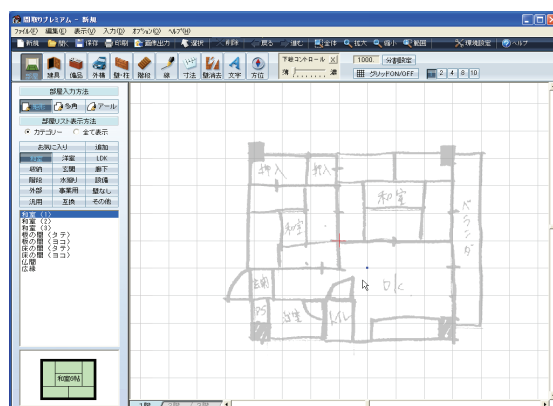
101 下絵画像を図面作成画面に表示するには？

下絵画像を表示する（下絵編集）

1. 下絵画像の補正が完了しましたら、
入力パネルの[完了]をクリックしてください。



2. 作図画面に下絵画像が表示されます。



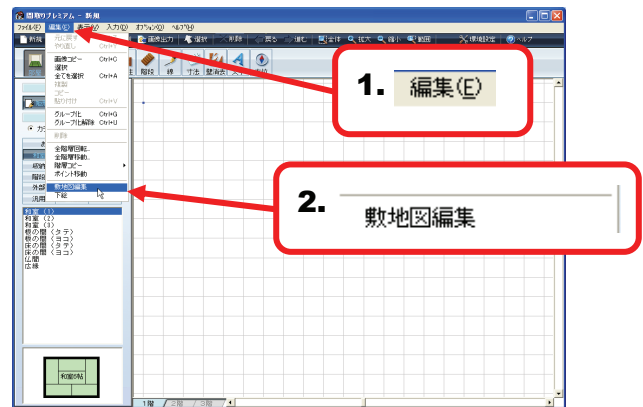
102 三斜求積図を元に敷地図を作成するには？①

敷地図編集

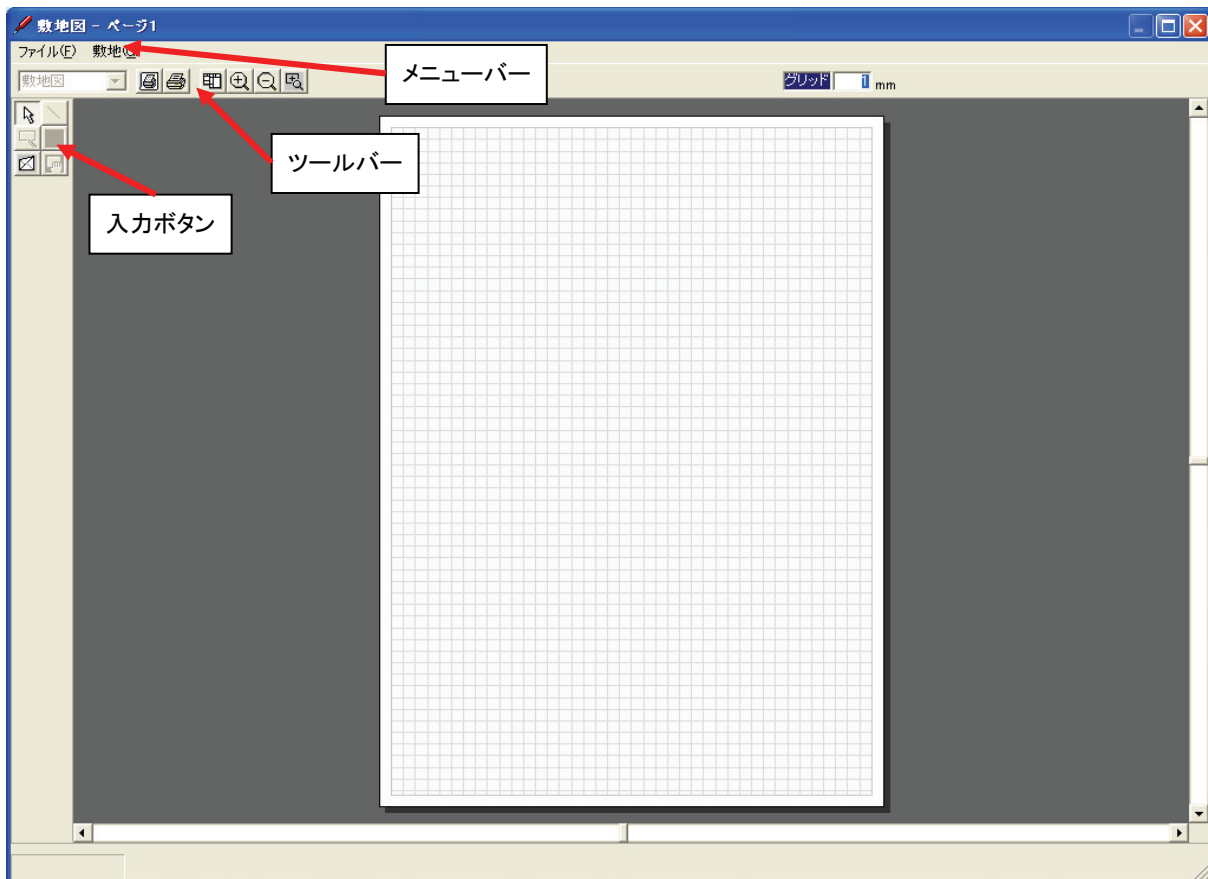
1. メニューバーの[編集]をクリックしてください。
2. 表示されたメニューから[敷地図編集]をクリックしてください。

HINT

「敷地図編集」機能を利用するには、三斜求積図が必要です。
三斜求積図がない場合は、「線入力」の機能をご利用ください。
詳しくはP.68参照



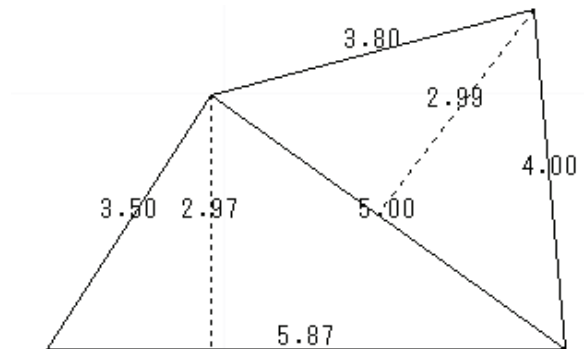
3. 敷地図編集画面が表示されます。



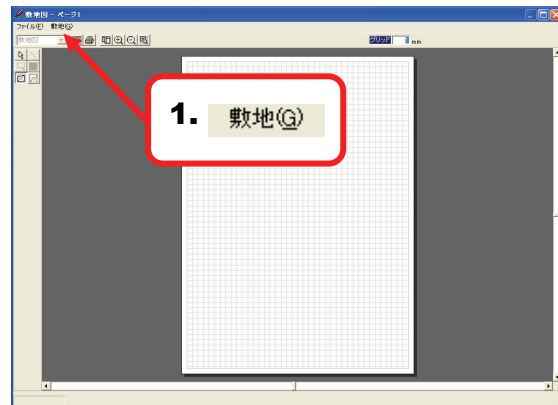
103 三斜求積図を元に敷地図を作成するには？②

敷地入力

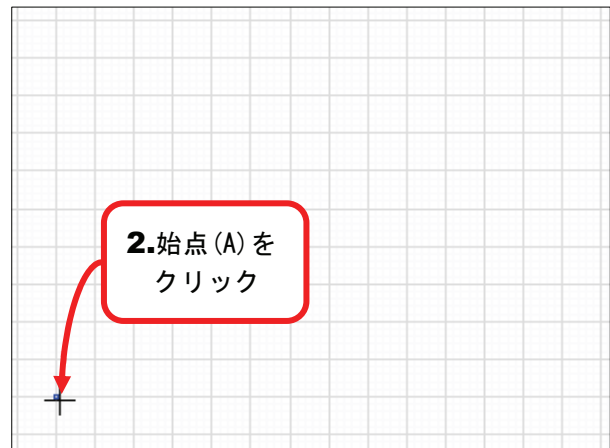
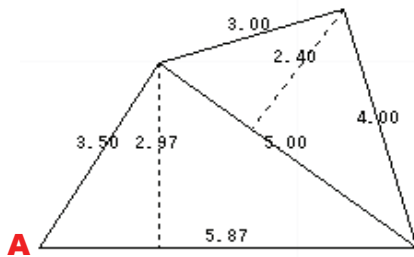
ここからは、右の求積図を元に、実際に敷地図を作成していきます。



1. [敷地入力]をクリックしてください。



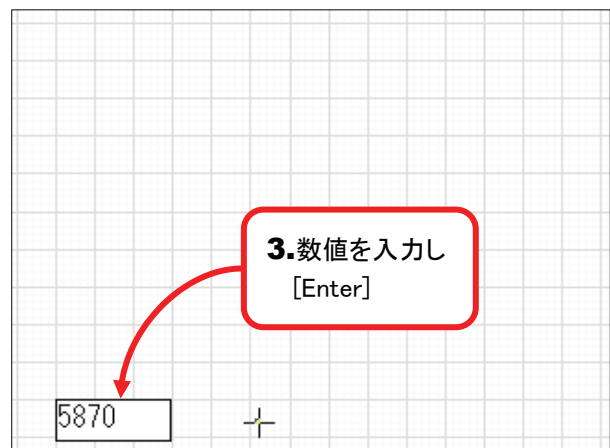
2. 敷地図の始点となる場所でクリックしてください。
今回は下図のAを始点に設定します。



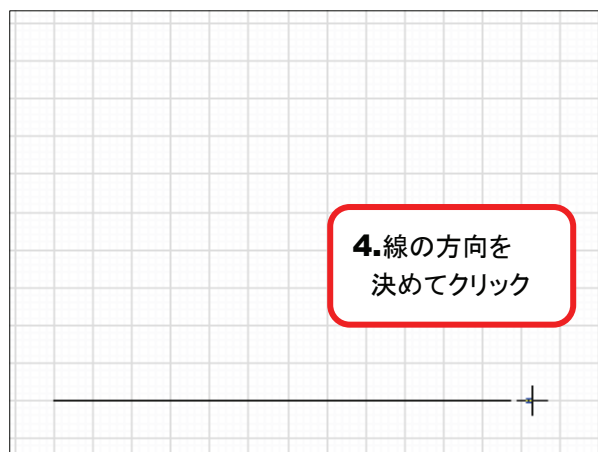
3. クリックした場所に入力ボックスが表示されますので、数値を入力し、[Enter]キーを押してください。
※ここでは「5870」を入力しています。

HINT

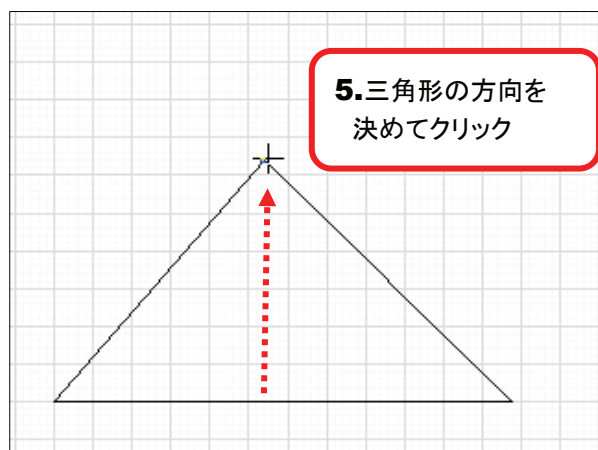
距離は必ずmm単位で入力してください。



4. マウスを動かすと、先ほど入力した距離の直線が表示されますので、任意の方向でクリックしてください。
※今回は右方向に配置しています。



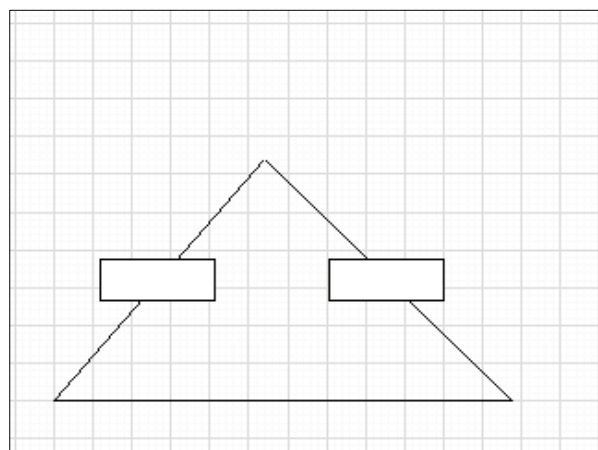
5. 4で入力した直線に対して、垂直方向にマウスを動かすと三角形が表示されますので、任意の方向でクリックしてください。



5. 入力ボックスが2カ所表示されます。

HINT

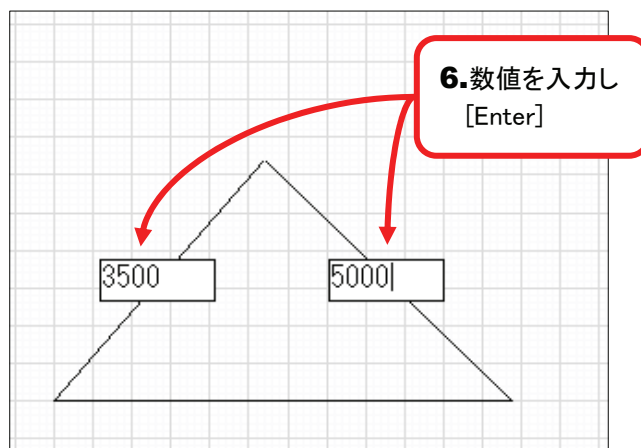
ボックスが重なって表示される場合には、ボックスが重ならなくなるまで[拡大]ボタンをクリックしてください。



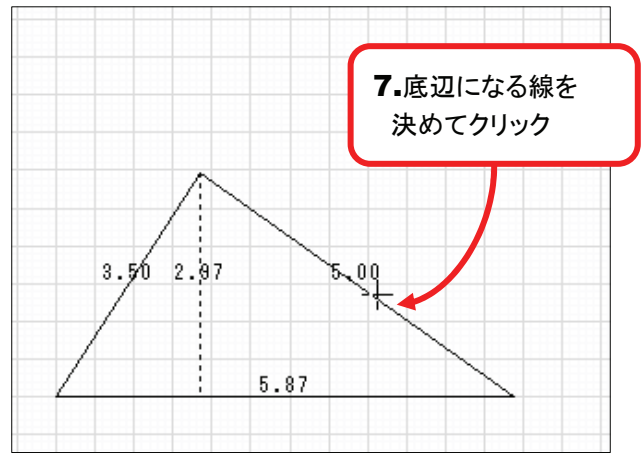
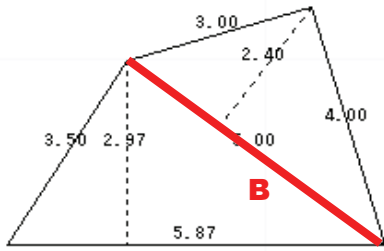
6. それぞれのボックスに数値を入力し[Enter]キーを押してください。
※ここでは左のボックスに「3500」、右のボックスに「5000」を入力しています。

HINT

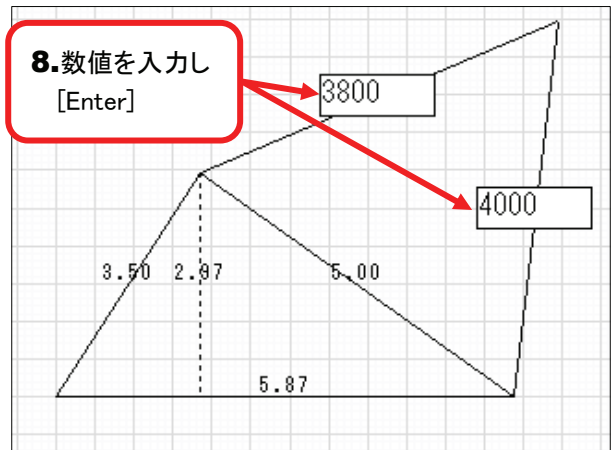
1つのボックスに数値を入力し[Enter]キーを押して、確定すると自動的に次のボックスにカーソルが移動します。



- 7.** 1つ目の三角形が確定します。
 次の三角形の底辺になる線をクリックしてください。
 今回は下図のBを底辺に設定します。



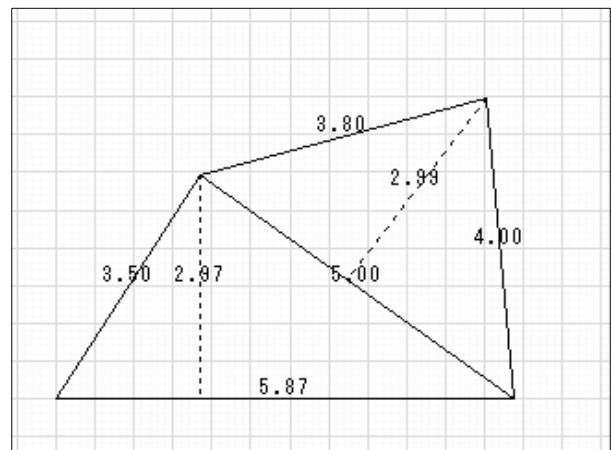
- 8.** 入力ボックスが2カ所表示されますので、**6**と同様にそれぞれのボックスに数値を入力し[Enter]キーを押してください。
 ※ここでは右のボックスに「4000」、左のボックスに「3800」を入力しています。



- 9.** 敷地図が完成しました。

HINT

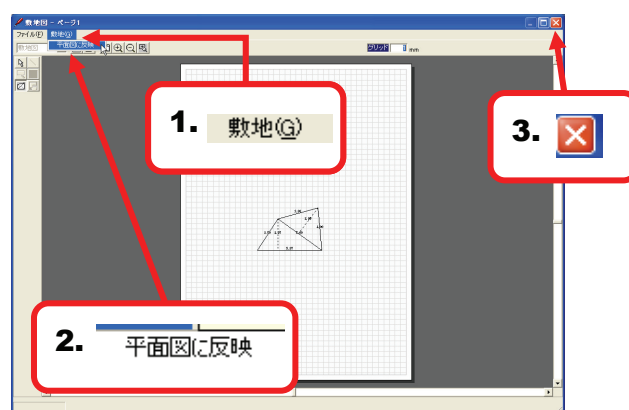
規模の大きな敷地や複雑な形状の敷地については、
 上記**7**、**8**の手順を何度か繰り返すことで、対応してください。



104 作成した敷地図を作図画面に表示するには？

平面図に反映（敷地図）

1. メニューバーの[敷地]をクリックし、
2. [平面図に反映]をクリックしてください。
3. [×]をクリックし敷地図編集画面を閉じてください。



4. 作成した図面が作図画面に表示されます。

